

令和8年度

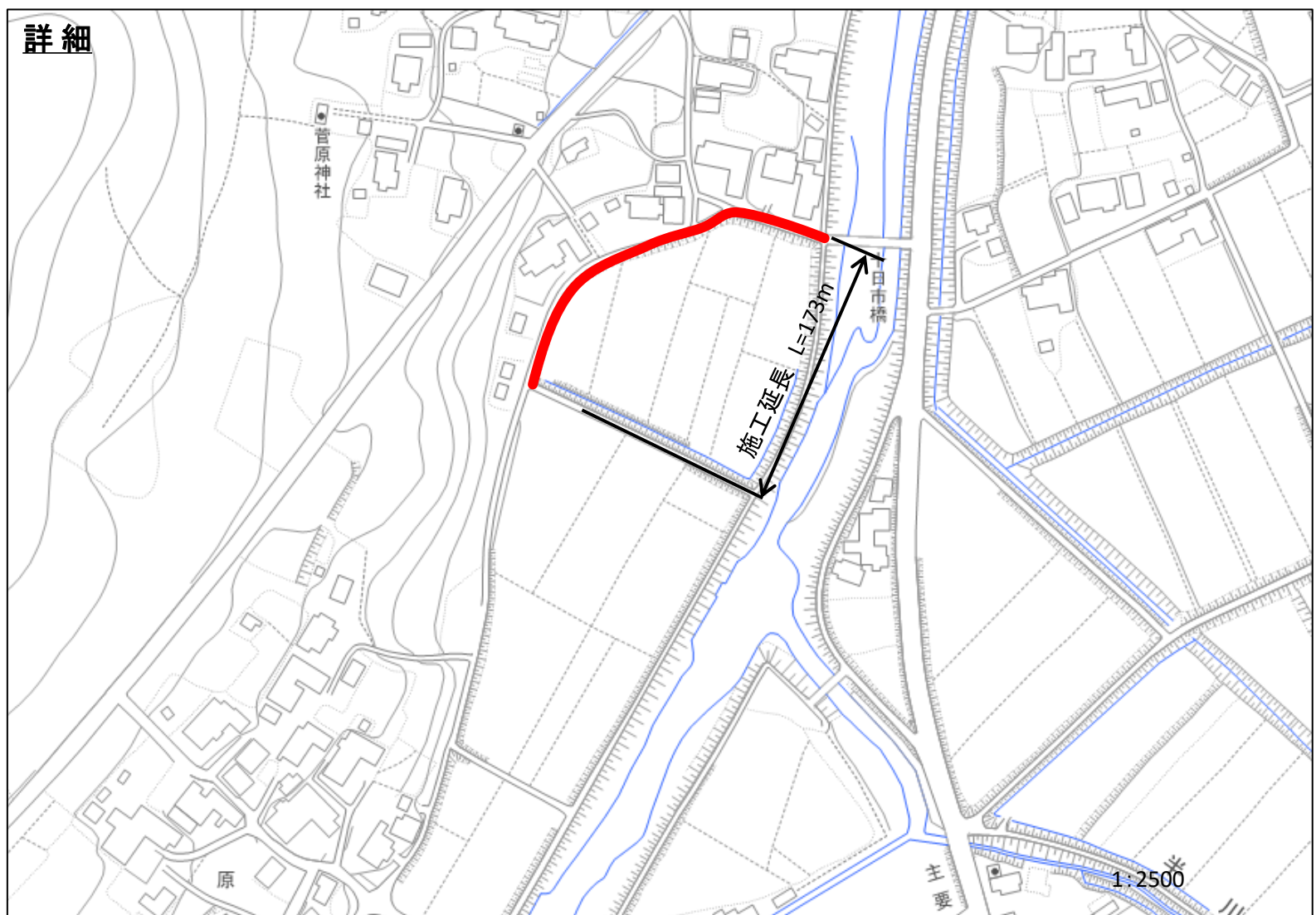
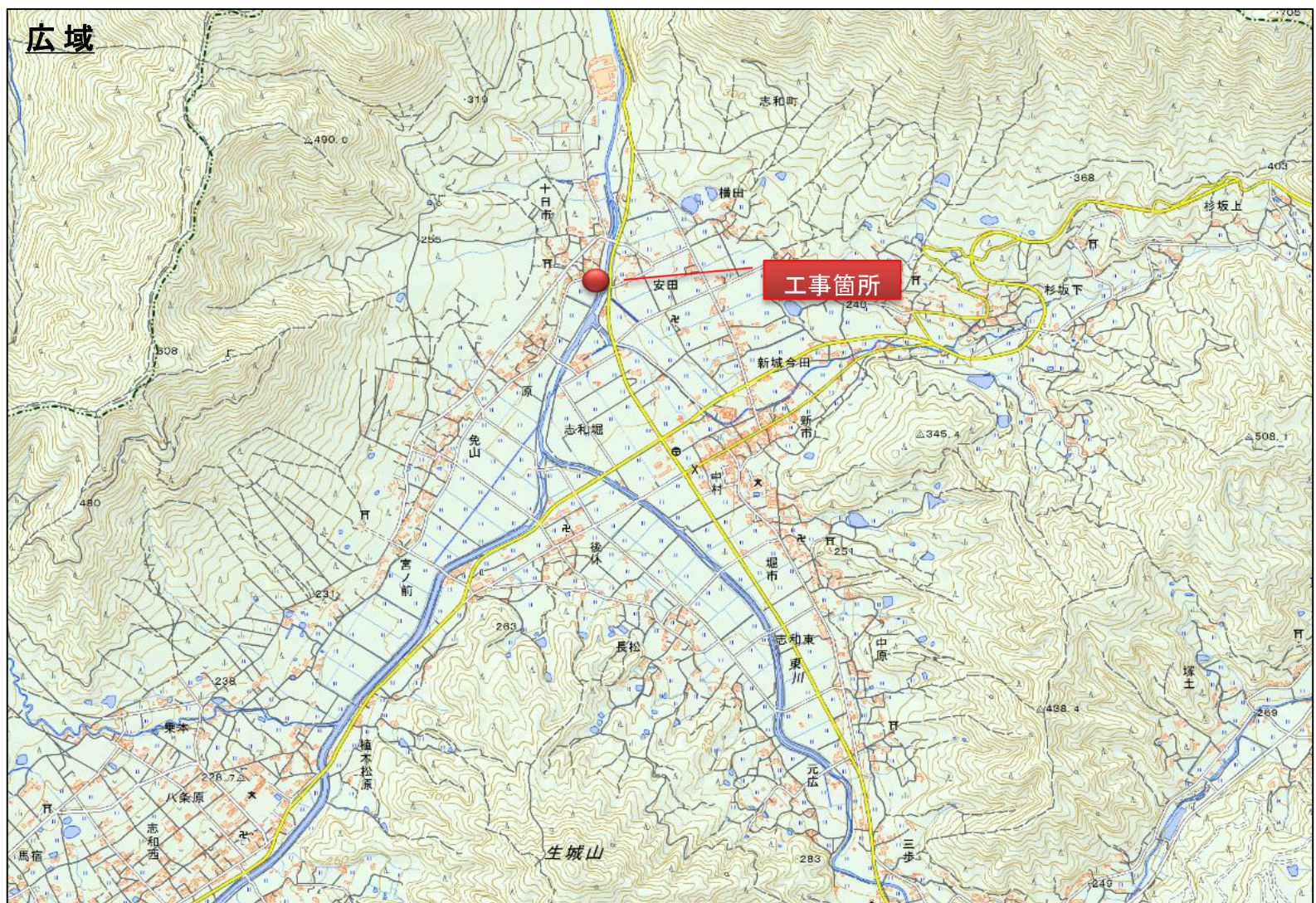
生活市道整備事業

志和堀西10号線道路改良工事その2

仕様書

施 工 箇 所 東広島市志和町志和堀

志和堀西10号線道路改良工事その2 位置図



特記仕様書

志和堀西10号線道路改良工事その2

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 債務負担
4. 現場代理人の兼務
5. 現場作業終期日
6. 履行報告
7. 官公庁等への手続き等
8. 工事中情報共有システム（発注者指定型）
9. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
10. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
11. 法定外の労災保険の付保
12. 週休2日適用工事等 週休2日
13. 建設副産物の取り扱いについて
14. 猛暑時間の施工回避
15. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 六価クロム溶出試験
4. 溶融スラグを利用した資材の使用
5. 路床安定処理工

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 関連する別途工事
 - (2) 施工時期・時間の制限
2. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 架空線の防護管に要する費用について
3. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
 - (2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
4. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))
 - (2) コンクリート殻(無筋)(搬出)
 - (3) アスファルト殻(搬出)
5. 工事支障物件
 - (1) 地下・地上障害物

第4章 施工管理

1. 出来形管理

(1) 表層工及び道路面に天端が接する構造物

第5章 その他

1. 工事関係書類

2. 工事写真

3. 疑義の解決等

4. 仮設工

5. 通学路について

6. 暗渠排水の有無（農地）

7. 工事の確認（農地）

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者 又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。

3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。
---	---	---	---	------	---	--------

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 債務負担

各会計年度における請負代金の支払い限度額は次のとおりとする。

令和8年度 23,850,000円

令和9年度 残額

出来高予定額

令和8年度 23,850,000円

令和9年度 残額

発注者は、予算の都合その他の必要があるときは、支払い限度額及び出来高予定額を変更することができる。

支払い方法について、次のとおりとする。

前金払い 請求可

ただし、請求する場合は、契約会計年度は出来高予定額の40%以内を請求することとする。

なお、余裕期間制度適用工事においては「契約会計年度」を「工期の始期の属する年度」とする。

中間前金払・部分払い

契約約款特約事項22項により、契約締結時にいずれかを選択するものとする。ただし、中間前金払いを選択した場合においても、契約会計年度は、出来高予定額に係る当該年度末の出来高に対する部分払いを請求できるものとする。

4. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
- 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町

の区域とする。

5. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版」第1編 1-1-1-23第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

6. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

7. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

8. 工事中情報共有システム（発注者指定型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（発注者指定型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。
この場合においては、次のとおりとする。
 - 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
 - 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
 - 3) 「4.検査」は適用しない。
 - 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
 - 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

9. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに

監督職員に提出すること。

(6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時まで監督職員と協議するものとする。

(7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値(%)＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

(8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。

(9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

10. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

11. 法定外の労災保険の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

12. 週休2日適用工事等 週休2日

本工事は、週休2日適用工事(発注者指定型)であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領(最新版)」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP>施工関連資料>週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

13. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画(5の確認結果票を含む)を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地

(2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名

(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地

(4) 建設発生土の搬出量

(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

14. 猛暑時間の施工回避

1 本工事は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を発注者と協議し設定できる工事である。

2 実施方法は次のとおりとする。

(1) 内容

ア 受注者は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を監督職員と協議し設定できる。

イ 作業時間を短縮した場合は、短縮時間に応じて、工期を延長することができるものとする。

ウ 工事における現地の立会等については、監督職員の勤務時間に合わせるものとする。

エ 対象期間は、6月1日から9月30日までとする。

(2) 工期延長日数の算出方法

工期の延長日数^{※1}(日)＝短縮時間(時間)×対象期間^{※2}(日)÷8(時間)

なお、猛暑日等による作業不能日とは、別に考慮できるものとする。

※1 小数第1位を切り上げるものとする。

※2 現場閉所日を含む。

3 作業時間の変更に伴う工事費の増額については、設計変更の対象としない。

15. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

1 猛暑による厳しい環境下での現場作業[※]が見込まれる工事を対象とする。

※WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で、連続1時間以上又は1日4時間を超える作業

2 受注者は、熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に、迅速かつ的確な判断ができるよう、「緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先や所在地」及び「作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等の熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順」などを施工計画書の「緊急時の体制及び対応」項目に記載するとともに、工事関係者へ周知すること。

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
セメント及び混和材		
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

3. 六価クロム溶出試験

本工事は「六価クロム溶出試験」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)によるものとする。また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

4. 熔融スラグを利用した資材の使用

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する熔融スラグ(以下「熔融スラグ」という。)を利用した資材を使用するよう努めるものとする。熔融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「熔融スラグの有効利用促進等に関する方針」「熔融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、熔融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和7年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

熔融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4. 適合規格

熔融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」に記載の適合規格(「2-2-3-1 一般事項 1.」)ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を熔融固化したコンクリート用熔融スラグ骨材」を適用するものとする。

5. 路床安定処理工

路床安定処理工は、セメント系固化材配合量5.00 t/100㎡を見込んでいる。路床安定処理工に際し、資料を採取し、配合試験を行い報告すること。また、配合試験により配合量に変更となる場合には、請負代金額の変更対象とする。

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 関連する別途工事

工事名	令和7年度 上水道拡張事業 志和堀（十日市）地区配水管布設工事その2
影響箇所	EC. 2～No. 4
他工事の内容	配水管新規布設（なお、安定処理前に配水管布設を予定している）
時期	令和8年10月～令和9年2月

(2) 施工時期・時間の制限

- (イ) 工事時期① 全体の工事着手時期については耕作物収穫後（令和8年10月下旬予定）とすること。
- (イ) 工事時期② 耕作地側の排水構造物施工については、耕作物作付け（令和9年4月上旬予定）までに完成させ、作付け可能な状態とすること。

2. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から4日間（3人／日）を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

工 種	配置場所	配置人数	施工時間	備 考
工種全般	全区間	3	-	最初の4日間

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

3. 盛土・埋戻土

(1) 流用土（工事内流用）

本工事の施工により発生する土のうち、 263m³（地山土量） については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

本工事では、 460m³（ほぐし） の土砂購入を見込んでいる。

- ① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- ② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
- ③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

4. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

(名称) 有限会社広剛産業福富残土処分場2
(所在地) 東広島市福富町上竹仁字段原山845-48
(運搬距離) 6.2 km

(2) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 5.6 km を見込んでいる。

(3) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 5.6 km を見込んでいる。

5. 工事支障物件

(1) 地下・地上障害物

支障物件名	通信線及び電柱
管理者	NTT西日本株式会社
位置	原(二)幹9・原(二)幹8・原(二)幹7
移設時期	令和8年10月～令和9年2月 (内3週間)
	丁張設置後、電柱管理者、受注者及び発注者の三者立会いのもと現地確認を実施し、移転位置を最終確定して移転を進める。
工事方法	-
防護方法	-
共架物	防犯灯
管理者	東広島市 危機管理課
位置	志和-17・志和666
移設時期	通信線及び電柱移設を発注者と調整して実施すること。

第4章 施工管理

1. 出来形管理

(1) 表層工及び道路面に天端が接する構造物

本工事において、路面に天端が接する構造物の出来高管理は下記のとおり行うこと。なお、下記以外の項目については、広島県制定「土木工事施工管理基準(令和7年8月)」に基づいて実施しなければならない。

工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘 要
表層工	基準高さ▽	±30	40m毎に1箇所割とし、道路中心線および端部で測定。		
道路面に天端が接する構造物(コンクリートブロック工、コンクリート擁壁工、側溝工等)	基準高さ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		

第5章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準（令和7年8月）」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工（任意）については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。

なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

工事用道路用の敷鉄板は、田んぼ毎に流用を見込んでいる。

5. 通学路について

当該工事箇所である市道志和堀西10号線は、志和小学校、志和中学校の通学路となっている。

当該施工区間である市道志和西10号線は通行止めとして施工を実施する予定であるが、歩行者及び自転車の安全確保に十分留意すること。

6. 暗渠排水の有無（農地）

現場作業着手前に、当該農地の既設暗渠排水の有無を確認すること。既設暗渠排水がある場合は、位置及び現在の排水機能について地権者等による立会確認を行うこと。

7. 工事の確認（農地）

当該農地の施工箇所及び仮設箇所、作業ヤード等は、現場作業完了後に地権者等による立会確認を行うこと。また、確認結果を監督職員に提出すること。

特 記 仕 様 書 ②

この特記仕様書は、志和堀西 10 号線道路改良工事その 2 における家屋調査に適用する。実施に当たっては、契約約款及び設計仕様書・図書のほか、広島県制定「用地調査等業務共通仕様書（平成 13 年 4 月制定・令和 6 年 8 月最終改正）」に基づいて実施しなければならない。この場合においては、「知事」とあるのは「市長」と、「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替えるものとする。

	1		2	調査区域	1	契約上の全ての箇所について、現場状況、工事内容に応じて調査する物件を決定すること。
	2	1	18	立入り及び立会い	2	道路改良工事の進捗にあわせて実施する必要があるため、監督職員と協議しなければならない。 なお、地元との交渉次第で調査日がスライドすることがあり得る。
	2	1	18	立入り及び立会い	3	調査完了した箇所については、すみやかに所有者に確認をしてもらい、「確認書」を受理しなければならない。 家屋・工作物の所有者が立ち入りを拒否された場合は、速やかに監督職員に報告するとともに、「家屋等事前調査辞退届出書」の受理、又は「家屋等事前調査辞退報告書」を提出すること。
	15		166	損傷調査 写真撮影（全般）	1	1) 原則、損傷箇所はすべて撮影（全景、クラック全景、アップ写真を 1 セット）すること。ただし、損傷箇所が多数の場合、監督職員と協議のうえ、スケッチ等によることができるものとする。 2) 写真撮影時、指し棒を用いて調査箇所を撮影すること。 3) クラックの始点・終点に目印をつけて延長を撮影すること。 4) クラックは、箇所ごとの最大幅の位置で写真管理すること。 5) 測定可能な限り、測定器具を用いて写真管理すること。 6) 写真のピンぼけ、逆光、フラッシュ反射等には最大限の注意を図り、撮り直しが無いよう万全を期すこと。 7) 黒板には、共通仕様書に基づき単位を記入すること。 8) 事後調査を行う場合、事前調査と同じアングルで撮影を行うこと。
	15		166	損傷調査 写真撮影（家屋）	1	1) 外壁・内壁等のクラックについて ①クラック延長の検測及びクラック幅、深さの写真撮影を行うこと。 ②1mm以下のクラックについては、クラックスケール等を用いること。 2) 建物・建具の傾き・ズレの管理について ①建物・建具の開き・傾斜を撮影する場合は、勾配測定器を用いるとともに、上部と下部を撮影すること。 ②建物・建具のズレを撮影する場合、正面方向及び側面方向からの撮影を行うこと。

	15		166	損傷調査 写真撮影 (工作物)	1	1) 建物以外の構造物(門柱、、塀、カーポート、土間コン等)について撮影するものとする。 2) 現場状況に応じ、監督職員の指示により撮影範囲を変更する場合がある。
	15		166	写真撮影	1	カラーにより撮影すること。また、デジタルカメラの有効画素数については、広島県の定める最新の基準等に従うこと。(広島県ホームページ「広島県の調達情報」－「電子納品」参照) なお、電子納品の納品については、CD-R 又は DVD-R により納品すること。
	2	1	23	成果品の一部 提出	1	最初の調査終了後、成果を速やかに調査職員に提出し、取りまとめ方法等の確認を行うこと。
	2	1	24	成果品	3	1) 成果品の作成部数は全体で 3 部、提出部数は 2 部（このうち 1 部は建物毎）、受託者控えは 1 部とする。なお、成果品の提出部数の 2 部のうち 1 部は紙媒体で、1 部は CD-R 又は DVD-R での電子媒体にて納品することとし、受託者の保管期間は最低 10 年とする。 2) 成果品のファイリングの方法については、調査職員の指示にしたがうこと。 3) 成果品については、調査職員の指示又は承諾なしに地元への配布は行わないこと。 4) 作成した図面は、可能な限り「Jw_cad for Windows」に変換し電子媒体(CD-R 等)で提出すること。

家屋調査内容は次のとおりとする

- ①現地調査 1 業務
- ②工作物調査（事前） 1 箇所

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂	m3		50	レベル4
路体盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員2.5m未満	m3		20	レベル4
路肩(築堤)盛土	施工幅員2.5m未満	m3		20	レベル4
路体外(築堤)盛土	施工幅員2.5m未満	m3		20	レベル4
路床盛土工		式		1	レベル3
路床盛土	施工幅員2.5m未満	m3		170	レベル4
路床盛土	施工幅員2.5m以上4.0m未満	m3		160	レベル4
路床盛土	施工幅員4.0m以上	m3		10	レベル4
購入土		m3		460	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)	盛土部	m2		280	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
土砂等運搬	粘性土	m3		70	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
残土等処分		m3		70	レベル4
法面工		式		1	レベル2
張コンクリート工		式		1	レベル3
防草コンクリート	t=70mm	m2		418	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
重力式擁壁	1号擁壁	m3		1	レベル4
重力式擁壁	2号擁壁	m3		4	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	表土	式		1	レベル4
床掘り	土砂	式		1	レベル4
埋戻し	表土	式		1	レベル4
埋戻し	小規模(標準)	式		1	レベル4
	W<1m	式		1	レベル4
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	1号側溝 300×300	m		115	レベル4
側溝蓋	PC4-B300	枚		24	レベル4
L型側溝		m		36	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
水路工	KF300 設置・撤去	m		1	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
ヒューム管(B形管)	【管径300mm】	m		0.6	レベル4
場所打水路工		式		1	レベル3
現場打水路	3号水路 300×300～400	m		72	レベル4
現場打水路	4号水路 300×300～430	m		58	レベル4
現場打水路	底張工 t=200mm	m		10	レベル4
現場打水路	5号水路 縞鋼板蓋設置含む 300×300	箇所		1	レベル4
現場打水路	6号水路 300×300	箇所		1	レベル4
現場打水路	1号L型水路 300×400	m		1	レベル4
側溝工		式		1	レベル3
1号横断溝	1号横断溝 300×400	m		6	レベル4
側溝蓋（1号横断溝用）	グレーチング蓋300横断用 T-25、普通目	枚		8	レベル4
2号横断溝	2号横断溝 300×400	m		5	レベル4
側溝蓋（2号横断溝用）	グレーチング蓋300横断用 T-25、普通目	枚		6	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	1号管渠工、径150mm	m		3	レベル4
鉄筋コンクリート台付管	2号管渠工、径200mm	m		2	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
鉄筋コンクリート台付管	3号管渠工、径250mm	m		2	レベル4
鉄筋コンクリート台付管	3号管渠工、径250mm	m		2	レベル4
鉄筋コンクリート台付管	4号管渠工、径300mm	m		29	レベル4
鉄筋コンクリート台付管	5号管渠工、径600mm	m		8	レベル4
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
プレキャスト集水桝	1号集水桝 蓋込み 300×300×600	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	3号集水桝 蓋込み 500×500×600～700	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	7号集水桝 600×600×700	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	8号集水桝 600×600×700	箇所		2	レベル4
現場打ち集水桝	9号集水桝 600×600×700	箇所		2	レベル4
現場打ち集水桝	10号集水桝 600×600×700	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	11号集水桝 600×600×700	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	12号集水桝 600×600×700	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	16号集水桝 600×600×750	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	18号集水桝 600×600×800	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	19号集水桝 600×600×1100	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	20号集水桝 600×600×1150	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	23号集水桝 900×900×1050	箇所		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0005

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
現場打ち集水桝	24号集水桝 800×800×1900	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	25号集水桝 1000×1000×1650	箇所		1	レベル4
プレキャスト集水桝	27号集水桝 呼名400 蓋込み	箇所		1	レベル4
道路付属施設工		式		1	レベル2
境界工		式		1	レベル3
境界鋳	アルミプレート	枚		78	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋	m3		14	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装版厚15cm以下	式		1	レベル4
舗装版破碎	舗装版厚15cm以下	m2		700	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	コンクリート殻	m3		14	レベル4
殻運搬	アスファルト殻	m3		35	レベル4
殻処分	コンクリート殻	m3		14	レベル4
殻処分	アスファルト殻	m3		35	レベル4
現場発生品運搬	【鉄屑スクラップ】	式		1	レベル4
処分費		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0006

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
舗装		式		1	レベル1
地盤改良工		式		1	レベル2
路床安定処理工		式		1	レベル3
安定処理	t=500mm、5.00t/100m2 混合回数1回 セメント系固化材 一般軟弱土	m2		692	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	RM-30、t=120	m2		1,030	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As13、t=40mm 平均幅員3.0m超	m2		1,010	レベル4
コンクリート舗装工		式		1	レベル3
コンクリート舗装工	路盤 RC-40 t=100 表層 σ ck=18N/mm2 t=100	m2		61	レベル4
区画線工		式		1	レベル2
区画線工		式		1	レベル3
溶融式区画線	実線_15cm	m		316	レベル4
溶融式区画線	実線_45cm	m		19	レベル4
溶融式区画線	実線_30cm	m		2	レベル4
仮設工		式		1	レベル2

工事数量総括表

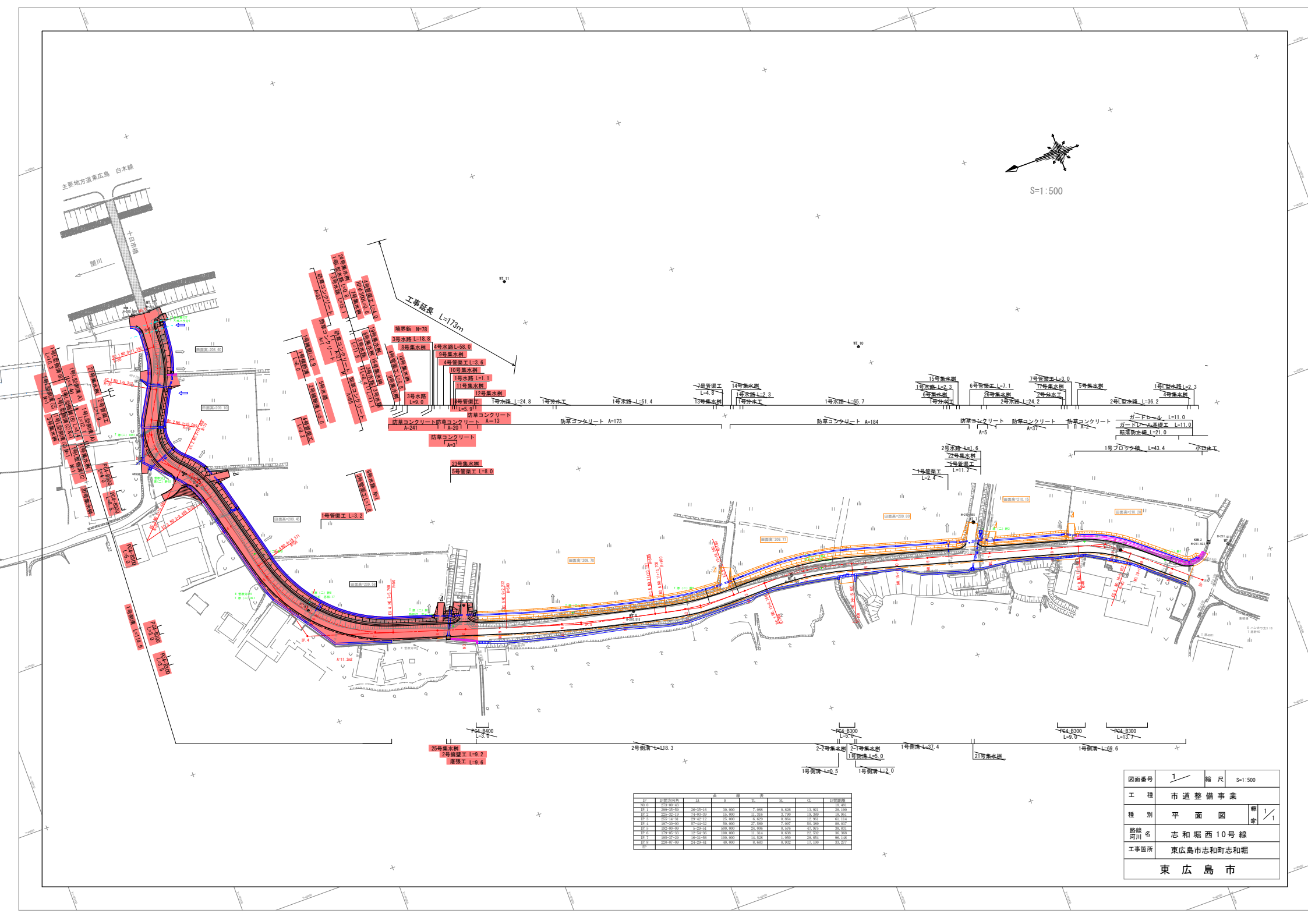
頁0 -0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		12	レベル4
* * 直接工事費 * *					
事業損失防止施設費					
事業損失防止施設費		式		1	レベル2
事業損失防止施設費		式		1	レベル3
家屋調査費		式		1	レベル4
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費	32.1t	t		32.1	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
土質試験費	簡易支持力測定	式		1	レベル4
土質試験費	六価クロム溶出試験	式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					

工事数量総括表

頁0 -0008

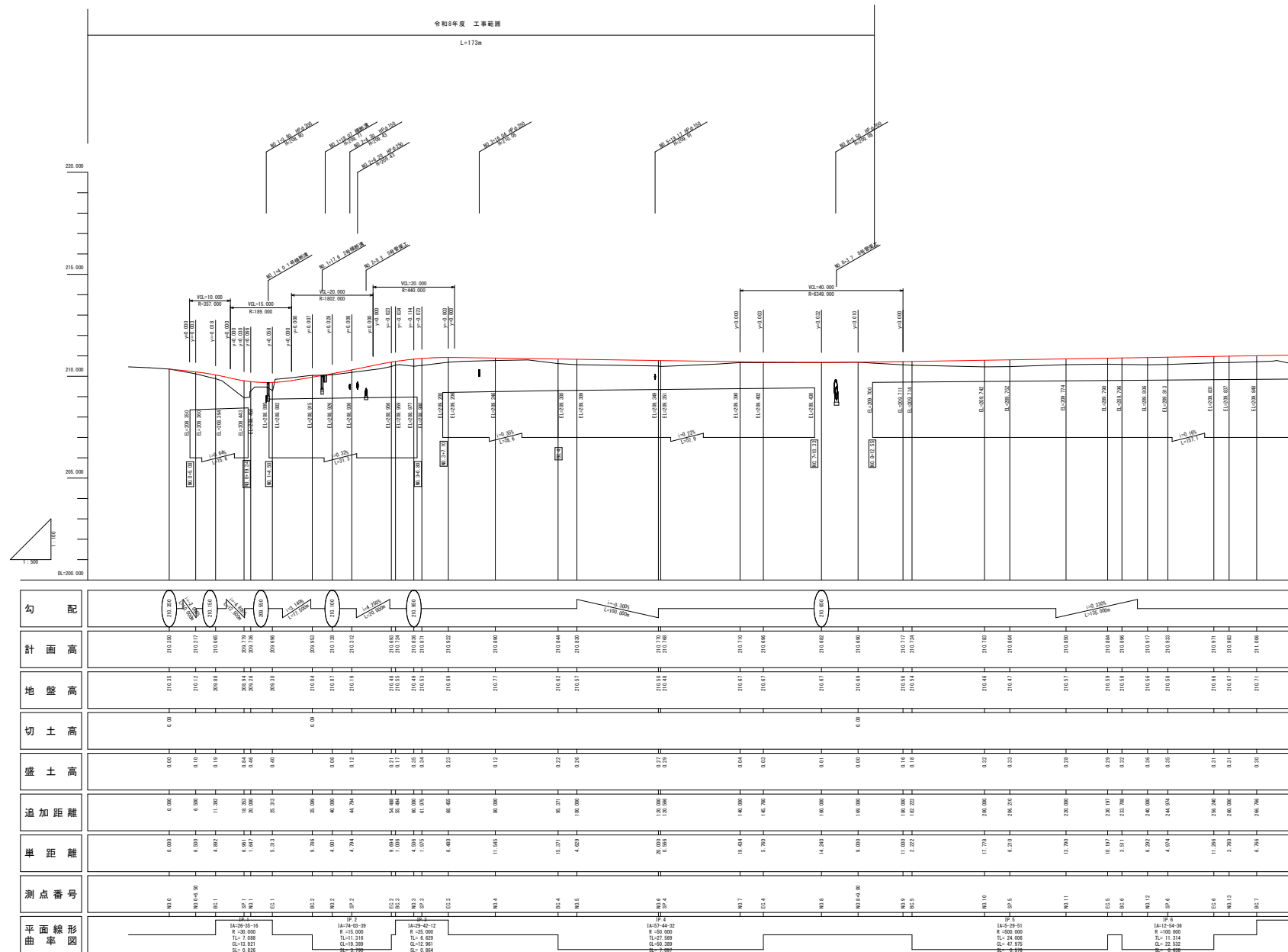
[illegible]



S=1:500

区間	区間番号	区間名	区間長さ	区間面積	区間容積	区間重量
1	1	1号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0
2	2	2号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0
3	3	3号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0
4	4	4号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0
5	5	5号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0
6	6	6号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0
7	7	7号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0
8	8	8号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0
9	9	9号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0
10	10	10号排水路	10.0	10.0	10.0	10.0

図面番号	1	縮尺	S=1:500
工 程	市道整備事業		
種 別	平 面 図	縮尺	1/1
路線 河川名	志和堀西10号線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			



図面番号	2		縮尺	図示
工種	市道整備事業			
種別	縦断図			縮 率 1/2
路線名	志和堀西10号線			
工事箇所	東広島市志和町志和堀			
東 広 島 市				

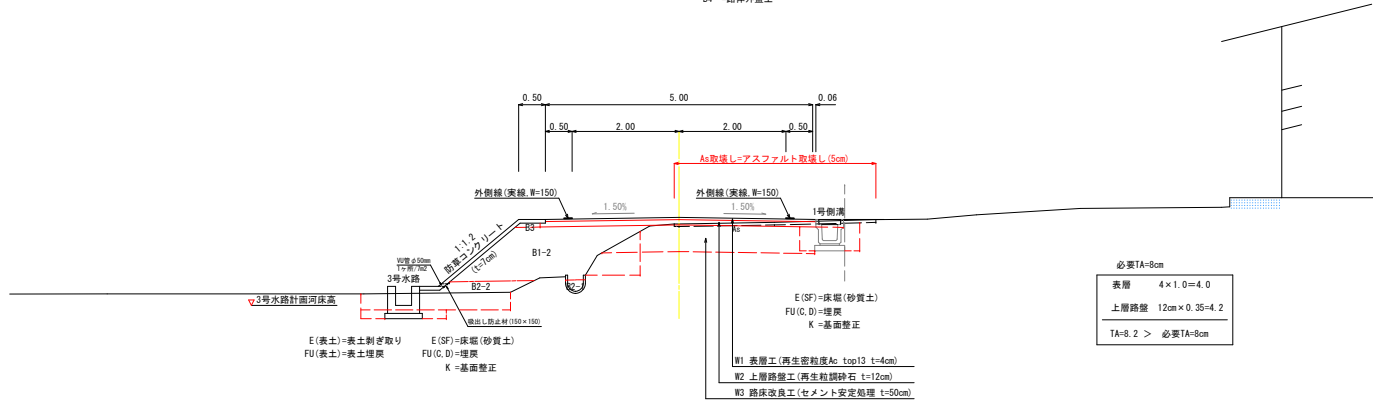
設計条件
道路規格 第3種第5級
設計速度 V=20km/hr

設計前提条件
設計CRR4

信頼度75%
交通量区分 N1 (15台未満/日・方向)

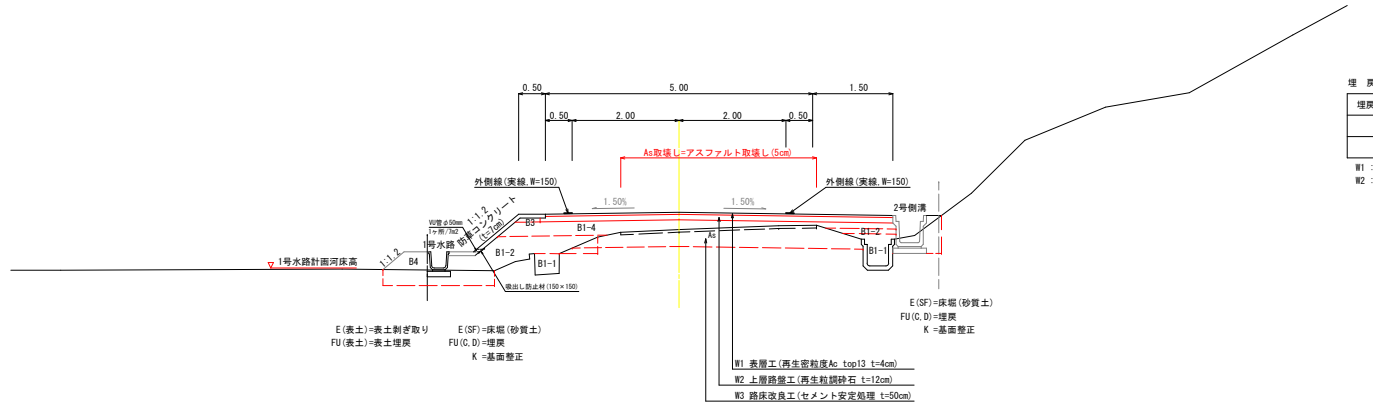
直線部

C(SF)=掘削
B1-1=路床盛土 W<1.0
B1-2=路床盛土 1.0≤W<2.5
B1-3=路床盛土 2.5≤W<4.0
B1-4=路床盛土 W≥4.0
B2-1=路体盛土 W<1.0
B2-2=路体盛土 1.0≤W<2.5
B2-3=路体盛土 2.5≤W<4.0
B2-4=路体盛土 W≥4.0
B3 =路肩盛土
B4 =路体外盛土



曲線部

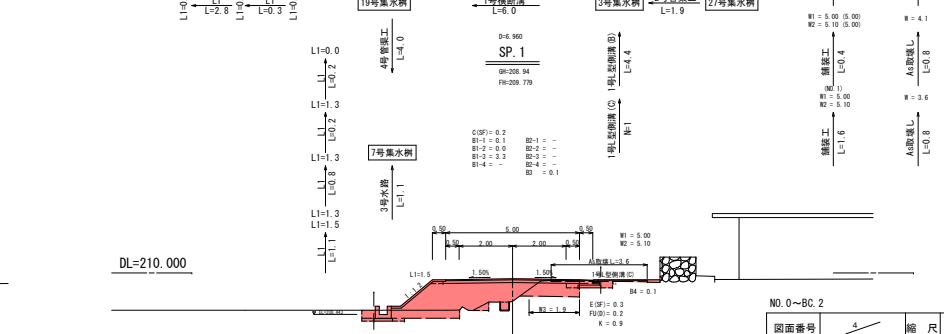
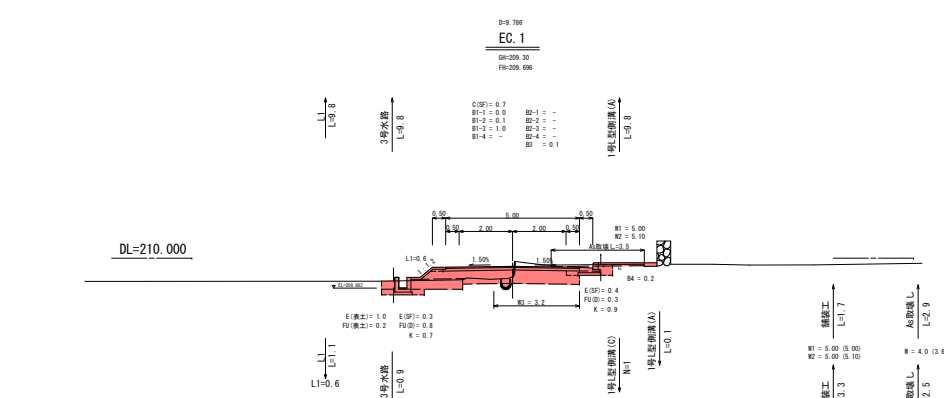
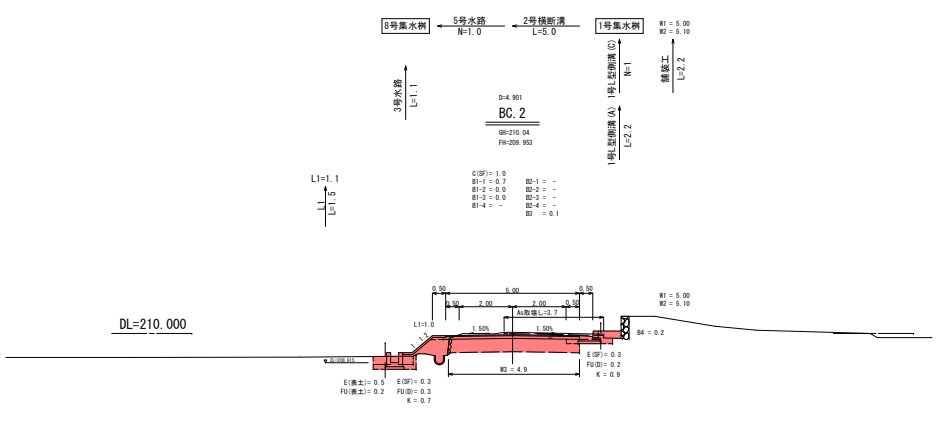
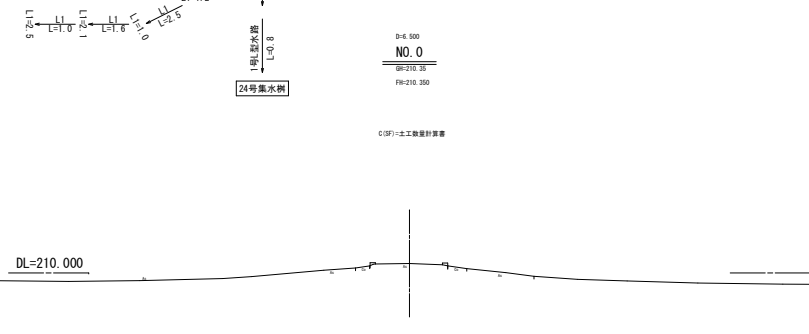
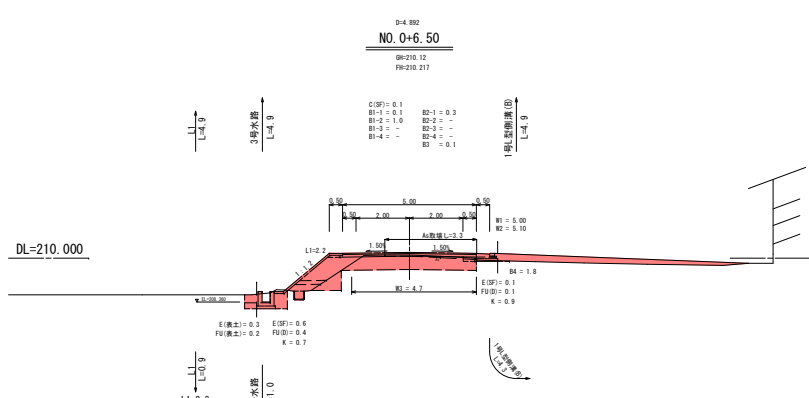
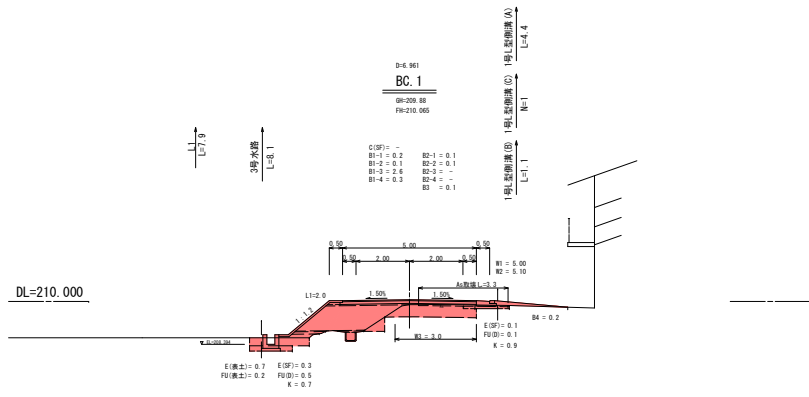
C(SF)=掘削
B1-1=路床盛土 W<1.0
B1-2=路床盛土 1.0≤W<2.5
B1-3=路床盛土 2.5≤W<4.0
B1-4=路床盛土 W≥4.0
B2-1=路体盛土 W<1.0
B2-2=路体盛土 1.0≤W<2.5
B2-3=路体盛土 2.5≤W<4.0
B2-4=路体盛土 W≥4.0
B3 =路肩盛土
B4 =路体外盛土



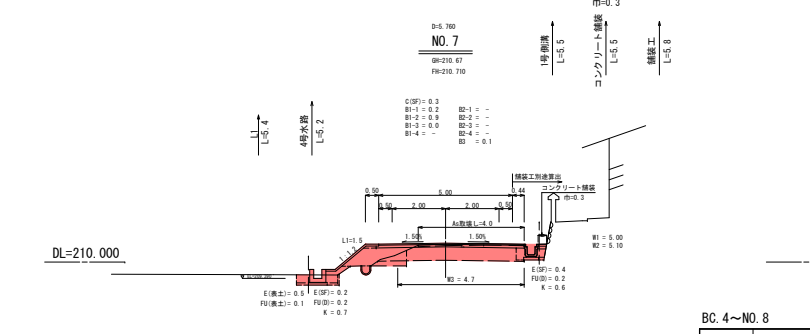
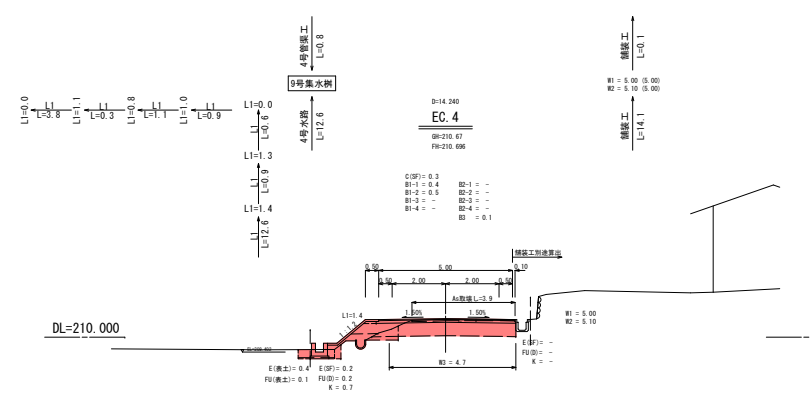
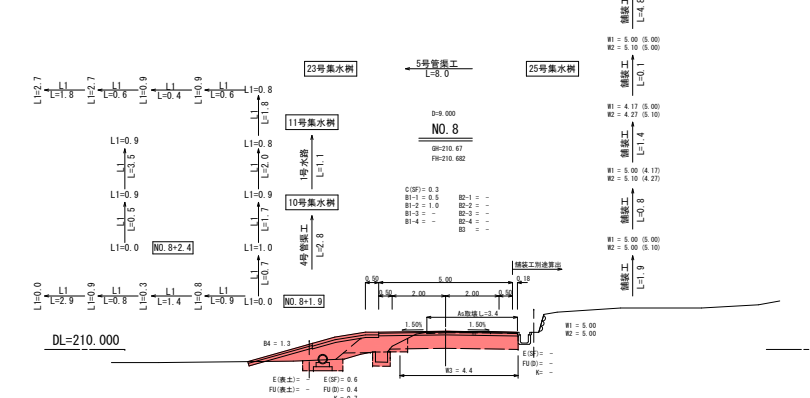
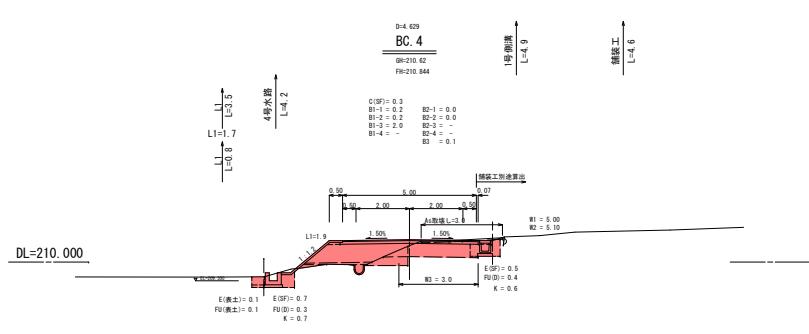
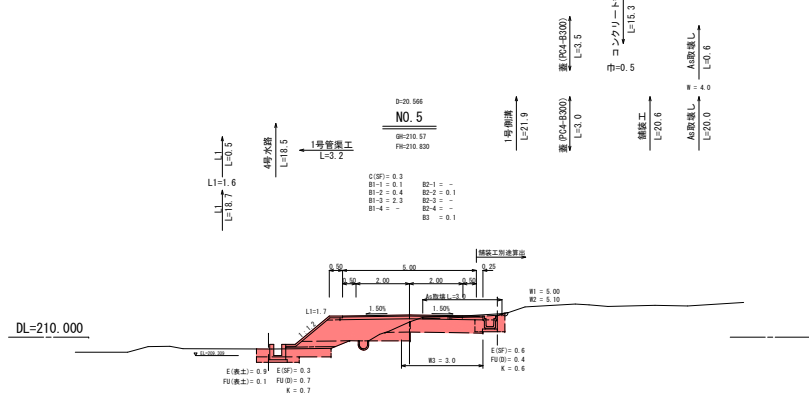
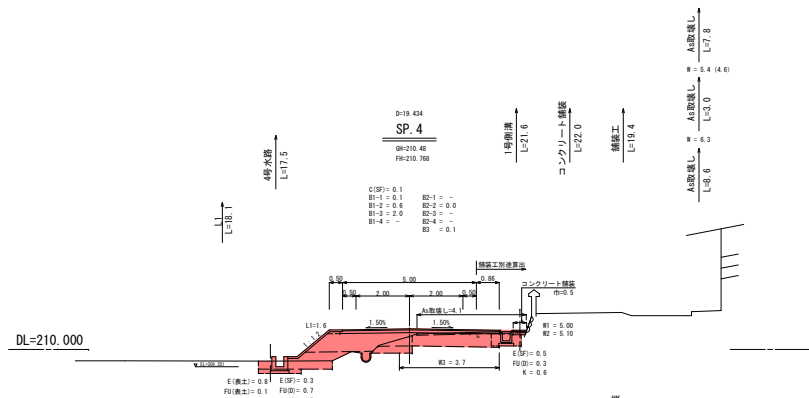
埋戻し種別	埋戻し幅	埋戻し種別	埋戻し幅
A	W2 ≥ 4m	C	1m ≤ W1 < 4m, W2 < 1m
B	W1 ≥ 4m, W2 < 1m	D	W1 < 1m, W2 < 1m

W1 : 最大埋戻し幅
W2 : 最小埋戻し幅

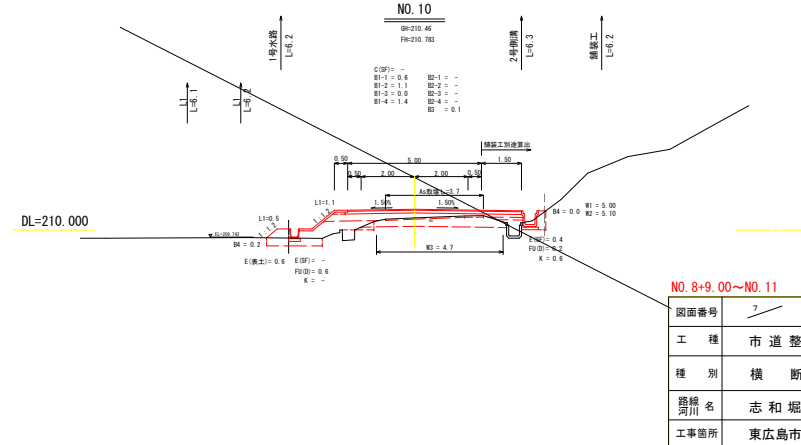
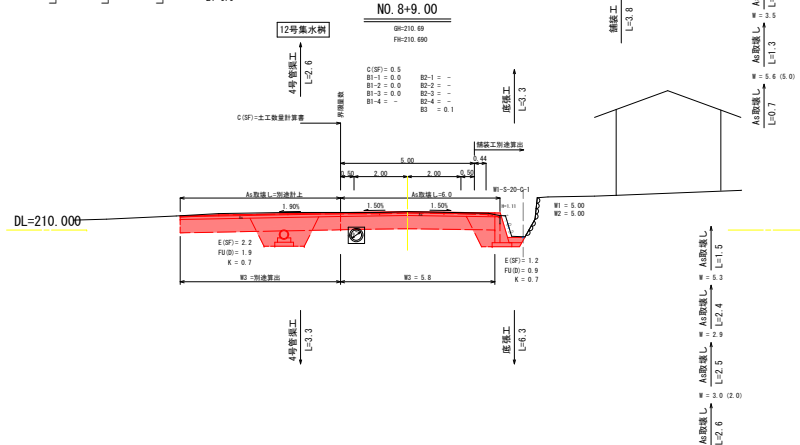
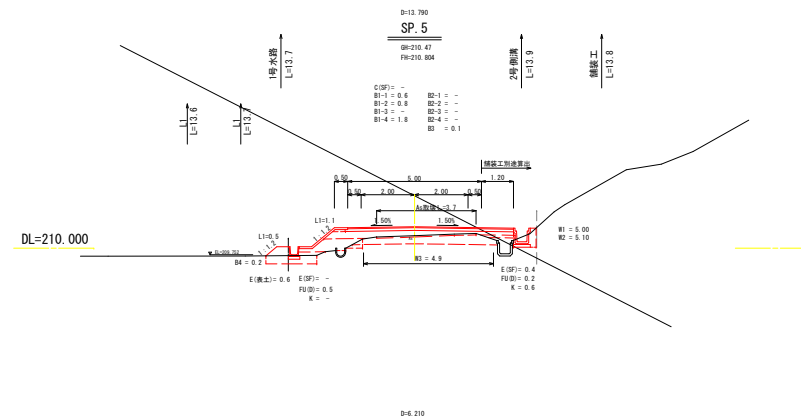
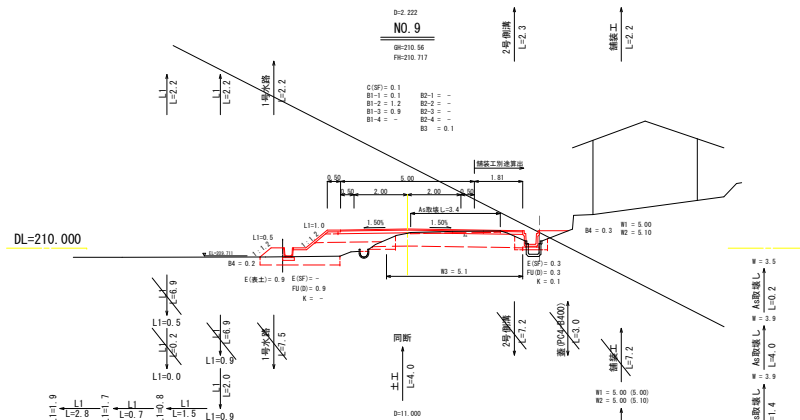
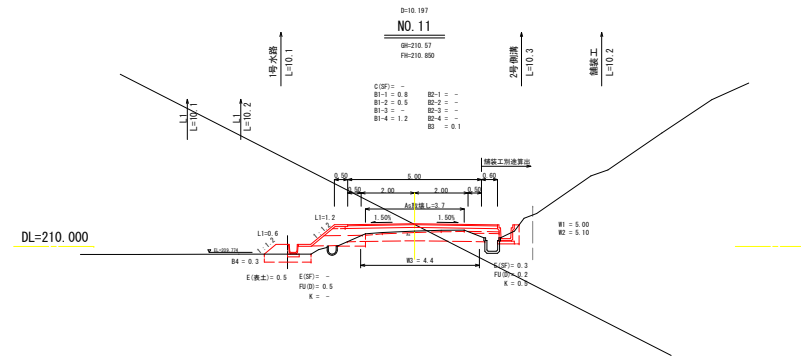
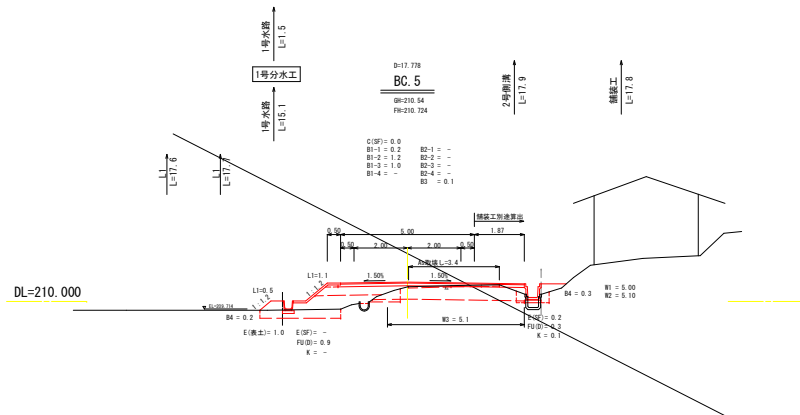
図面番号	3		縮尺	S=1:50
工 種	市道整備事業			
種 別	標準断面図		縮 小	1 / 1
路線 河川 名	志和堀西10号線			
工事箇所	東広島市志和町志和堀			
東 広 島 市				



NO. 0~BG. 2			
図面番号	4	縮 尺	S=1:100
工 種	市 道 整 備 事 業		
種 別	横 断 図	縮 尺	1 / 8
路線 河川 名	志 和 堀 西 10 号 線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			



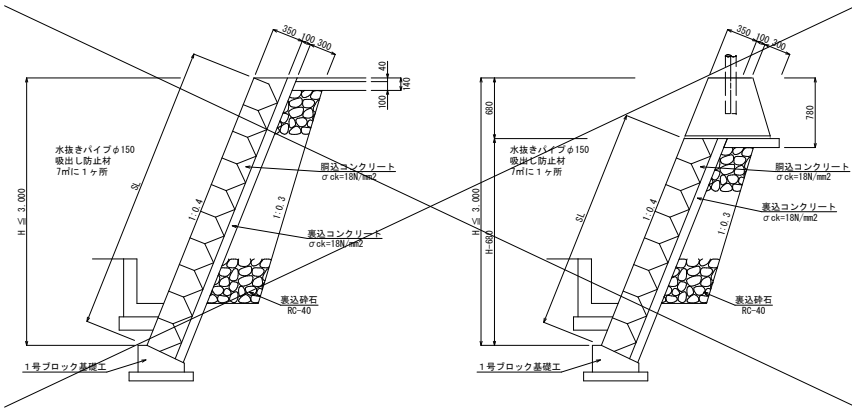
BC. 4~NO. 8			
図面番号	6	縮尺	S=1:100
工 種	市道整備事業		
種 別	横 断 図	率	3 / 8
路線名	志和堀西10号線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			



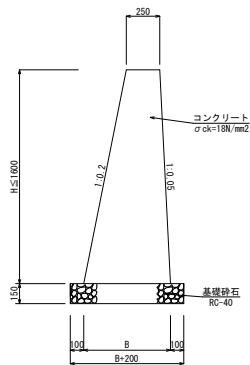
NO. 8+9.00~NO. 11

図面番号	7	縮尺	S=1:100
工種	市道整備事業		
種別	横断面図	率	4
路線名	志和堀西10号線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東広島市			

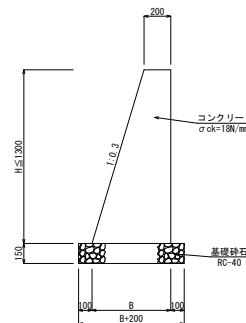
1号ブロック積擁壁工
S=1:30



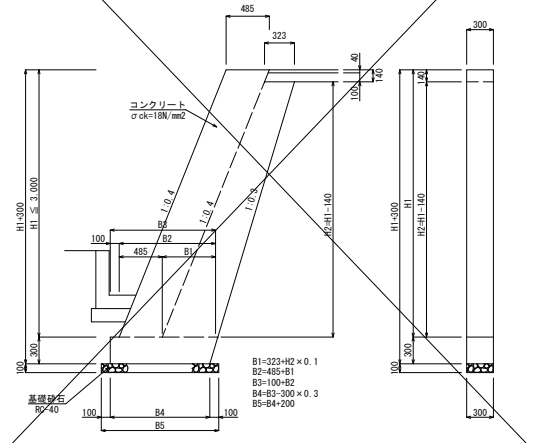
1号擁壁工
S=1:20
(W3-S-25-B-2)



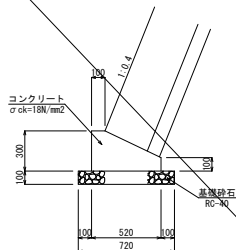
2号擁壁工
S=1:20
(W1-S-20-C-1)



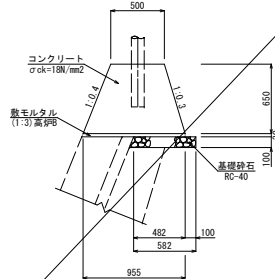
1号小口止工
S=1:30



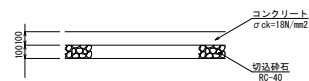
1号ブロック基礎工
S=1:20



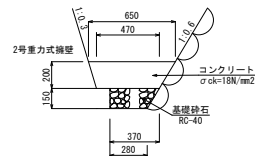
ガードレール基礎工
S=1:25



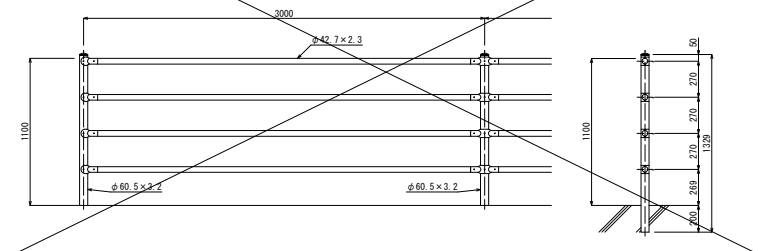
コンクリート舗装工
S=1:20



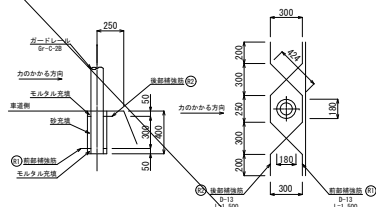
底張工
S=1:20



転落防止柵
S=1:20
(構造物用)



支柱基礎部詳細図
S=1:25



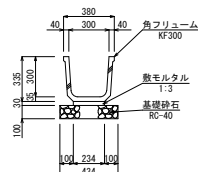
材料表 10m当り			
名 称	規格寸法	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	4.75
型 枠	m ²	13.79	
敷モルタル	1:3 高砂B	m ³	0.29
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	6.02
鉄筋	D13, SD345	kg	14.926

1号ブロック積擁壁工, 1号ブロック基礎工,
ガードレール基礎工,
1号・2号擁壁工, 1号小口止工,
コンクリート舗装工, 底張工, 転落防止柵

図面番号	縮 尺	図 示
工 種	市 道 整 備 事 業	
種 別	構 造 図 1	冊 1 / 10 図
路線 名	志 和 堀 西 10 号 線	
工事箇所	東 広 島 市 志 和 町 志 和 堀	
東 広 島 市		

1号水路

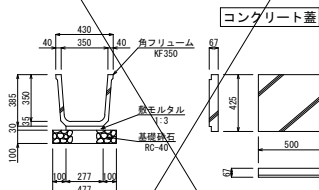
S=1:20



材料表		10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
角フリューム	300型、L=2.000	個	5.00
敷モルタル	1:3	m3	0.070
基礎砕石	RC-40、t=100	m2	4.34

2号水路

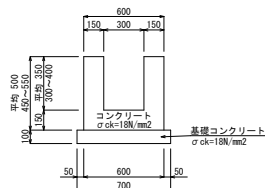
S=1:20



材料表			10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量	
角フリューム	350型、L=2.000	個	5.00	
敷モルタル	1:3	m3	0.083	
基礎砕石	RC-40、t=100	m2	4.77	
コンクリート蓋	350用、L=500	枚	20.00	

3号水路

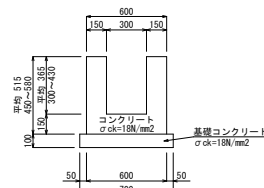
S=1:20



材料表			10m当り
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	1.950
型 枠		m ²	20.00
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.700
基礎コン型枠		m ²	2.00

4号水路

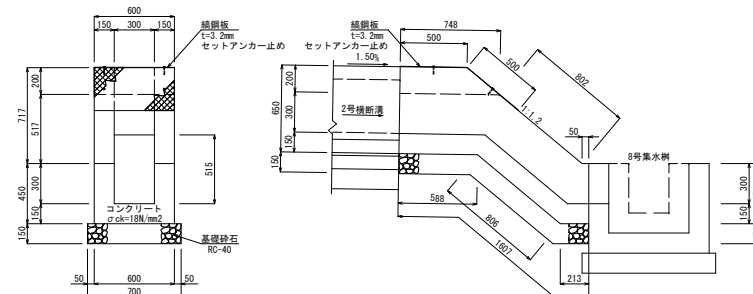
S=1:20



材料表		10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	1.995
型 枠		m ²	20.60
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.700
基礎コン型枠		m ²	2.00

5号水路

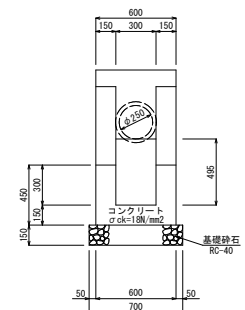
S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.325
型 枠	小型 I	m2	3.38
基礎砕石	RC-40, t=150	m2	1.12
鋪設板	t=3.2mm, セットアンカー止	kg	15.90

6号水路

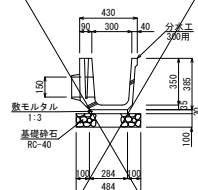
S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	0.228
型 枠	小型 I	m2	2.43
基礎砕石	RC-40, t=150	m2	0.80

1号分土工

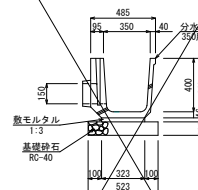
S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
分土工	300型、L=1.000	個	1.0
敷モルタル	1:3	m3	0.009
基礎砕石	RC-40、t=100	m2	0.48

2号分土工

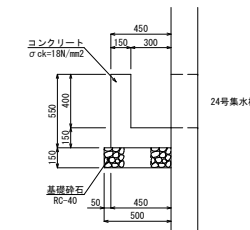
S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
分土工	350型、L=1.000	個	1.0
敷モルタル	1:3	m3	0.010
基礎砕石	RC-40、t=100	m2	0.52

1号L型水路

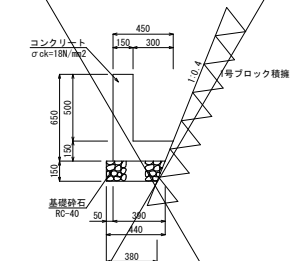
S=1:20



材料表			10m当り
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	1.275
型 枠	小型 I	m2	11.00
基礎砕石	RC-40, t=150	m2	5.00

2号L型水路

S=1:20



材料表			10m当り
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	1.380
型 枠	小型 I	m2	13.00
基礎砕石	RC-40, t=150	m2	4.10

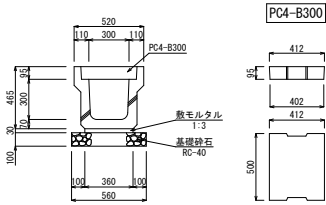
※場所打水路の施工に際しては目地に止水板を設置すること

1号～6号水路, 1号・2号分土工, 1号・2号L型水路

図面番号	縮 尺	図 示
工 種	市 道 整 備 事 業	
種 別	構 造 図 2	2 / 10
路線名	志 和 堀 西 10 号 線	
工事箇所	東 広 島 市 志 和 町 志 和 堀	
東 広 島 市		

1号側溝

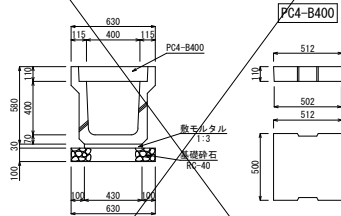
S=1:20



材料表					10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量			
PCU型	B300-H300	個	5.00			
敷モルタル	1:3	m3	0.108			
目地モルタル	1:3	m3	0.002			
基礎砕石	RC-40, t=100	m2	5.60			

2号側溝

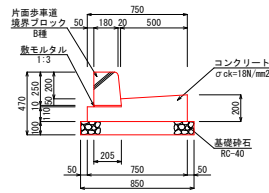
S=1:20



材料表					10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量			
PCU型	B400-H400	個	5.00			
敷モルタル	1:3	m3	0.129			
目地モルタル	1:3	m3	0.003			
基礎砕石	RC-40, t=100	m2	6.30			

1号L型側溝 (A)

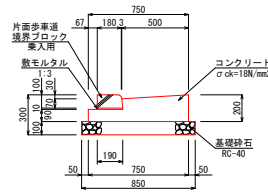
S=1:20



材料表					10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量			
片面歩車道境界ブロック	B種	個	16.5			
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.198			
型 枠		m2	3.10			
敷モルタル	1:3	m3	0.021			
基礎砕石	RC-40, t=100	m2	8.50			

1号L型側溝 (B)

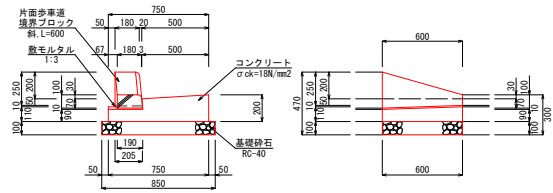
S=1:20



材料表					10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量			
片面歩車道境界ブロック	兼入用	個	16.5			
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.150			
型 枠		m2	2.90			
敷モルタル	1:3	m3	0.019			
基礎砕石	RC-40, t=100	m2	8.50			

1号L型側溝 (C)

S=1:20

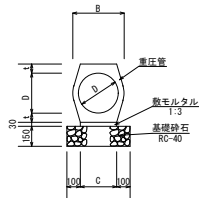


材料表					1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量			
片面歩車道境界ブロック	斜 L=600	個	1.0			
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.071			
型 枠		m2	0.18			
敷モルタル	1:3	m3	0.001			
基礎砕石	RC-40, t=100	m2	0.51			

1~5号管渠工

(参考図)

S=1:20



寸法/材料表					10m当り	
種別	D	t	B	C	敷モルタル(m3)	基礎砕石(m2)
1号	150	62	230	162	0.049	3.62
2号	200	62	280	198	0.059	3.98
3号	250	64	330	234	0.070	4.34
4号	300	68	384	272	0.082	4.72
5号	400	100	724	514	0.154	7.14

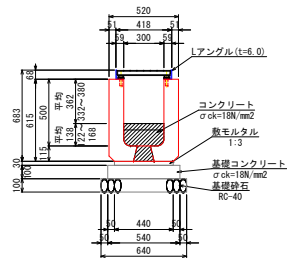
1号・2号側溝, 1号L型側溝 (A)・(B)・(C),
1号~8号管渠工

図面番号	10	縮 尺	図 示
工 種	市 道 整 備 事 業		
種 別	構 造 図 3		縮 尺 3/10
路線 河川 名	志 和 堀 西 10号 線		
工事箇所	東 広 島 市 志 和 町 志 和 堀		
東 広 島 市			

1号横断溝 (参考図)

S=1:20

FD横断相当品 (W300×h500)

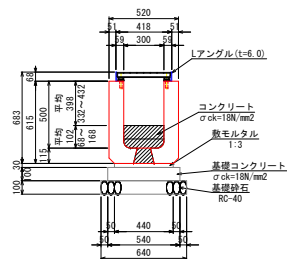


材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
FD横断	W300×h500, L=1,500	個	4.0
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.247
敷モルタル	1:3	m ³	0.079
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.324
基礎コン型枠		m ²	1.20
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	3.84

2号横断溝 (参考図)

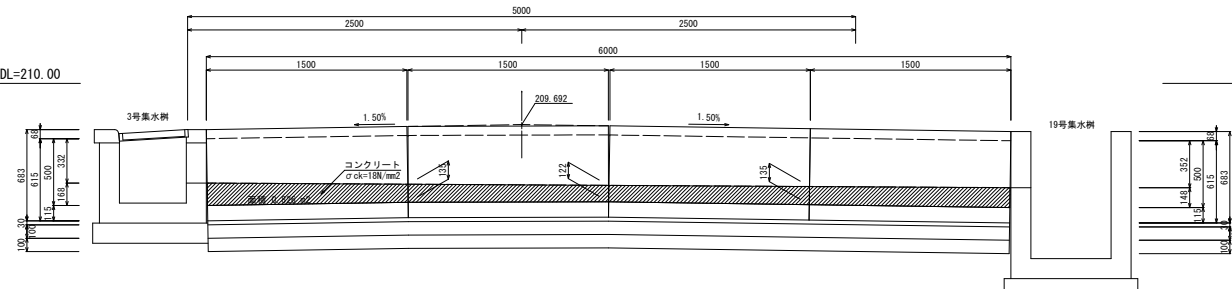
S=1:20

FD横断相当品 (W300×h500)

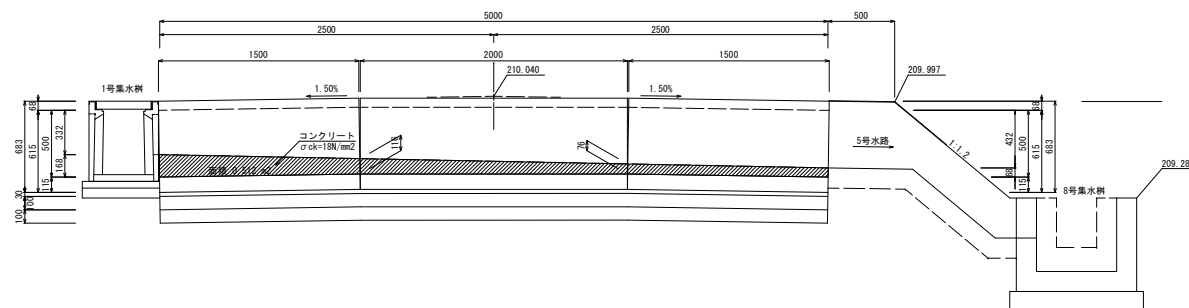


材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
FD横断	W300×h500, L=2,000	個	1.0
FD横断	W300×h500, L=1,500	個	2.0
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.154
敷モルタル	1:3	m ³	0.066
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.270
基礎コン型枠		m ²	1.00
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	3.2

DL=210.00



DL=210.00

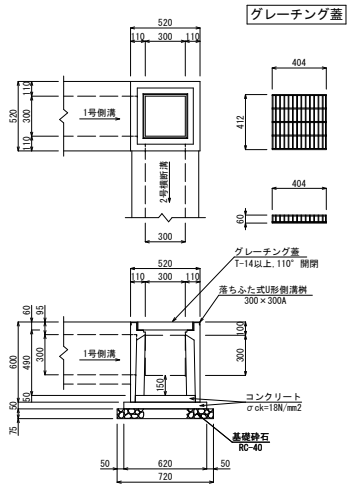


1号・2号横断溝

図面番号	1.1	縮 尺	図 示
工 種	市 道 整 備 事 業		
種 別	構 造 図 4	縮 尺	4/10
路線 名	志 和 堀 西 10 号 線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

1号集水樹

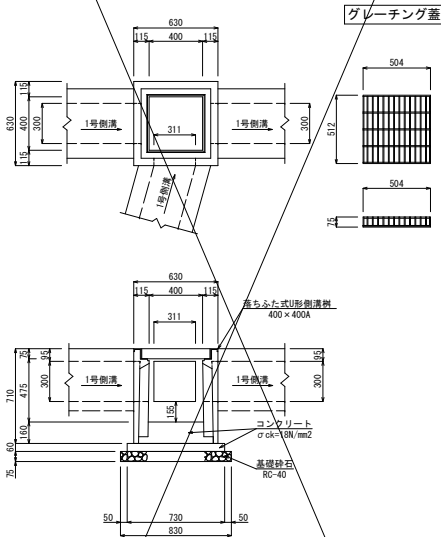
S=1:20



材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
落ちふた式U形側溝柵	300×300A	箇所	1.0
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.005
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.019
基礎コン型枠	m2	m2	0.12
基礎砕石	RC-40, t=75	m2	0.38

2-1号集水樹

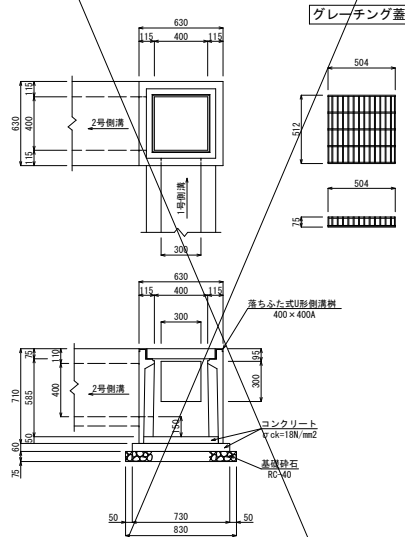
S=1:20



材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
落ちふた式U形側溝柵	400×400A	箇所	1.0
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.026
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.027
基礎コン型枠	m2	m2	0.15
基礎砕石	RC-40, t=75	m2	0.69

2-2号集水樹

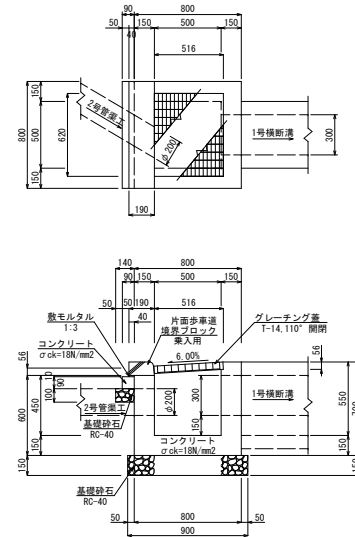
S=1:20



材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
落ちふた式U形側溝柵	400×400A	箇所	1.0
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.008
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.027
基礎コン型枠	m2	m2	0.15
基礎砕石	RC-40, t=75	m2	0.69

3号集水樹

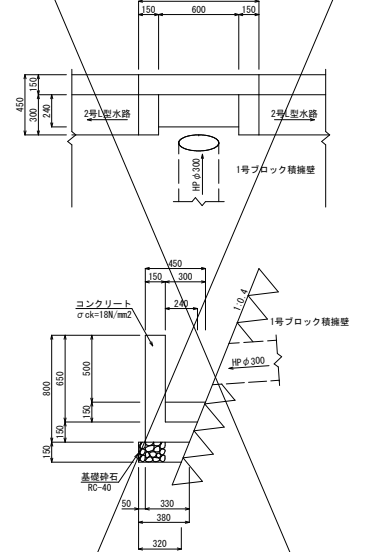
S=1:20



材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.291
型 枠	小型Ⅱ	m2	3.42
基礎砕石	RC-40, t=150	m2	0.81
片側歩車道横断ブロック	乗入用 個	個	1.3
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.006
型 枠	小型Ⅱ	m2	0.07
敷モルタル	1:3	m3	0.0003
基礎砕石	RC-40, t=100	m2	0.11
グレーチング蓋	T-14, 110° 開閉	枚	1.0

4号集水樹

S=1:20

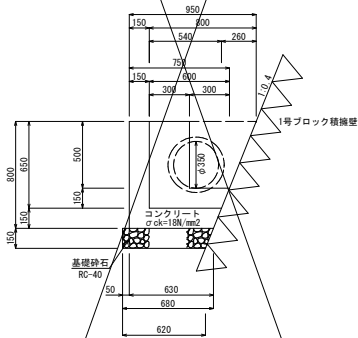
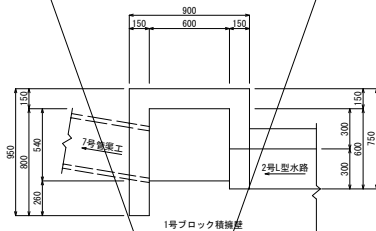


材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.149
型 枠	小型Ⅱ	m2	1.88
基礎砕石	RC-40, t=150	m2	0.35

1号～4号集水樹

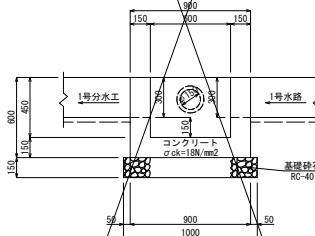
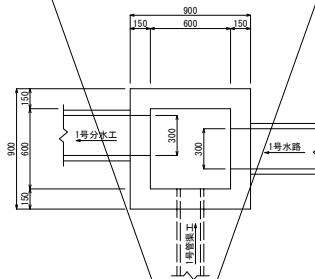
図面番号	1 2		縮 尺	図 示
工 種	市 道 整 備 事 業			
種 別	構 造 図 5		縮 尺	5 / 10
路線名	志 和 堀 西 10 号 線			
工事箇所	東 広 島 市 志 和 町 志 和 堀			
東 広 島 市				

S=1:20



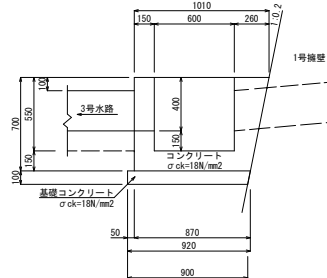
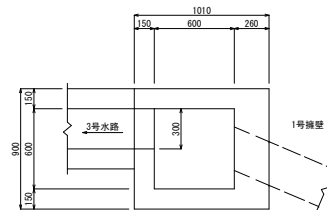
材 料 表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.263
型 枠	小型Ⅱ	m ²	2.91
基礎砂石	RC-40, t=150	m ²	0.65

S=1:20



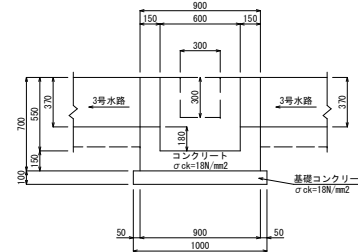
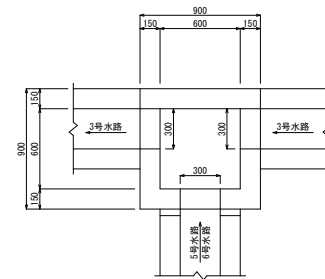
材 料 表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.324
型 枠	小型Ⅱ	m ²	3.60
基礎礫石	RC-40, t=150	m ²	1.00

S=1 : 20



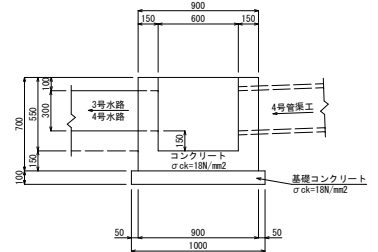
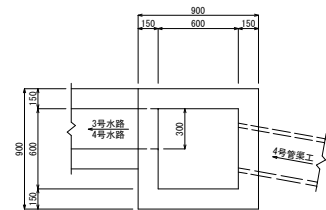
材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.394
型 枠	小型Ⅱ	m ²	3.55
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.091
基礎コン型枠		m ²	0.28

S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.347
型 枠	小型Ⅱ	m ²	3.85
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.100
基礎コン型枠		m ²	0.40

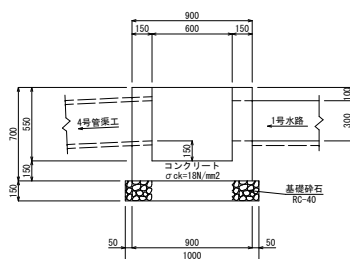
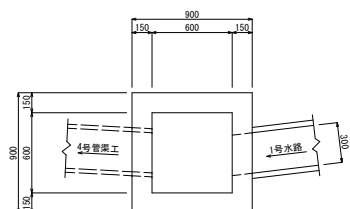
S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.369
型 枠	小型Ⅱ	m ²	4.20
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.100
基礎コン型枠		m ²	0.40

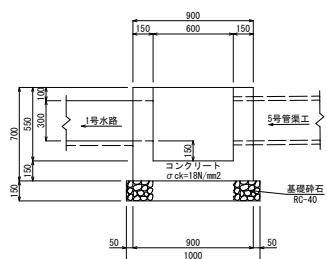
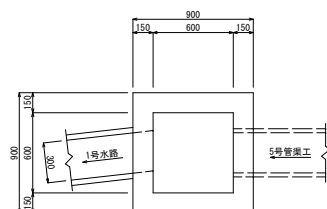
5号～9号集水樹			
図面番号	1.3	縮尺	図示
工種	市道整備事業		
種別	構造図 6	審 査	6 / 10
路線 河川名	志和堀西10号線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

S=1:20



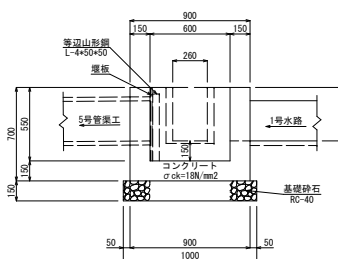
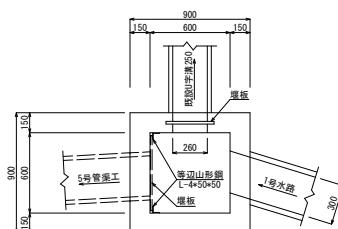
材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.396
型 枠	小型Ⅱ	m ²	4.20
基礎礫石	RC-40, t=150	m ²	1.00

S=1:20



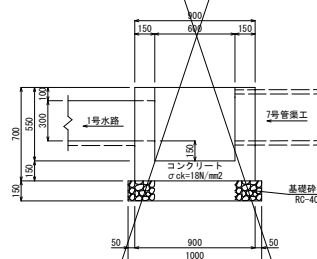
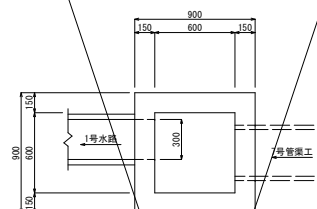
材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.369
型 枠	小型Ⅱ	m2	4.20
基礎礎石	RC-40, t=150	m2	1.00

S=1:20



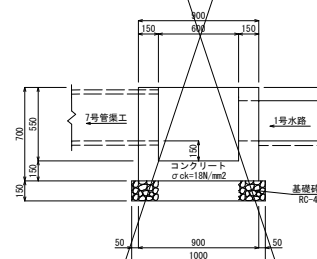
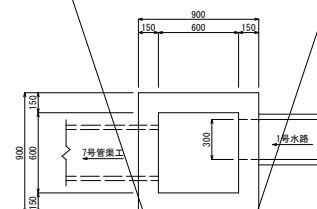
材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.335
型 枠	小型 II 型	m ²	4.08
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	1.00
等辺山形鋼	L-45×50×5, L=0.50m	ヶ所	2.0

S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.355
型 枠	小型Ⅱ	m ²	4.17
基礎礎石	RC-40、t=150	m ²	1.00

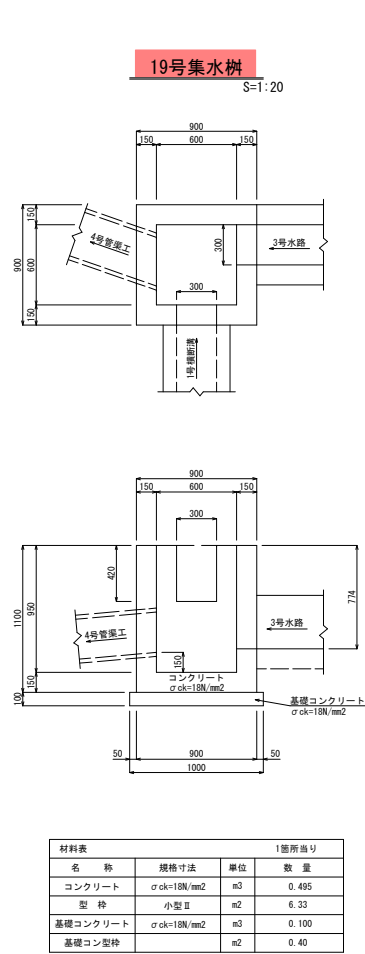
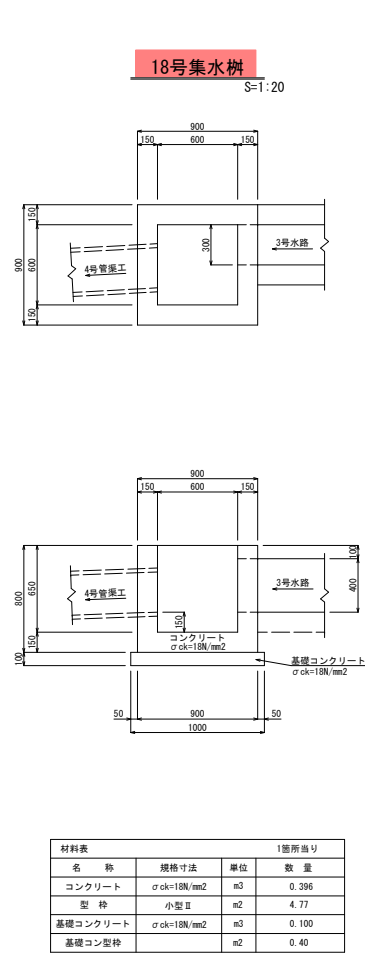
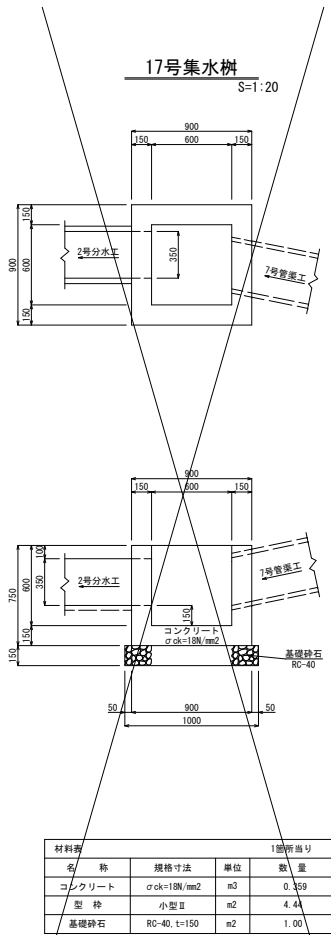
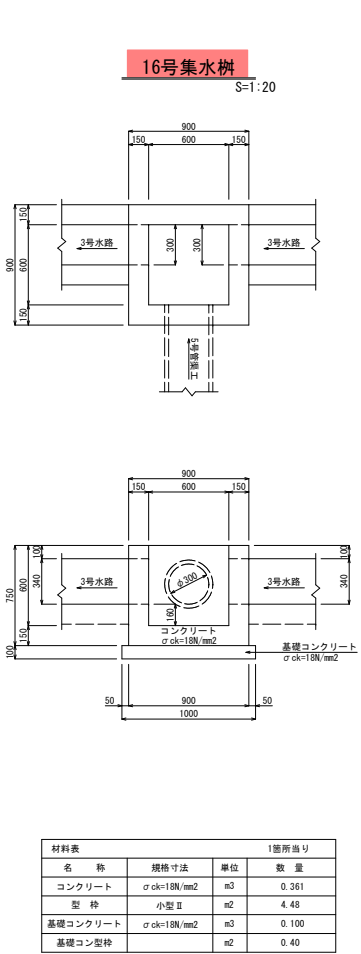
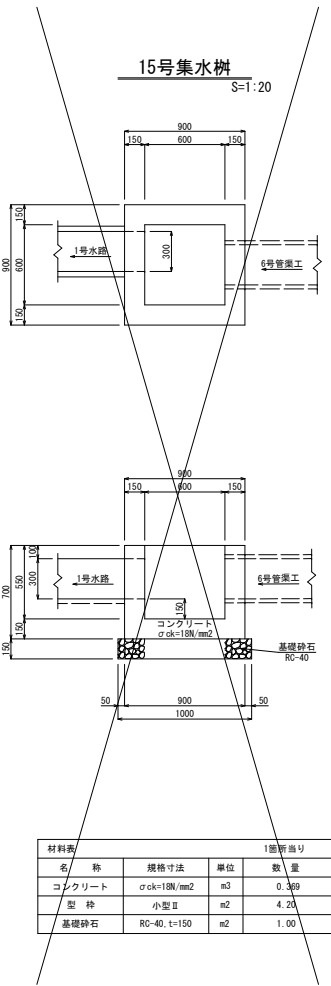
S=1:20



材料表			1箇所当り
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.355
型 枠	小型Ⅱ	m ²	4.17
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	1.00

10号~14号集水樹

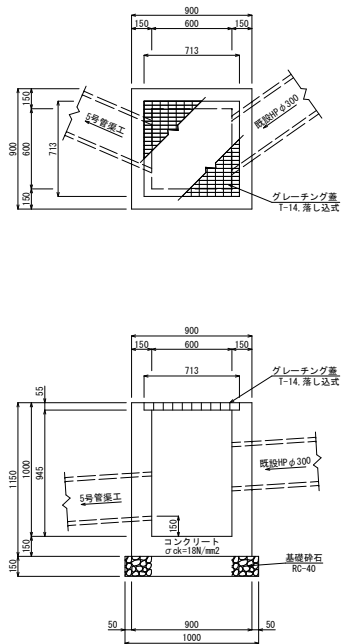
図面番号	1/4	縮尺	図示
工種	市道整備事業		
種別	構造図 7		縮小 7/
路線名	志和堀西10号線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東広島市			



15号～19号集水樹			
図面番号	15	縮尺	図示
工種	市道整備事業		
種別	構造図 8	冊数	8 / 10
路線名	志和堀西10号線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東広島市			

20号集水樹

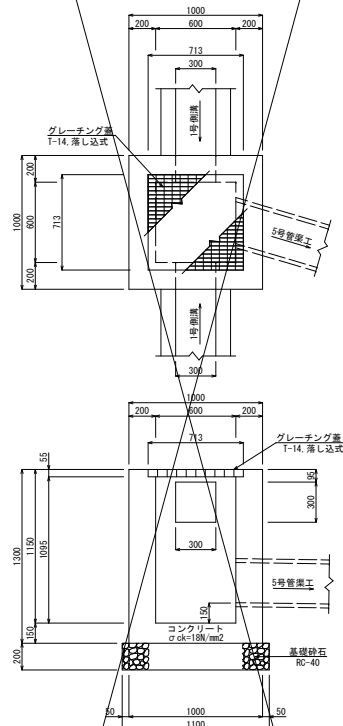
S=1:20



材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.563	
型 枠	小型Ⅱ	m2	6.90	
基礎砂石	RC-40, t=150	m2	1.00	
グレーチング蓋	T-14, 落し込式	枚	1.0	

21号集水樹

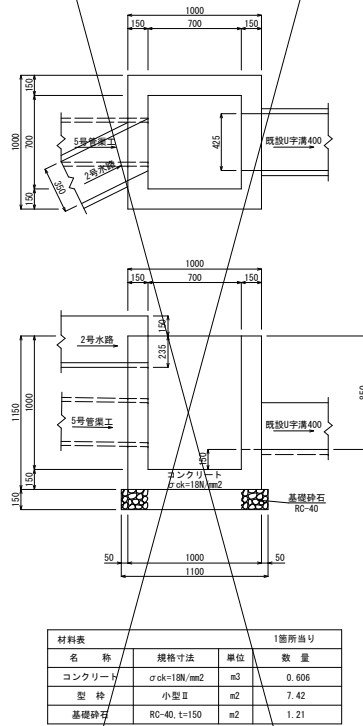
S=1:20



材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.678	
型 枠	小型Ⅱ	m2	8.32	
基礎砂石	RC-40, t=200	m2	1.21	
グレーチング蓋	T-14, 落し込式	枚	1.0	

22号集水樹

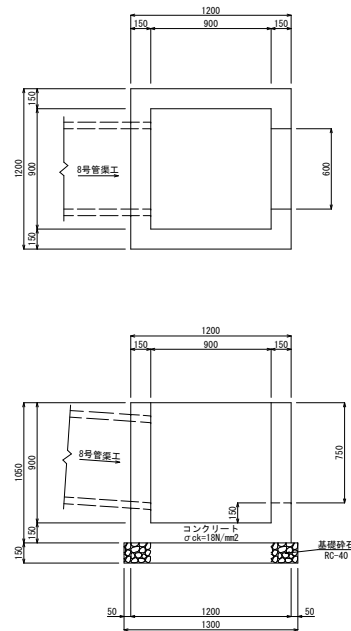
S=1:20



材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.606	
型 枠	小型Ⅱ	m2	7.42	
基礎砂石	RC-40, t=150	m2	1.21	

23号集水樹

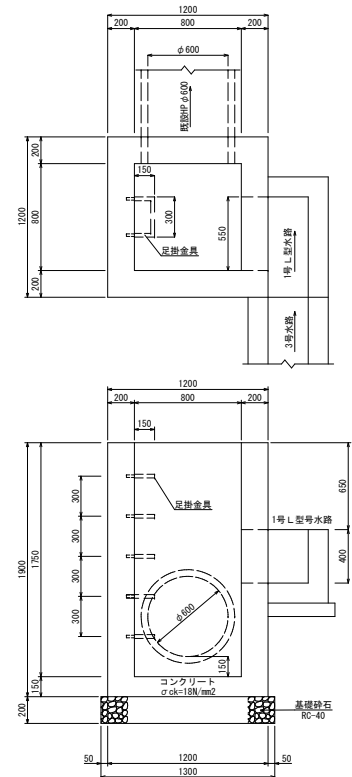
S=1:20



材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.673	
型 枠	小型Ⅱ	m2	7.95	
基礎砂石	RC-40, t=150	m2	1.69	

24号集水樹

S=1:20

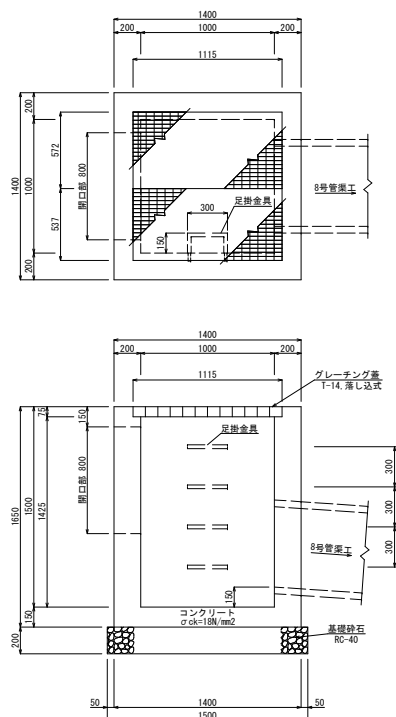


材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.515	
型 枠	小型Ⅱ	m2	14.95	
基礎砂石	RC-40, t=150	m2	1.69	
足掛金具	足掛幅300	本	5.0	

20号～24号集水樹

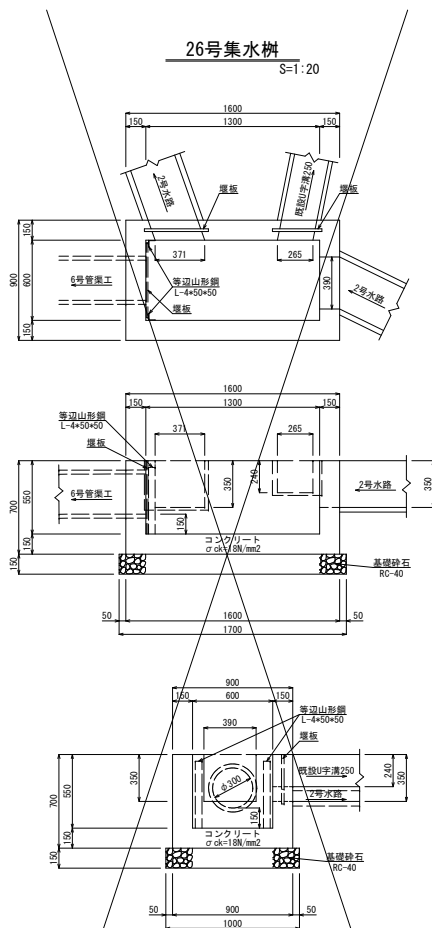
図面番号	1/6	縮 尺	図 示
工 種	市 道 整 備 事 業		
種 別	構 造 図 9	番 號	9/10
路線名	志 和 堀 西 10 号 線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

S=1:20



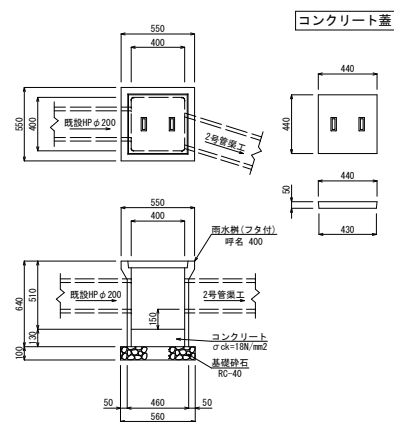
材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	1.532
型 枠	小型Ⅱ	m2	15.01
基礎砕石	RC-40、t=200	m2	2.25
グレーチング蓋	T-14、薄し込式	枚	1.0
足掛金具	足掛幅300	本	4.0

S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.539
型 枠	小型Ⅱ	m ²	5.95
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	1.70
等辺山形鋼	L-45×50, L=0.50m	ヶ所	2.0

S=1:20

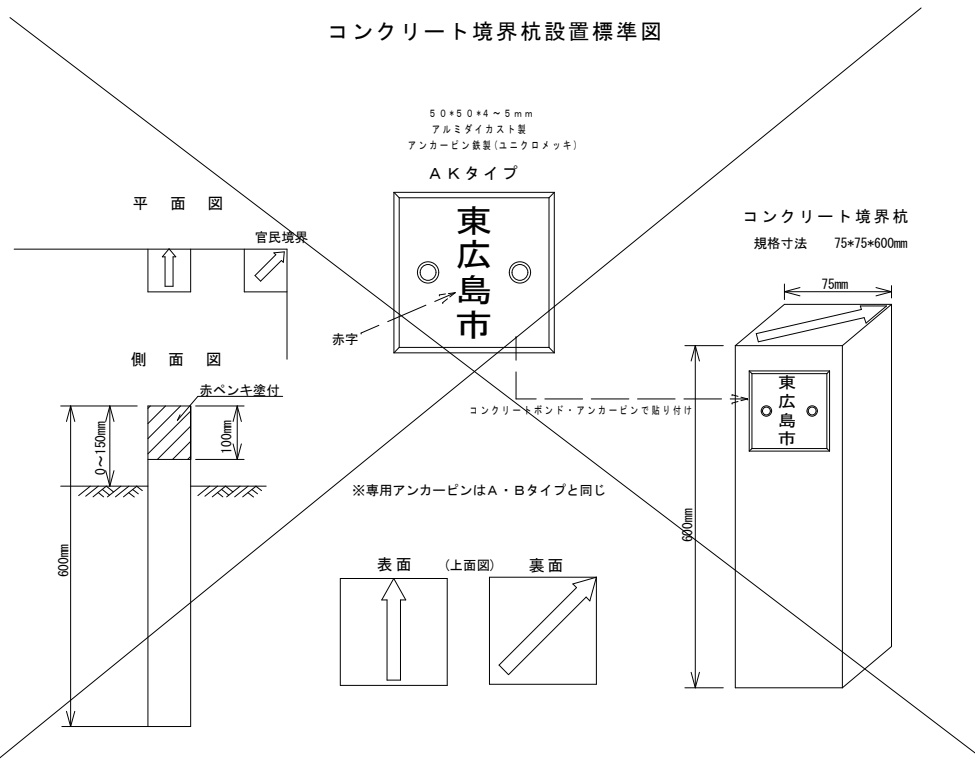


材料表		1箇所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
雨水樹(フタ付)	呼名 400	箇所	1.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.021
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	0.31

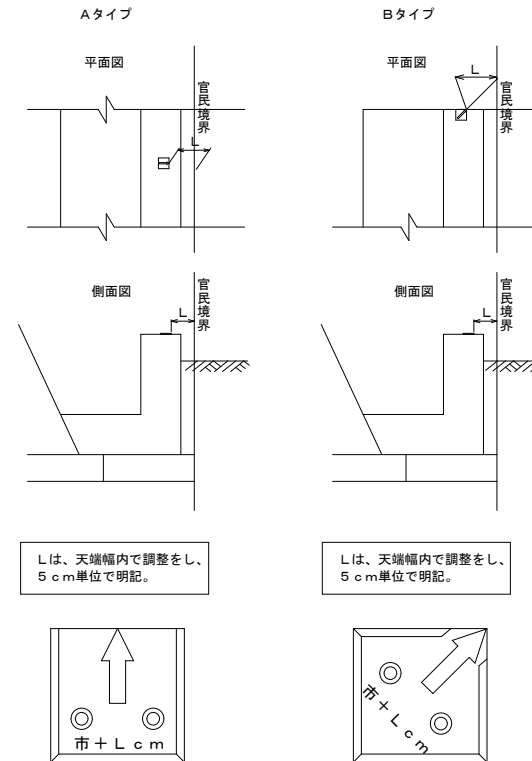
25号~27号集水樹

図面番号	17	縮尺	図示
工種	市道整備事業		
種別	構 造 図 10		※ 10
路線 河川名	志和堀西10号線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

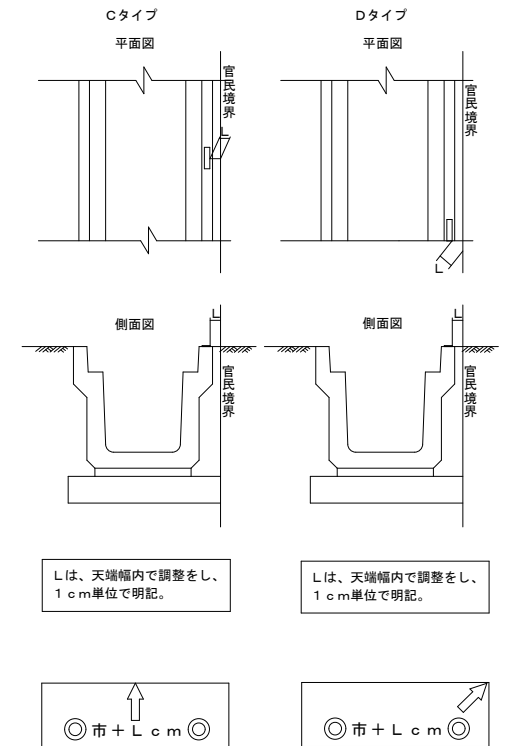
コンクリート境界杭設置標準図



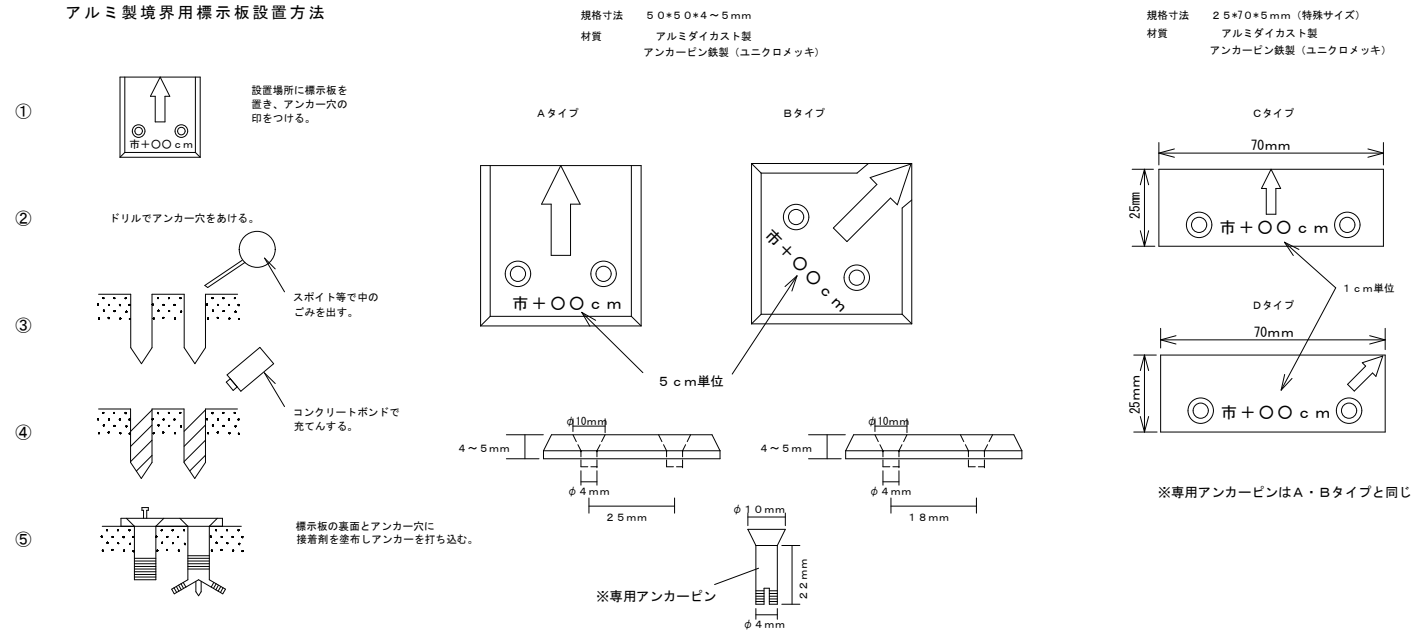
アルミ製境界用表示板（現場打用）標準図



アルミ製境界用表示板（プレキャスト用）標準図

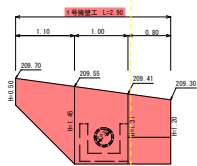


アルミ製境界用表示板設置方法

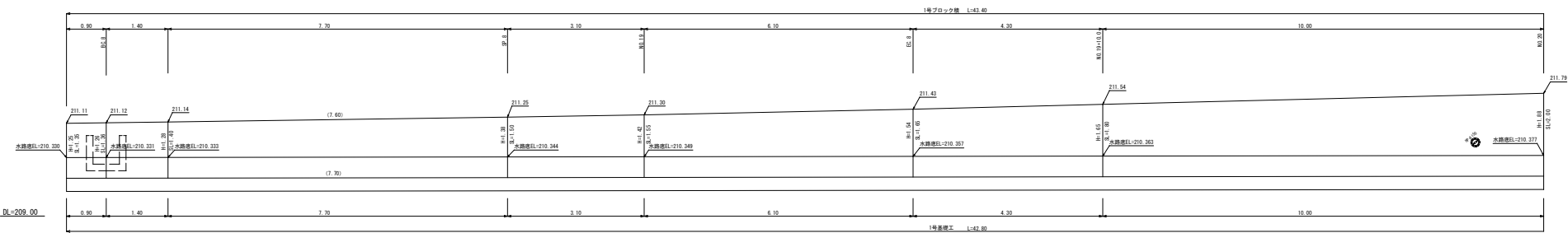


図面番号	18	縮尺	
工 種	市道整備事業		
種 別	用地境界標一般図		
路線 河川 名	志和堀西10号線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
	東広島市		

左 側

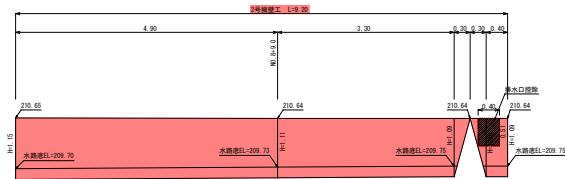


DL=208.00

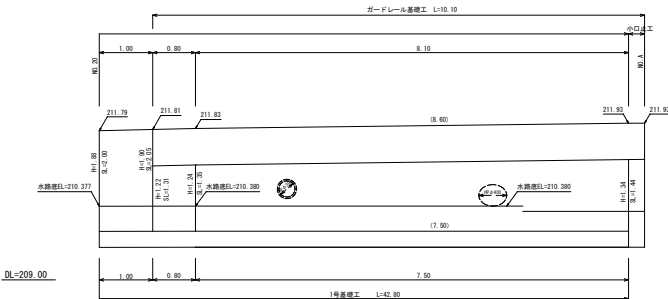


DL=209.00

右 側



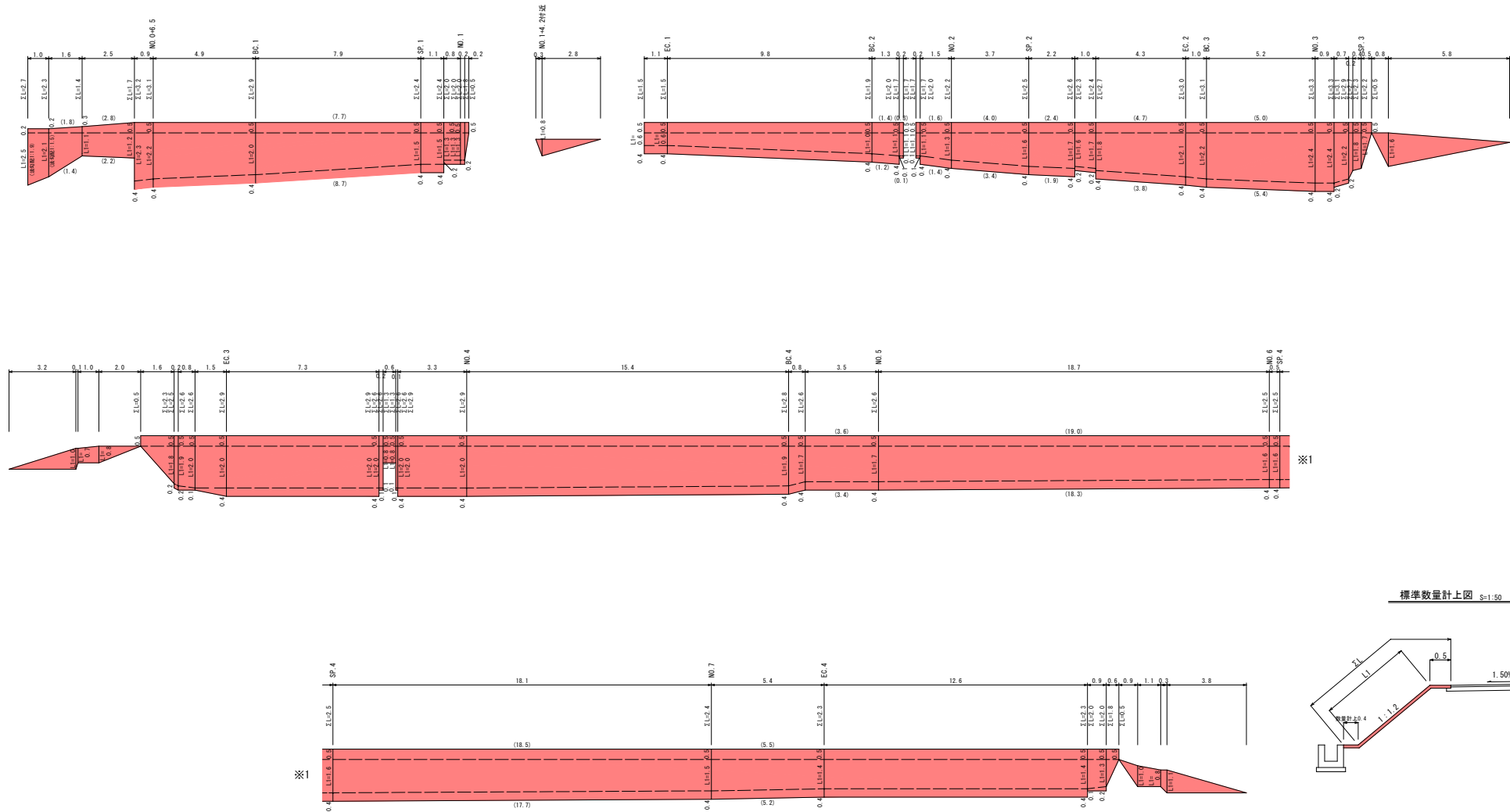
DL=209.00



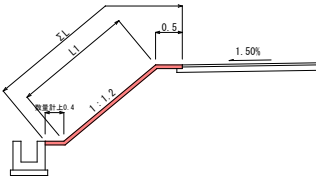
DL=209.00

図面番号	19	縮 尺	1 : 50
工 種	市 道 整 備 事 業		
種 別	擁 壁 工 展 開 図 ブロック積展開図	審 査	1 / 1
路線 河川 名	志 和 堀 西 10 号 線		
工事箇所	東 広 島 市 志 和 町 志 和 堀		
東 広 島 市			

防草コンクリート展開図-1

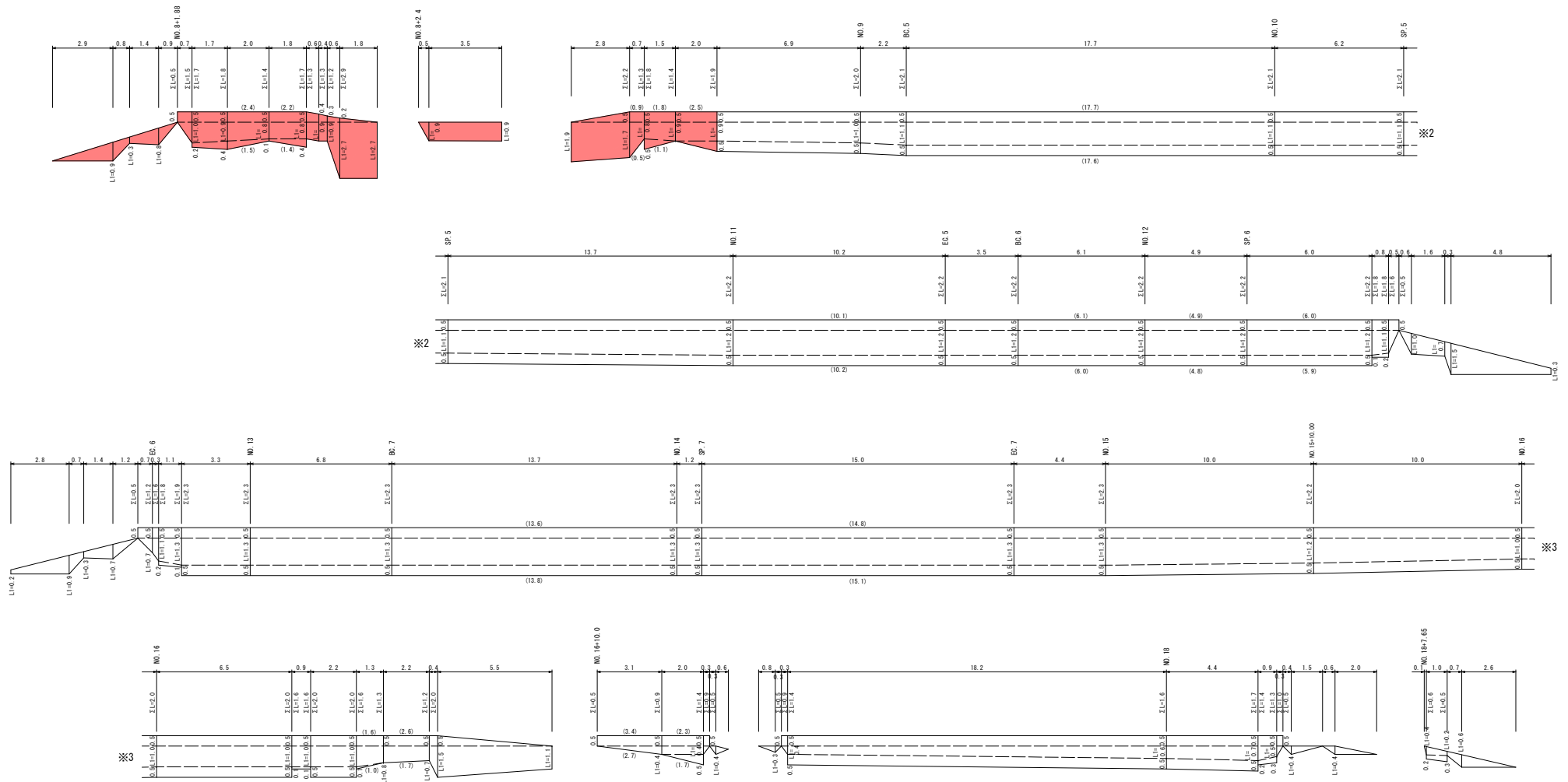


標準数量計上図 S=1:50

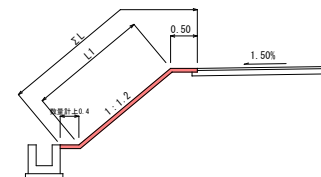


NO. 0～NO. 8 (左側)			
図面番号	20	縮 尺	S=1:100
工 種	市 道 整 備 事 業		
種 別	防草コンクリート展開図		
路線 河川	志 和 堀 西 10 号 線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

防草コンクリート展開図-2



標準数量計上図 S=1:50



NO. 8～NO. 18+7.0 (左側)			
図面番号	21	縮尺	S=1:100
工 種	市 道 整 備 事 業		
種 別	防草コンクリート展開図		冊 数 2 / 2
路線名	志和堀西10号線		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

参 考 図 書

工 事 名 称 : 令和8年度 生活市道整備事業
志和堀西10号線道路改良工事その2

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、
契約上の拘束をするものではありません。

- 3 その他

・当該業務により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分
先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土
受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として次の施設を見込ん
でいる。

種別	施設の名称	所在地	運搬距離 (km)
粘性土	有限会社広剛産業福富残 土処分場2	東広島市福富町上竹仁字 段原山845-48	6.2

・当該業務により発生するAs殻・Co殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている
施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種別	施設の名称	所在地	運搬距離 (km)
Co殻（無筋）	（株）スナダ	東広島市志和町七条桃坂 10488-160	5.6
As殻	（株）スナダ	東広島市志和町七条桃坂 10488-160	5.6

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-08.07.01(0)	凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂					Y1E01010101 レベル4
	50	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	50	m3			単第0 -0001 表
路体盛土工					Y1E010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					Y1E01010301 レベル4
	20	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SPK25040004 00
	20	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路肩(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			Y1E01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			SPK25040004 00 単第0 -0002 表
路体外(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			Y1E01010301レベル4
路体外(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			SPK25040004 00 単第0 -0003 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 施工幅員2.5m未満	170	m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	170	m3			SPK25040005 00 単第0 -0004 表
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	160	m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	160	m3			SPK25040005 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員4.0m以上	10	m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	10	m3			SPK25040005 00 単第0 -0006 表
購入土	460	m3			Y1E01010507レベル4
購入土（処理土） ほぐし土量	460	m3			F0000000001 00
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(4.5km超)	380	m3			SPK25040002 00 単第0 -0007 表
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(盛土部) 盛土部	280	m2			Y1E01010702レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	280	m2			SPK25040025 00 単第0 -0008 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 粘性土	70	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)	70	m3			SPK25040002 00 単第0 -0009 表
残土等処分	70	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 有限会社広剛産業福富処分場2	70	m3			F0000000222 00
法面工	1	式			Y1E0104 レベル2
張コンクリート工	1	式			Y3999 レベル3
防草コンクリート t=70mm	418	m2			Y4999 レベル4
コンクリート打設工 1m以下	21	m ²			V0000000030 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート打設工 1m以上かつ2m以下	52	m ²			V0000000031 00 単第0 -0013 表
コンクリート打設工 2m以上	345	m ²			V0000000032 00 単第0 -0016 表
型枠工 防草コンクリート	14	m2			S1040007 00 単第0 -0019 表
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3
重力式擁壁 1号擁壁	1	m3			Y1E01060502 レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	1	m3			SPK25040071 00 単第0 -0020 表
重力式擁壁 2号擁壁	4	m3			Y1E01060502 レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	4	m3			SPK25040071 00 単第0 -0020 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 表土					Y1E01090102 レベル4
	90	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	90	m3			単第0 -0001 表
床掘り 土砂					Y1E01090102 レベル4
	210	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	210	m3			単第0 -0021 表
埋戻し 表土 小規模(標準)					Y1A01010108 レベル4
	20	m3			
積込(ルーズ) 表土 小規模(標準)					SPK25040007 00
	20	m3			単第0 -0022 表
埋戻し W<1m					Y1E01090103 レベル4
	190	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	190	m3			SPK25040020 00 単第0 -0023 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 1号側溝 300×300	115	m			Y1E01090301 レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	115	m			SDT00013 00 単第0 -0024 表
側溝蓋 PC4-B300	24	枚			Y1E01090305 レベル4
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	24	枚			SDT00017 00 単第0 -0025 表
L型側溝	36	m			Y4999 レベル4
1号L型側溝(A)	17	m			V0000000002 00 単第0 -0026 表
1号L型側溝(B)	15	m			V0000000003 00 単第0 -0031 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号L型側溝(C)					V0000000004 00
	4	m			単第0 -0033 表
水路工 KF300 設置・撤去					Y4999 レベル4
	1	m			
U型側溝 材料別途 L=1000mm/本					SDT00013 00
	1	m			単第0 -0035 表
再利用撤去 U型側溝 L=2000_1000kg/個以下					SDT00019 00
	1	m			単第0 -0036 表
管渠工					Y1E010904 レベル3
	1	式			
ヒューム管(B形管) 【管径300mm】					Y1E01090402 レベル4
	0.6	m			
ヒューム管(B形管) 据付 管径300mm 固定基礎90°巻き 基礎碎石有り 外圧管1種					SPK25040091 00
	0.6	m			単第0 -0037 表
場所打水路工					Y1E010907 レベル3
	1	式			
現場打水路 3号水路 300×300～400					Y1E01090701 レベル4
	72	m			

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打ち水路 3号水路 300×300～400	72	m			V0000000005 00 単第0 -0038 表
現場打水路 4号水路 300×300～430	58	m			Y1E01090701レベル4
場所打ち水路 4号水路 300×300～430	58	m			V0000000006 00 単第0 -0041 表
現場打水路 底張工 t=200mm	10	m			Y1E01090701レベル4
場所打ち水路 底張工	10	m			V0000000007 00 単第0 -0042 表
現場打水路 5号水路 縞鋼板蓋設置含む 300×300	1	箇所			Y1E01090701レベル4
場所打ち水路 5号水路 300×300、縞鋼板蓋設置含む	1	箇所			V0000000008 00 単第0 -0044 表
現場打水路 6号水路 300×300	1	箇所			Y1E01090701レベル4
場所打ち水路 6号水路 300×300	1	箇所			V0000000009 00 単第0 -0045 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打水路 1号L型水路 300×400	1	m			Y1E01090701レベル4
場所打ち水路 1号L型水路 300×400	1	m			V0000000010 00 単第0 -0046 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
1号横断溝 1号横断溝 300×400	6	m			Y1E01090304レベル4
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	6	m			SDT00013 00 単第0 -0047 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.247	m3			SPK25040157 00 単第0 -0039 表
基礎コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.324	m3			SPK25040157 00 単第0 -0048 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.2	m2			SPK25040159 00 単第0 -0028 表
横断工 アンクルボルト固定 300×500、L=1500mm	4	本			F0000000006 00

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横断工 グレーチング受枠 L=1500mm (2 本/組)	4	組			F0000000059 00
側溝蓋 (1号横断溝用) グレーチング蓋300横断用 T-25、普通目	8	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0049 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量 横断用 グレーチング 300 普通目ボルト	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0050 表
2号横断溝 2号横断溝 300 × 400	5	m			Y1E01090304レベル4
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	5	m			SDT00013 00 単第0 -0047 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.154	m3			SPK25040157 00 単第0 -0039 表
基礎コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.270	m3			SPK25040157 00 単第0 -0048 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.0	m2			SPK25040159 00 単第0 -0028 表

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横断工 アンクルボルト固定 300×500、L=2000mm	1	本			F0000000057 00
横断工 アンクルボルト固定 300×500、L=1500mm	2	本			F0000000006 00
横断工 グレーチング受枠 L=2000mm (2 本/組)	1	組			F0000000058 00
横断工 グレーチング受枠 L=1500mm (2 本/組)	2	組			F0000000059 00
側溝蓋 (2号横断溝用) グレーチング蓋300横断用 T-25、普通目	6	枚			Y1E01090305 レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量 横断用 グレーチング 300 普通目ボルト	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0051 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量 横断用 グレーチング 300 普通目ボルト	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0050 表
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 1号管渠工、径150mm	3	m			Y1E01090404 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径150mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	3	m			SPK25040098 00 単第0 -0052 表
鉄筋コンクリート台付管 2号管渠工、径200mm	2	m			Y1E01090404レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径200mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	2	m			SPK25040098 00 単第0 -0053 表
鉄筋コンクリート台付管 3号管渠工、径250mm	2	m			Y1E01090404レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径250mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	2	m			SPK25040098 00 単第0 -0054 表
鉄筋コンクリート台付管 3号管渠工、径250mm	2	m			Y1E01090404レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径250mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	2	m			SPK25040098 00 単第0 -0054 表
鉄筋コンクリート台付管 4号管渠工、径300mm	29	m			Y1E01090404レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	29	m			SPK25040098 00 単第0 -0055 表

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋コンクリート台付管 5号管渠工、径600mm	8	m			Y1E01090404レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径600mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	8	m			SPK25040098 00 単第0 -0056 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水桝 1号集水桝 蓋込み 300×300×600	1	箇所			Y1E01090504レベル4
プレキャスト集水桝 1号集水桝 蓋(普通目)込み 300×300×600	1	箇所			V0000000011 00 単第0 -0057 表
現場打ち集水桝 3号集水桝 蓋込み 500×500×600～700	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 3号集水桝 蓋込み	1	箇所			V0000000012 00 単第0 -0059 表
現場打ち集水桝 7号集水桝 600×600×700	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 7号集水桝 600×600×700	1	箇所			V0000000013 00 単第0 -0063 表

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝 8号集水桝 600×600×700	2	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 8号集水桝 600×600×700	2	箇所			V0000000014 00 単第0 -0064 表
現場打ち集水桝 9号集水桝 600×600×700	2	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 9号集水桝 600×600×700	2	箇所			V0000000015 00 単第0 -0065 表
現場打ち集水桝 10号集水桝 600×600×700	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 10号集水桝 600×600×700	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0066 表
現場打ち集水桝 11号集水桝 600×600×700	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 11号集水桝 600×600×700	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0067 表
現場打ち集水桝 12号集水桝 600×600×700	1	箇所			Y1E01090502レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝 12号集水桝 600×600×700	1	箇所			V0000000016 00 単第0 -0068 表
現場打ち集水桝 16号集水桝 600×600×750	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 16号集水桝 600×600×750	1	箇所			V0000000017 00 単第0 -0070 表
現場打ち集水桝 18号集水桝 600×600×800	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 18号集水桝 600×600×800	1	箇所			V0000000018 00 単第0 -0071 表
現場打ち集水桝 19号集水桝 600×600×1100	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 19号集水桝 600×600×1100	1	箇所			V0000000019 00 単第0 -0072 表
現場打ち集水桝 20号集水桝 600×600×1150	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 20号集水桝 600×600×1150	1	箇所			V0000000020 00 単第0 -0073 表

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝 23号集水桝 900×900×1050	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 23号集水桝 900×900×1050	1	箇所			V0000000021 00 単第0 -0076 表
現場打ち集水桝 24号集水桝 800×800×1900	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 24号集水桝 800×800×1900	1	箇所			V0000000022 00 単第0 -0078 表
現場打ち集水桝 25号集水桝 1000×1000×1650	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝 25号集水桝 1000×1000×1650	1	箇所			V0000000023 00 単第0 -0080 表
プレキャスト集水桝 27号集水桝 呼名400 蓋込み	1	箇所			Y1E01090504レベル4
プレキャスト集水桝 27号集水桝 呼名400 蓋込み	1	箇所			V0000000024 00 単第0 -0083 表
道路付属施設工	1	式			Y1E0212 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
境界工					Y1A011201 レベル3
	1	式			
境界鋳 アルミプレート					Y1A01120102レベル4
	78	枚			
境界鋳 設置 [規]30枚以上					SS000097 00
	78	箇所			単第0 -0084 表
境界鋳 アルミ製 50×50×4mm 2つ穴 上矢印 市+○cm					F0000000019 00
	78	枚			
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 無筋					Y1E01120601レベル4
	14	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	14	m3			単第0 -0085 表
舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下					Y1E01120602レベル4
	29	m			

本工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	29	m			SPK25040307 00 単第0 -0086 表
舗装版破碎 舗装版厚15cm以下	700	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	700	m2			SPK25040306 00 単第0 -0087 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 コンクリート殻	14	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 吹付法面とりこわし(モルタル) DID区間無し 運搬距離6.0km以下(4.5km超)	14	m3			SPK25040155 00 単第0 -0088 表
殻運搬 アスファルト殻	35	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)	35	m3			SPK25040155 00 単第0 -0089 表
殻処分 コンクリート殻	14	m3			Y1E01121602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻処分費 株式会社スナダ					F0000000015 00
	32	t			
殻処分 アスファルト殻					Y1E01121602レベル4
	35	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費 株式会社スナダ					F0000000016 00
	83	t			
現場発生品運搬 【鉄屑スクラップ】					Y1E01121603レベル4
	1	回			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離11.0km以下(8.5km超)					SPK25040411 00
	1	回			単第0 -0090 表
処分費					Y1A06040708レベル4
	1	式			
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046

本工事費 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄屑 H3 1以上 3 未満 幅・高500mm以下、長1,200mm	0.2	t			F0000000023 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1E011501 レベル3
敷鉄板 【鋼材規格,作業区分】	451	m2			Y1E01150104レベル4
敷鉄板設置	451	m2			S1050041 00 単第0 -0091 表
敷鉄板撤去	451	m2			S1050043 00 単第0 -0093 表
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間52日	40	枚			S1050029 00 単第0 -0094 表
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
地盤改良工	1	式			Y1E0202 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床安定処理工					Y1E020201 レベル3
	1	式			
安定処理 t=500mm、5.00t/100m2 混合回数1回 セメント系固化材 一般軟弱土	692	m2			Y1E02020101 レベル4
安定処理 混合深さ0.6m以下 5.00t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	692	m2			SPK25040024 00
					単第0 -0095 表
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30、t=120	1,030	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	1,030	m2			SPK25040237 00
					単第0 -0096 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As13、t=40mm 平均幅員3.0m超	1,010	m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	1,010	m2			SPK25040244 00
					単第0 -0097 表

本工事費 内訳表

頁0 -0024

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート舗装工	1	式			Y1E020412 レベル3
コンクリート舗装工 路盤 RC-40 t=100 表層 σ ck=18N/mm2 t=100	61	m2			Y4999 レベル4
コンクリート舗装 10-10	61	m2			V0000000025 00 単第0 -0098 表
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001 レベル3
溶解式区画線 実線_15cm	316	m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶解式) 実線_15cm	316	m			SDT00001 00 単第0 -0100 表
溶解式区画線 実線_45cm	19	m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶解式) 実線_45cm	19	m			SDT00001 00 単第0 -0101 表

本工事費 内訳表

頁0 -0025

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
溶融式区画線 実線_30cm	2	m			Y1E02100101レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_30cm	2	m			SDT00001 00 単第0 -0102 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員	12	人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	12	人			R0369 00
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
事業損失防止施設費					Z0002
事業損失防止施設費	1	式			YZZ02 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0026

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
事業損失防止施設費					YZZ02001 レベル3
	1	式			
家屋調査費					YZZ02001001レベル4
	1	式			
現地踏査(地盤変動影響調査等)					SF000135 00
	1	業務			単第0 -0103 表
工作物の調査(事前調査) 敷地面積100m2未満					SF000145 00
	1	箇所			単第0 -0104 表
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費 32.1t					YZZ04001004レベル4
	32.1	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 14.5km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0107 表

本工事費 内訳表

頁0 -0027

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
土質試験費 簡易支持力測定	1	式			YZZ06001001 レベル4
簡易支持力測定（キャスポル）	1	式			F0000000018 00
土質試験費 六価クロム溶出試験	2	回			YZZ06001001 レベル4
【設計経費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]	1	式			#0048
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法1	1	試料			TH003912 00
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0028

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0029

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 標準
SPK25040001
材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0001 表
1
標準単価: 1,241.00000 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040004

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,722.70000

0.66% 労務構成比: 99.11% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

路体外(築堤)盛土

SPK25040004

単第0 -0003 表

施工幅員2.5m未満

1

m3 当り

機械構成比: 0.66% 労務構成比: 99.11% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 6,722.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0033

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040005

単第0 -0004 表

1
標準単価: m3 当り
6,824.80000

0.76% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0034

路床盛土
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK25040005

単第0 -0005 表

1
標準単価： m3 当り
901.19000

機械構成比： 15.27% 労務構成比： 76.30% 材料構成比： 8.43% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.65%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.62%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	67.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0035

路床盛土
施工幅員4.0m以上
機械構成比: 17.81% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 15.84% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 369.68000

SPK25040005 施工数量20,000m3未満 障害無し

単第0 -0006 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0036

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間無し 距離6.0km以下(4.5km超)

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1

標準単価:

m3 当り

1,400.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=18 距離6.0km以下(4.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0037

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比: 11.87%

SPK25040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 75.95%

材料構成比: 12.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0008 表

1

m2

当り

標準単価: 453.58000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.87%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

頁0 -0038

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)

単第0 -0009 表
1
標準単価: 2,287.80000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=33 距離7.5km以下(6.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0039

コンクリート打設工
1m以下

V0000000030

單第0 -0010 表

1 m² 当り

[illegible]

施工単価表

コンクリート打設工		S1040011		単第0 -0011 表	
防草コンクリート Co厚さ ' 70 ' mm		18-8-20BB		100	m2 当り
名称・規格など		数量	単位	単価	金額 備考
土木一般世話役		1.000	人		
普通作業員		3.200	人		
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)		8.470	m3		
諸雑費		3.0	%		#09
*** 合計 ***		100	m2		
*** 単位当たり ***		1	m2		
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)				B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -	

施工単価表

頁0 -0041

養生工
防草コンクリート

S1040013

單第0 -0012 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

コンクリート打設工
1m以上かつ2m以下

V0000000031

單第0 -0013 表

1 m² 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

コンクリート打設工		S1040011		単第0 -0014 表		100		m2		当り	
防草コンクリート Co厚さ ' 70 ' mm		18-8-20BB									
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考					
土木一般世話役		0.600	人								
特殊作業員		1.100	人								
普通作業員		1.900	人								
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)		8.470	m3								
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3		0.890	日			単第0-0015 表					
諸雑費		4.0	%			#09					
* * * 合計 * * *		100	m2								
* * * 単位当たり * * *		1	m2								
A=2 C=1 F=70	施工幅 1.0m超2.0m以下 - コンクリート厚さ(mm)			B=2 D=1 G=1	施工高さ -1.0m以上1.0m以下 18-8-20BB -						

施工単価表

頁0 -0044

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付1.7t吊 山積0.28m3

S9035

單第0 -0015 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート打設工
2m以上

V0000000032

單第0 -0016 表

10 m² 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.88% 労務構成比:

16.39%

材料構成比: 79.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,663.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	3.85%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	78.96%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0047

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.88% 勞務構成比:

16.39%

材料構成比: 79.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

27,663.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

コンクリートコテ仕上げ

V0000000033

單第0 -0018 表

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

型枠工
防草コンクリート

S1040007

單第0 -0019 表

10

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.01%

労務構成比:

SPK25040071
基礎砕石有り 均しCo無し

67.93%

材料構成比:

29.06%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0020 表

1
標準単価:

m3 当り
71,604.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.07%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.80%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.12%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.68%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0051

重力式擁壁

SPK25040071

单第0 -0020 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 3.01%

勞務構成比：

67.93%

材料構成比: 29.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

71,604.00000

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0021 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0053

積込(ルーズ)

SPK25040007

単第0 -0022 表

表土

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,093.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0023 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87% 労務構成比: 87.15% 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0055

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比： 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0023 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

蓋版

SDT00017

單第0 -0025 表

落ちふた式U形側溝(JIS A 5372)3種ふた

$$300[412 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

1号L型側溝(A)

V0000000002

單第0 -0026 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0027 表

B種(180/205×250×600) 片斜片面R

設置 基礎砕石無し

1

m

当り

機械構成比: 2.18%

労務構成比: 55.90%

材料構成比: 41.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 6,080.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.18%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
特殊作業員	21.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)B 180/205×250×600 片斜片面R,参考質量68kg	41.24%		歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600)		TTPC00102 TTPT00102
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 E=2 設置 基礎砕石無し			B=2 F=4 B種(180/205×250×600) 片斜片面R 均し基礎コンクリート無し		

施工単価表

頁0 -0060

歩車道境界ブロック

SPK25040290

單第0 -0027 表

B種(180/205×250×600) 片斜片面R

設置 基礎碎石無し

1

m

当り

機械構成比: 2.18% 勞務構成比:

55.90%

材料構成比: 41.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,080.50000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0028 表

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0062

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0029 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 41.15% 材料構成比: 58.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0063

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0030 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比:

78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.30%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0064

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0030 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.33% **勞務構成比:**

78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り

1,263.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

1号L型側溝(B)

V0000000003

單第0 -0031 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0066

歩車道境界ブロック
各種(600mm以下,50kg未満)
機械構成比: 0.00%

SPK25040290
設置 基礎砕石無し
労務構成比: 65.21%

材料構成比: 34.79%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0032 表

1
標準単価:

m 当り
4,837.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	28.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	17.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	15.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
特殊縁石 H=100B、基本型、L=600mm	34.79%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		F0000000003 TTPT00219
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 C=3 【F】ブロック(個) E=2 基礎砕石無し			B=13 各種(600mm以下,50kg未満) D=167 100m当りの使用量(個) F=4 均し基礎コンクリート無し		
【ブロック各種単価計算根拠】 2,850(円) * 167.000(個/100m) / 100(m)					

施工単価表

頁0 -0067

1号L型側溝(C)

V0000000004

單第0 -0033 表

0.6 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0068

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0034 表

端部B種(H250用 L600) 片斜両面R

設置 基礎砕石無し

1 m 当り

機械構成比: 2.18%

労務構成比: 55.90%

材料構成比: 41.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 6,080.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.18%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
特殊作業員	21.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(端部)B H250用,L600 片斜両面R,参考質量65kg	41.24%		歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600)		TTPCH0041 TTPT00102
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=2 基礎砕石無し			B=9 端部B種(H250用 L600) 片斜両面R F=4 均し基礎コンクリート無し		

施工単価表

頁0 -0069

歩車道境界ブロック

SPK25040290

單第0 -0034 表

端部B種(H250用 L600) 片斜両面R

設置 基礎碎石無し

1 m 当り

機械構成比: 2.18% 勞務構成比:

55.90%

材料構成比: 41.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,080.50000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

U型側溝
材料別途 L=1000mm/本

SDT00013

單第0 -0035 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0071

再利用撤去

SDT00019

單第0 -0036 表

U型側溝 L=2000 1000kg/個以下

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

ヒューム管(B形管)

SPK25040091

単第0 -0037 表

据付 管径300mm 固定基礎90°巻き

基礎砕石有り 外圧管1種

1 m 当り

機械構成比: 2.22%

労務構成比: 57.97%

材料構成比: 39.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

20,056.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排2,3,2011,2014	1.99%		バックハウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	18.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
型わく工	7.71%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
運転手(特殊)	5.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管,B形1種,呼び径300,長さ2,000 参考質量165kg	31.16%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm		TTPC00109 TTPT00109
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	7.18%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

ヒューム管(B形管)

据付 管径300mm 固定基礎90°巻き

機械構成比: 2.22%

SPK25040091

基礎碎石有り 外圧管1種

労務構成比: 57.97%

材料構成比: 39.81%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0037 表

1 m 当り

標準単価: 20,056.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油		1.32%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=1 E=1 H=1	据付 固定基礎90°巻き 外圧管1種 -			B=3 D=1 G=1 I=1	管径300mm 基礎碎石有り 18-8-40BB -(全ての費用)		

施工単価表

場所打ち水路
3号水路

V00000000005

単第0 -0038 表

300 × 300 ~ 400

10

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1.95	m3			単第0-0029 表
型枠 一般型枠 小型構造物	20	m2			単第0-0028 表
止水板 FF 150 × 5	0.85	m			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.7	m3			単第0-0039 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			単第0-0040 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0075

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0039 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		12.85%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.30%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.58%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1	無筋・鉄筋構造物			B=3	人力打設		
C=2	18-8-40BB			F=2	一般養生		
H=2	現場内小運搬無し			J=1	-		
K=1	-(全ての費用)						

施工単価表

頁0 -0076

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0040 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

場所打ち水路
4号水路

V00000000006

単第0 -0041 表

300 × 300 ~ 430

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1.995	m3			単第0-0029 表
型枠 一般型枠 小型構造物	20.6	m2			単第0-0028 表
止水板 FF 150 × 5	1.13	m			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.7	m3			単第0-0039 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			単第0-0040 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0078

場所打ち水路
底張工

V00000000007

單第0 -0042 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0079

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0043 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.04% 労務構成比:

74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.01%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0080

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0043 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.04% 勞務構成比: 74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m2 当り
1,335.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

場所打ち水路
5号水路

300 × 300、縞鋼板蓋設置含む V0000000008

單第0 -0044 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

場所打ち水路
6号水路

V0000000009

單第0 -0045 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

場所打ち水路

1号L型水路

V0000000010

單第0 -0046 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0047 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0085

基礎コンクリート

SPK25040157

単第0 -0048 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0086

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0049 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0087

蓋版

蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

横断用 グレーチング 300 普通目ボルト

单第0 -0050 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

蓋版

蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

横断用 グレーチング 300 普通目ボルト

單第0 -0051 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0089

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0052 表

据付 管径150mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 5.30%

労務構成比:

28.35%

材料構成比:

66.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

12,785.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン管) 径150mm、L=1000mm	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		F0000000008 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0090

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

單第0 -0052 表

据付 管径150mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比:	5.30%	勞務構成比:	28.35%	材料構成比:	66.35%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 12,785.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0091

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0053 表

据付 管径200mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 5.30%

労務構成比:

28.35%

材料構成比:

66.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

12,785.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) 呼び径200,長1000 参考質量106kg	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPCD0198 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0092

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

單第0 -0053 表

据付 管径200mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比:	5.30%	勞務構成比:	28.35%	材料構成比:	66.35%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 12,785.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0093

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0054 表

据付 管径250mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比: 28.35% 材料構成比: 66.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 12,785.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径250BZ,長2000 参考質量320kg	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPCD0199 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0094

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

單第0 -0054 表

据付 管径250mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比:	5.30%	勞務構成比:	28.35%	材料構成比:	66.35%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 12,785.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0095

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0055 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比:

28.35% 材料構成比: 66.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 12,785.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0096

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

單第0 -0055 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比:	5.30%	勞務構成比:	28.35%	材料構成比:	66.35%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 12,785.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0097

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0056 表

据付 管径600mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 3.96%

労務構成比:

26.24%

材料構成比:

69.80%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

28,539.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.22%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径600BZ,長2500 参考質量1339kg	68.02%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径600mm×長さ2,500mm		TTPC00136 TTPT00136
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0098

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

單第0 -0056 表

据付 管径600mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比:	3.96%	労務構成比:	26.24%	材料構成比:	69.80%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 28,539.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0099

プレキャスト集水桝

V0000000011

单第0 -0057 表

1号集水桧 蓋（普通目）込み

$$\underline{300 \times 300 \times 600}$$

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0100

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0058 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.14%

労務構成比:

80.75%

材料構成比:

4.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,360.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.21%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.32%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0101

プレキャスト集水桝

SPK25040096

單第0 -0058 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.14%

勞務構成比:

80.75%

材料構成比: 4.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,360.10000

[illegible]

施工単価表

現場打ち集水桝
3号集水桝 蓋込み

V0000000012

単第0 -0059 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.28m3を超え0.30m3以下	1	箇所			単第0-0060 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	1	枚			単第0-0061 表
歩車道境界ブロック 各種(600mm以下,50kg未満) 設置 基礎砕石無し	0.8	m			単第0-0032 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.006	m3			単第0-0039 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.07	m2			単第0-0062 表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.11	m2			単第0-0043 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0 -0103

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0060 表

18-8-40BB

0.28m3を超え0.30m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08%

労務構成比:

87.79%

材料構成比:

12.13%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

51,457.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	34.58%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	11.79%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD00010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0104

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0060 表

18-8-40BB

0.28m³を超え0.30m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08%

勞務構成比: 87.79%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

51,457.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0105

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0061 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0062 表

1
標準単価:

m2 当り
10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0107

現場打ち集水桝
7号集水桝

V0000000013

單第0 -0063 表

1 箇所 当り

$$\frac{600 \times 600 \times 700}{1000}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0108

現場打ち集水桝
8号集水桝

V0000000014

單第0 -0064 表

1 箇所 当り

$$\frac{600 \times 600 \times 700}{1000}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0109

現場打ち集水桝
9号集水桝

V0000000015

單第0 -0065 表

1 箇所 当り

$$\frac{600 \times 600 \times 700}{1000}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0110

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0066 表

10号集水桝

600×600×700

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08%

労務構成比:

86.56%

材料構成比:

13.36%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

62,658.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	13.03%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0111

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0066 表

10号集水树

$$600 \times 600 \times 700$$

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 勞務構成比: 86.56% 材料構成比: 13.36% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

62,658.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0112

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0067 表

11号集水桝

600×600×700

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08%

労務構成比: 86.77%

材料構成比: 13.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

60,417.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.81%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	12.82%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0113

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0067 表

11号集水树

$$600 \times 600 \times 700$$

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 勞務構成比: 86.77% 材料構成比: 13.15% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価：

60,417.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0114

現場打ち集水桝
12号集水桝

V0000000016

單第0 -0068 表

1 箇所 当り

$$\frac{600 \times 600 \times 700}{1000}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0115

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0069 表

18-8-40BB

0.32m3を超え0.34m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08%

労務構成比: 87.23%

材料構成比: 12.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

55,938.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	34.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	12.35%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD00010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0116

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0069 表

18-8-40BB

0.32m³を超え0.34m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08%

勞務構成比: 87.23%

材料構成比: 12.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

55,938.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0117

現場打ち集水桝
16号集水桝

V0000000017

單第0 -0070 表

1 箇所 当り

$$\underline{600 \times 600 \times 750}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0118

現場打ち集水桝
18号集水桝

V0000000018

單第0 -0071 表

1 箇所 当り

$$\frac{600 \times 600 \times 800}{1000}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0119

現場打ち集水桝
19号集水桝

V0000000019

單第0 -0072 表

1 箇所 当り

$$\frac{600 \times 600 \times 1100}{1000}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0120

現場打ち集水桝
20号集水桝

V0000000020

單第0 -0073 表

1 箇所 当り

$$\frac{600 \times 600 \times 1150}{1000000}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0121

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0074 表

18-8-40BB

0.55m3を超え0.58m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07%

労務構成比:

85.25%

材料構成比:

14.68%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

82,266.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.07%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	32.68%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	28.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	14.37%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0122

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0074 表

18-8-40BB

0.55m³を超え0.58m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07%

勞務構成比: 85.25%

材料構成比: 14.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

82,266.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0123

蓋版
蓋版(各種) 40<重量 170

SDT00017

單第0 -0075 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0124

現場打ち集水桝
23号集水桝

V0000000021

單第0 -0076 表

箇所 当り

$$\frac{900 \times 900 \times 1050}{1000000}$$

施工単価表

頁0 -0125

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0077 表

18-8-40BB

0.65m3を超え0.69m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07%

労務構成比:

84.72%

材料構成比:

15.21%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

94,028.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.07%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	32.29%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	28.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	14.91%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0126

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0077 表

18-8-40BB

0.65m³を超え0.69m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07%

勞務構成比： 84.72%

材料構成比: 15.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

94,028.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0127

現場打ち集水桝
24号集水桝

V0000000022

單第0 -0078 表

箇所 当り

$$\frac{800 \times 800 \times 1900}{1000}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0128

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0079 表

18-8-40BB

1.44m3を超え1.52m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.06%

労務構成比:

83.08%

材料構成比:

16.86%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

189,220.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.06%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.12%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	16.52%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0129

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

单第0 -0079 表

18-8-40BB

1.44m³を超え1.52m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.06%

勞務構成比: 83.08%

材料構成比: 16.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

189,220.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0130

現場打ち集水桝
25号集水桝

V0000000023

單第0 -0080 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0131

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0081 表

18-8-40BB

1.52m3を超え1.61m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.06%

労務構成比: 82.98%

材料構成比: 16.96%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

198,890.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.06%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.06%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	16.62%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0132

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0081 表

18-8-40BB

1.52m³を超え1.61m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.06%

勞務構成比: 82.98%

材料構成比: 16.96%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

198,890.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0133

蓋版
蓋版(各種) 40<重量 170

SDT00017

單第0 -0082 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0134

プレキャスト集水桝
27号集水桝

V0000000024

單第0 -0083 表

呼名400 蓋込み

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0135

境界鉾
設置 [規]30枚以上

SS000097

單第0 -0084 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0136

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0085 表

m3 当日

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0137

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比: 15.05% 労務構成比: 58.43% 材料構成比: 26.52% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040307
アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0086 表
1 m 当り
標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0138

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0086 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当口

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0139

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0087 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85%

労務構成比:

81.24%

材料構成比: 5.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0140

殻運搬
吹付法面とりこわし(モルタル)
機械構成比: 20.72% 労務構成比: 65.82% 材料構成比: 13.46% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離6.0km以下(4.5km超)

単第0 -0088 表
1
標準単価: 1,829.10000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ダンプトラック 積載質量4t	20.72%		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4t積級		KTPC00055 KTPT00055
運転手(一般)	65.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.46%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=4 吹付法面とりこわし(モルタル) C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=27 運搬距離6.0km以下(4.5km超)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 20.25%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)
労務構成比: 71.03%

単第0 -0089 表
材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
5,615.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=31 運搬距離7.0km以下(5.5km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比: 13.79% 労務構成比: 83.40% 材料構成比: 2.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040411
片道運搬距離11.0km以下(8.5km超)

単第0 -0090 表
1
標準単価: 5,418.70000
回 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=10 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離11.0km以下(8.5km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0143

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0091 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0144

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0092 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0145

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0093 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0146

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0094 表

$$\underline{22 \times 1524 \times 3048, 802 \text{kg/枚}}$$

貸貸期間52日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0147

安定処理

SPK25040024

単第0 -0095 表

混合深さ0.6m以下 5.00t/100m2

セメント系固化材 一般軟弱土用

1

m2 当り

機械構成比: 7.03% 労務構成比:

44.27%

材料構成比: 48.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,237.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.93%		<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		KTPC00038 KTPT00038
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.34%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.76%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	22.78%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	13.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
セメント系固化材 一般軟弱土用・フレコンパック 【地区単価×固化材100m2当り使用量(t)】	45.55%		セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1tパック 【標準数量 5.25t/100m2】		TTPC00050 TTPT00397
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.15%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0148

安定処理

SPK25040024

单第0 -0095 表

混合深さ0.6m以下 5.00t/100m²

セメント系固化材 一般軟弱土用

1

m2 当り

機械構成比: 7.03% 勞務構成比:

44.27%

材料構成比: 48.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

2,237.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0149

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0096 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0150

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0096 表

RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0151

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0097 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0152

表層(車道・路肩部) SPK25040244 単第0 -0097 表
平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm 1 m2 当り
機械構成比: 1.38% 労務構成比: 10.17% 材料構成比: 88.45% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0153

コンクリート舗装
10-10

V0000000025

單第0 -0098 表

10 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0154

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0099 表

t=100mm

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33% 材料構成比: 75.95% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0099 表

t=100mm RC-40 1 m2 当り
機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33% 材料構成比: 75.95% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40～0mm	74.21%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0100 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0157

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0100 表

実線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0101 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	76.650	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0159

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0101 表

実線 45cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0102 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_30cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,186.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	52.500	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	52.500	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	68.250	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=3 実線_30cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0161

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0102 表

実線 30cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0162

現地踏査(地盤變動影響調査等)

SF000135

單第0 -0103 表

業務 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0163

工作物の調査(事前調査)

SF000145

單第0 -0104 表

1 箇所 当り

敷地面積100m²未滿

[illegible]

施工単価表

頁0 -0164

調査

SF000147

單第0 -0105 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0165

図面等

SF000147

單第0 -0106 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0166

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 14.5km	製品長 12m以内

單第0 -0107 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0167

基本運賃

S1000009

單第0 -0108 表

運搬距離 14.5km

製品長 12m以内 運搬質量 32.1t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0168

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0109 表

式 当り

[illegible]

志和堀西10号線
(東広島市志和町志和堀)

数 量 計 算 書

東広島市 建設部 道路建設課

設計数量総括内訳書

No.1

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	計上数量	備 考
土 工							
	掘削	砂質土	機械	m ³	51.5	50	
	盛土	路床					
		B1-1	W<1.0	〃	29.2	30	
		B1-2	1.0≦W<2.5	〃	141.6	140	
		B1-3	2.5≦W<4.0	〃	155.0	160	
		B1-4	W≧4.0	〃	6.1	10	
		路体					
		B2-1	W<1.0	〃	4.6	5	
		B2-2	1.0≦W<2.5	〃	13.7	10	
		B2-3	2.5≦W<4.0	〃	0.0	-	
		路肩					
		B3		〃	16.2	20	
		路体外					
		B4		〃	23.1	20	
	床掘	砂質土	機械	〃	211.4	210	
		表土	〃	〃	94.2	90	
	埋戻	C	1≦W1<4、W2<1	〃	0.0	-	
		D	W1<1、W2<1	〃	192.7	190	
		表土		〃	19.9	20	
	購入土	真砂土		〃	383.9	380	
	残土処分						
		表土		〃	72.1	70	
	盛土法面整形工						
		盛土法面整形工		m ²	281.4	280	
擁壁工							
	1号擁壁工			m	2.9	3	
		コンクリート	σ ck=18N/mm2	m ³	1.4	1	
		基礎碎石	RC-40,t=15cm	m ²	2.2	2	
	2号擁壁工			m	9.2	9	
		コンクリート	σ ck=18N/mm2	m ³	3.8	4	
		基礎碎石	RC-40,t=15cm	m ²	6.2	6	

設計数量総括内訳書

No.2

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	計 上 数 量	備 考
	1号ブロック積			m	0.0	-	
		ブロック積	裏コンt=10cm	m ²	0.0	-	
		裏込碎石	RC-40	m ³	0.0	-	
	1号基礎工			m	0.0	-	
	小口止工			ヶ所			
		コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.0	-	
		基礎枠	RC-40,t=10cm	m ²	0.0	-	
		基礎碎石	RC-40,t=15cm	m ²	0.0	-	
法面保護工							
	防草コンクリート	t=7cm		m ²	418.0	418	
排水工							
	1号側溝	FG300×300		m	114.9	115	
	2号側溝	FG400×400	発生品流用	〃	0.0	-	
		〃		〃	0.0	-	
	蓋	PC4-B300		〃	24.0	24	
		PC4-B400		〃	0.0	-	
	1号L型側溝(A)			〃	16.5	17	
	1号L型側溝(B)		斜	〃	14.7	15	
	1号L型側溝(C)		乗入部	ヶ所	4.0	4	
	1号水路	KF300	発生品流用	m	1.1	1	
		〃		〃	0.0	-	
	1号分土工	KF300用		個	0.0	-	
	2号水路	KF350		m	0.0	-	
	蓋	KF350用		〃	0.0	-	
	2号分土工	〃		個	0.0	-	
	3号水路	現場打ち	300×300～400	m	72.2	72	
	4号水路	〃	300×300～430	〃	58.0	58	
	底張工			〃	9.6	10	
	5号水路			ヶ所	1.0	1	
		コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.33	0.3	
		型枠	小型 I	m ²	3.38	3	
		基礎碎石	RC-40,t=15cm	〃	1.1	1	
		縞鋼板	t=3.2mm	枚	2	2	
	6号水路			ヶ所	1.0	1	
		コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.23	0.2	
		型枠	小型 I	m ²	2.43	2	
		基礎碎石	RC-40,t=15cm	〃	0.8	1	

設計数量総括内訳書

No.3

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	計上数量	備 考
	1号L型水路	現場打ち	300×400	m	0.8	1	
	2号L型水路	現場打ち	300×500	m	0.0	-	
	1号横断溝	(L=6.0m)		ヶ所	1	1	
		横断溝	W300×h500,L=1.5	本	4.0	4	
		横断工 受枠	1.5m(2本/組)	組	4.0	4	
		グレーチング	1.0m普通目ボルト固定	枚	4.0	4	
		グレーチング	0.5m普通目ボルト固定	枚	4.0	4	
		コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m^3	0.2	0.2	
		敷モルタル	1:3	〃	0.08	0.1	
		基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m^3	0.32	0.3	
		基礎型枠		m^2	1.2	1	
		基礎砕石	RC-40,t=10cm	〃	3.8	4	
	2号横断溝	(L=5.0m)		ヶ所	1	1	
		横断溝	W300×h500,L=2.0	本	1.0	1	
		〃	W300×h500,L=1.5	本	2.0	2	
		横断工 受枠	2.0m(2本/組)	組	1.0	1	
		横断工 受枠	1.5m(2本/組)	組	2.0	2	
		グレーチング	1.0m普通目ボルト固定	枚	4.0	4	
		グレーチング	0.5m普通目ボルト固定	枚	2.0	2	
		コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m^3	0.2	0.2	
		敷モルタル	1:3	〃	0.07	0.1	
		基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m^3	0.27	0.3	
		基礎型枠		m^2	1.0	1	
		基礎砕石	RC-40,t=10cm	〃	3.2	3	
	1号管渠工	重圧管	$\phi 150$	m	3.2	3	
	2号管渠工	重圧管	$\phi 200$	〃	1.9	2	
	3号管渠工	重圧管	$\phi 250$	〃	1.8	2	
	4号管渠工	重圧管	$\phi 300$	〃	28.5	29	
	5号管渠工	重圧管	$\phi 600$	〃	8.0	8	
	管渠工	ヒューム管	$\phi 300$	〃	0.6	0.6	
	1号集水桝			箇所	1	1	
	3号集水桝			〃	1	1	
	7号集水桝			〃	1	1	
	8号集水桝			〃	2	2	
	9号集水桝			〃	2	2	
	10号集水桝			〃	1	1	
	11号集水桝			〃	1	1	
	12号集水桝			〃	1	1	

設 計 数 量 総 括 内 訳 書

No.4

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	計 上 数 量	備 考
	13号集水桝			〃	0	-	
	14号集水桝			〃	0	-	
	15号集水桝			〃	0	-	
	16号集水桝			〃	1	1	
	17号集水桝			〃	0	-	
	18号集水桝			〃	1	1	
	19号集水桝			〃	1	1	
	20号集水桝			〃	1	1	
	21号集水桝			〃	0	-	
	22号集水桝			〃	0	-	
	23号集水桝			〃	1	1	
	24号集水桝			〃	1	1	
	25号集水桝			〃	1	1	
	26号集水桝			〃	0	-	
	27号集水桝			〃	1	1	
舗装工							
	表層工	再生密粒度As	t=4cm	m ²	1,012.1	1,010	
	上層路盤工	再生粒調碎石	t=12cm	〃	1,032.7	1,030	
	路床改良	セメント処理	t=50cm	〃	692.1	692	
	区画線	白線・実線	W=0.15m	m	316.4	316	
		〃	W=0.45m	〃	18.6	19	
		白線・破線	L=1.0m,W=0.15m	〃	0.0	-	
		〃	L=0.5m,W=0.3m	〃	0.0	-	
		白線・実線	W=0.30m	〃	2.4	2	
道路付属施設工	道路付属物工	道路鉾		箇所	78	78	
雑工事							
	コンクリート舗装	σ ck=18N/mm2	t=10cm	m ²	61	61	
	間詰コンクリート	σ ck=18N/mm2		m ³	0	0	
構造物撤去工							
	As取壊し	t=5cm		m ²	704.0	700	W= 83 t
	コンクリート取壊し	無筋		m ³	13.6	14	W= 32 t
	切断工	As切断		m	29.1	29	
		コンクリート切断		〃	0.0	-	
	鉄スクラップ			t	0.23	0.23	

士

工

土 量 配 分

切土工

掘削工種	土 質	単位	発生土量
片 切	砂質土	m ³	
		m ³	
		m ³	
		m ³	
オープン	砂質土	m ³	51.5
		m ³	
		m ³	
		m ³	
合 計		m ³	51.5
		m ³	

盛土工

種 別	細 別	単位	土 量	備考
路体盛土	W<1.0	m ³	4.6	
	1.0≦W<2.5	m ³	13.7	
	2.5≦W<4.0	m ³	0	
	4.0≦W	m ³		
路床盛土	W<1.0	m ³	29.2	
	1.0≦W<2.5	m ³	141.6	
	2.5≦W<4.0	m ³	155	
	4.0≦W	m ³	6.1	
盛土	路肩盛土	m ³	16.2	
盛土	路外盛土	m ³	23.1	
合 計		m ³	389.5	

作業土工

掘削工種	土 質	単位	発生土量
機 械	砂質土	m ³	211.4
		m ³	
		m ³	
砂質土合計		m ³	
機 械	表土	m ³	94.2

作業土工

種 別	細 別	単位	土 量	備考
砂質土	C	m ³	0.0	
〃	D	m ³	192.7	
		m ³		
砂質土合計		m ³	192.7	
機 械	表土	m ³	19.9	

購入土	砂質土	432.8 + 214.1 - 262.9			383.9
残土処分	表土	94.2 - 22.1			72.1

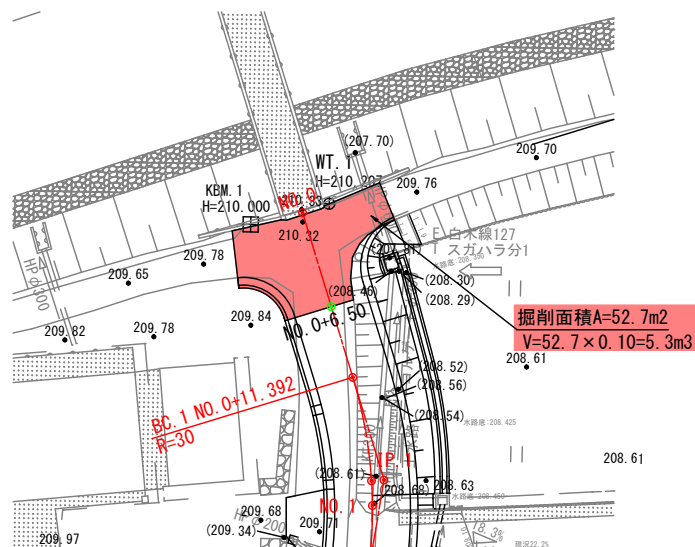
土工数量総括表

種別	規格	砂質土数量		表土数量	備考
掘削	C(SF)		51.5		計第1表
路床盛土	B1-1		29.2		計第2表
	B1-2		141.6		〃
	B1-3		155.0		計第3表
	B1-4		6.1		〃
路体盛土	B2-1		4.6		計第4表
	B2-2		13.7		〃
	B2-3				〃
路肩盛土	B3		16.2		計第5表
路体外盛土	B4	左	23.1		計第6表
		右 23.1			
床掘	E(SF)	土工 163.5	211.4		計第7表
		排水工 47.9			
	表土			94.2	〃
埋戻	Fu (C)	土工			〃
	Fu (D)	土工 159.1	192.7		〃
		排水工 33.6			
	表土			19.9	〃

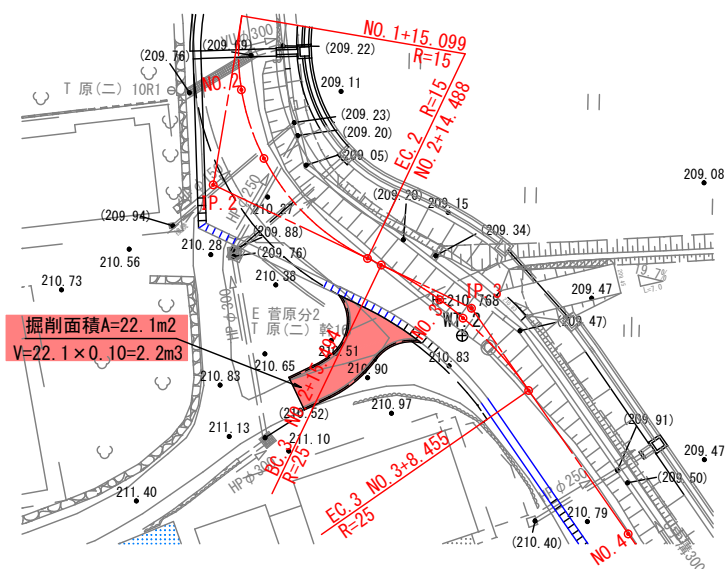
基面整正	K(人力)	土工 222.7	248.8		〃
		排水工 26.1			

盛土法面整形工	L1		281.4		計第8表
---------	----	--	-------	--	------

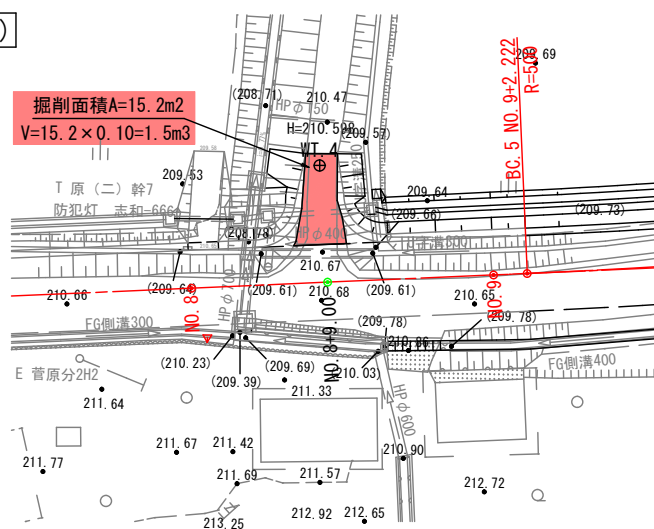
掘削数量-1



NO. 2+16付近(右)



NO. 8+9付近(左)



計 第 3 表

路床盛土-2

計算書

測 点	距 離	B1-3			B1-4					
		断面積	平 均	立 積	断面積	平 均	立 積		平 均	積
No.0+6.5		0.0			0.0					
BC.1	4.9	2.6	1.30	6.4	0.3	0.15	0.7			
SP.1	7.0	3.3	2.95	20.7	0.0	0.15	1.1			
EC.1	7.0	1.0	2.15	15.1						
BC.2	9.8	0.0	0.50	4.9						
No.2	4.9									
SP.2	4.8	0.0			0.0					
EC.2	9.7	0.4	0.20	1.9	0.5	0.25	2.4			
SP.3	7.5	2.2	1.30	9.8	0.0	0.25	1.9			
EC.3	6.5	0.0	1.10	7.2						
No.4	11.5	0.0								
BC.4	15.4	2.0	1.00	15.4						
No.5	4.6	2.3	2.15	9.9						
SP.4	20.6	2.0	2.15	44.3						
No.7	19.4	0.0	1.00	19.4						
EC.4	5.8									
No.8	14.2									
No.8+9.0	9.0									
No.8+13.0	4.0									
合計				155.0			6.1			

計 第 4 表

路体盛土

計算書

測 点	距 離	B2-1			B2-2			B2-3		
		断面積	平 均	立 積	断面積	平 均	立 積	断面積	平 均	立 積
No.0+6.5		0.3			0.0					
BC.1	4.9	0.1	0.20	1.0	0.1	0.05	0.2			
SP.1	7.0	0.0	0.05	0.4	0.0	0.05	0.4			
EC.1	7.0									
BC.2	9.8									
No.2	4.9									
SP.2	4.8	0.0			0.0					
EC.2	9.7	0.1	0.05	0.5	0.5	0.25	2.4			
SP.3	7.5	0.0	0.05	0.4	0.0	0.25	1.9			
EC.3	6.5	0.1	0.05	0.3	0.4	0.20	1.3			
No.4	11.5	0.1	0.10	1.2	0.3	0.35	4.0			
BC.4	15.4	0.0	0.05	0.8	0.0	0.15	2.3			
No.5	4.6				0.1	0.05	0.2			
SP.4	20.6				0.0	0.05	1.0			
No.7	19.4									
EC.4	5.8									
No.8	14.2									
No.8+9.0	9.0									
No.8+13.0	4.0									
合計				4.6			13.7			

土工(床堀・埋戻・基面整正)数量総括表

	床堀		埋戻			基面整正	備考
	砂質土・機械	表土・機械	Fu (C)	Fu (D)	表土	人力	
本線	143.6	94.2		144.0	19.9	213.2	計第7表
管渠工	19.9			15.1		9.5	計第8表
計	163.5	94.2		159.1	19.9	222.7	

本線土工数量総括表(床堀・埋戻・基面整正)

	床堀		埋戻			基面整正	備考
	砂質土・機械	表土・機械	Fu (C)	Fu (D)	表土	人力	
本線 左側	65.5	94.2		91.7	19.9	107.4	計第7-1～7-6表
本線 右側	78.1			52.3		105.8	計第7-7～7-8表
計	143.6	94.2		144.0	19.9	213.2	

計 第 7-1 表 床掘・表土床掘・表土埋戻(左側) 計 算 書										
測 点	距 離	床掘 E(SF)			表土床掘 E(表土)			表土埋戻 Fu(表土)		
		断面積	平 均	立 積	断面積	平 均	立 積	断面積	平 均	立 積
		0.6			0.3			0.2		
No.0+6.5	2.2	0.6	0.60	1.3	0.3	0.30	0.7	0.2	0.20	0.4
BC.1	4.9	0.3	0.45	2.2	0.7	0.50	2.5	0.2	0.20	1.0
SP.1	8.1	0.2	0.25	2.0	1.1	0.90	7.3	0.2	0.20	1.6
	2.1	0.2	0.20	0.4	1.1	1.10	2.3	0.2	0.20	0.4
小計	17.3			5.9			12.8			3.4
		0.3			1.0			0.2		
EC.1	0.9	0.3	0.30	0.3	1.0	1.00	0.9	0.2	0.20	0.2
BC.2	9.8	0.3	0.30	2.9	0.5	0.75	7.4	0.2	0.20	2.0
No.2	3.4	0.4	0.35	1.2	0.4	0.45	1.5	0.1	0.15	0.5
SP.2	3.2	0.2	0.30	1.0	0.6	0.50	1.6	0.2	0.15	0.5
EC.2	6.3	0.2	0.20	1.3	1.0	0.80	5.0	0.2	0.20	1.3
	8.4	0.2	0.20	1.7	1.0	1.00	8.4	0.2	0.20	1.7
小計	32.0			8.4			24.8			6.2
		1.4								
SP.3	0.5	1.4	1.40	0.7						
	5.3	1.4	1.40	7.4						
小計	5.8			8.1						
		0.3			0.8			0.1		
EC.3	2.6	0.3	0.30	0.8	0.8	0.80	2.1	0.1	0.10	0.3
No.4	11.5	0.3	0.30	3.5	0.9	0.85	9.8	0.2	0.15	1.7
BC.4	15.5	0.7	0.50	7.8	0.1	0.50	7.8	0.1	0.15	2.3
No.5	4.2	0.3	0.50	2.1	0.9	0.50	2.1	0.1	0.10	0.4
SP.4	18.5	0.3	0.30	5.6	0.8	0.85	15.7	0.1	0.10	1.9
No.7	17.5	0.2	0.25	4.4	0.5	0.65	11.4	0.1	0.10	1.8
EC.4	5.2	0.2	0.20	1.0	0.4	0.45	2.3	0.1	0.10	0.5
	13.5	0.2	0.20	2.7	0.4	0.40	5.4	0.1	0.10	1.4
小計	88.5			27.9			56.6			10.3
		0.6								
No.8	0.8	0.6	0.60	0.5						
	2.8	0.6	0.60	1.7						
小計	3.6			2.2						

計 第 7-2 表 床掘・表土床掘・表土埋戻(左側) 計 算 書

[illegible]

計 第 7-4 表 埋戻・基面整正(左側) 計 算 書										
測 点	距 離	埋戻 Fu(C)			埋戻 Fu(D)			基面整正 K		
		断面積	平 均	立 積	断面積	平 均	立 積	幅	平 均	面 積
					0.4			0.7		
No.0+6.5	2.2				0.4	0.40	0.9	0.7	0.70	1.5
BC.1	4.9				0.5	0.45	2.2	0.7	0.70	3.4
SP.1	8.1				0.9	0.70	5.7	0.7	0.70	5.7
	2.1				0.9	0.90	1.9	0.7	0.70	1.5
小計	17.3						10.7			12.1
					0.8			0.7		
EC.1	0.9				0.8	0.80	0.7	0.7	0.70	0.6
BC.2	9.8				0.3	0.55	5.4	0.7	0.70	6.9
No.2	3.4				0.3	0.30	1.0	0.7	0.70	2.4
SP.2	3.2				0.4	0.35	1.1	0.7	0.70	2.2
EC.2	6.3				0.7	0.55	3.5	0.7	0.70	4.4
	8.4				0.7	0.70	5.9	0.7	0.70	5.9
小計	32.0						17.6			22.4
					1.1			0.7		
SP.3	0.5				1.1	1.10	0.6	0.7	0.70	0.4
	5.3				1.1	1.10	5.8	0.7	0.70	3.7
小計	5.8						6.4			4.1
					0.7			0.7		
EC.3	2.6				0.7	0.70	1.8	0.7	0.70	1.8
No.4	11.5				0.7	0.70	8.1	0.7	0.70	8.1
BC.4	15.5				0.3	0.50	7.8	0.7	0.70	10.9
No.5	4.2				0.7	0.50	2.1	0.7	0.70	2.9
SP.4	18.5				0.7	0.70	13.0	0.7	0.70	13.0
No.7	17.5				0.2	0.45	7.9	0.7	0.70	12.3
EC.4	5.2				0.2	0.20	1.0	0.7	0.70	3.6
	13.5				0.2	0.20	2.7	0.7	0.70	9.5
小計	88.5						44.4			62.1
					0.4			0.7		
No.8	0.8				0.4	0.40	0.3	0.7	0.70	0.6
	2.8				0.4	0.40	1.1	0.7	0.70	2.0
小計	3.6						1.4			2.6

計 第 7-5 表 埋戻・基面整正(左側) 計 算 書										
測 点	距 離	埋戻 Fu(C)			埋戻 Fu(D)			基面整正 K		
		断面積	平 均	立 積	断面積	平 均	立 積	幅	平 均	面 積
					1.9			0.7		
No.8+9.0	3.3				1.9	1.90	6.3	0.7	0.70	2.3
	2.6				1.9	1.90	4.9	0.7	0.70	1.8
小計	5.9						11.2			4.1
小計										
小計										
小計										
合計	153.1						91.7			107.4

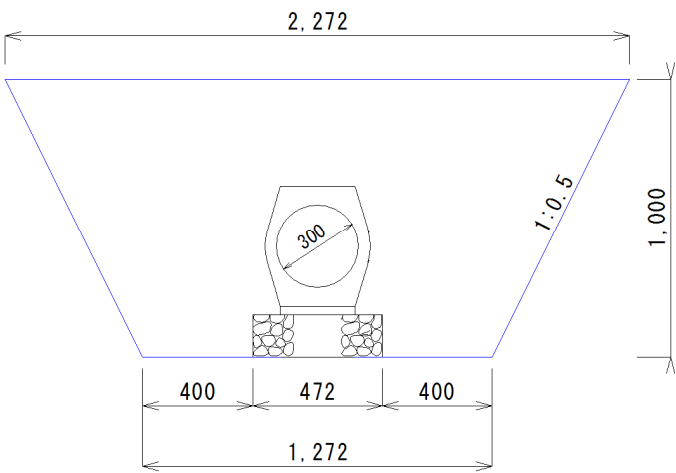
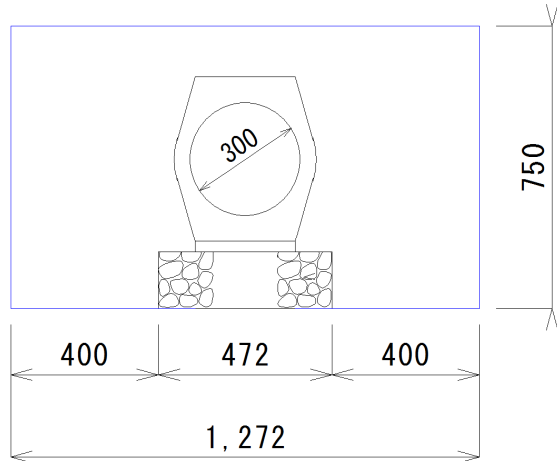
計 第 7-7 表 床掘・埋戻・基面整正(右側) 計 算 書

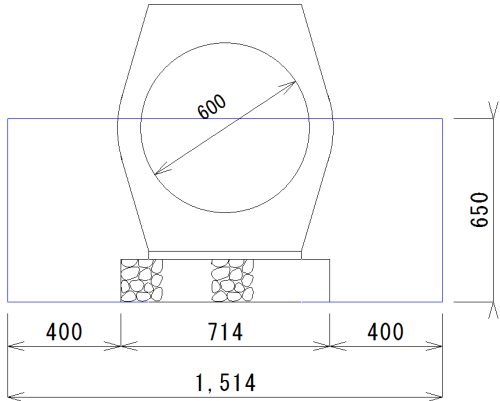
測 点	距 離	床掘 E(SF)			埋戻 Fu(D)			基面整正 K		
		断面積	平 均	立 積	断面積	平 均	立 積	幅	平 均	面 積
		0.1			0.1			0.9		
No.0+6.5	4.3	0.1	0.10	0.4	0.1	0.10	0.4	0.9	0.90	3.9
BC.1	4.9	0.1	0.10	0.5	0.1	0.10	0.5	0.9	0.90	4.4
SP.1	6.1	0.3	0.20	1.2	0.2	0.15	0.9	0.9	0.90	5.5
EC.1	5.7	0.4	0.35	2.0	0.3	0.25	1.4	0.9	0.90	5.1
BC.2	9.8	0.3	0.35	3.4	0.2	0.25	2.5	0.9	0.90	8.8
	2.8	0.3	0.30	0.8	0.2	0.20	0.6	0.9	0.90	2.5
小計	33.6			8.3			6.3			30.2
		0.5			0.3			0.6		
No.2	2.5	0.5	0.50	1.3	0.3	0.30	0.8	0.6	0.60	1.5
SP.2	6.1	0.6	0.55	3.4	0.3	0.30	1.8	0.6	0.60	3.7
EC.2	12.9	0.5	0.55	7.1	0.3	0.30	3.9	0.6	0.60	7.7
SP.3	6.8	0.5	0.50	3.4	0.4	0.35	2.4	0.6	0.60	4.1
EC.3	5.8	0.5	0.50	2.9	0.3	0.35	2.0	0.6	0.60	3.5
No.4	11.5	0.5	0.50	5.8	0.4	0.35	4.0	0.6	0.60	6.9
BC.4	15.4	0.5	0.50	7.7	0.4	0.40	6.2	0.6	0.60	9.2
No.5	4.9	0.6	0.55	2.7	0.4	0.40	2.0	0.6	0.60	2.9
SP.4	21.9	0.5	0.55	12.0	0.3	0.35	7.7	0.6	0.60	13.1
No.7	21.6	0.4	0.45	9.7	0.2	0.25	5.4	0.6	0.60	13.0
	5.5	0.4	0.40	2.2	0.2	0.20	1.1	0.6	0.60	3.3
小計	114.9			58.2			37.3			68.9
		1.2			0.9			0.7		
No.8+9.0	6.3	1.2	1.20	7.6	0.9	0.90	5.7	0.7	0.70	4.4
	3.3	1.2	1.20	4.0	0.9	0.90	3.0	0.7	0.70	2.3
小計	9.6			11.6			8.7			6.7
合計	158.1			78.1			52.3			105.8

管渠工土工(床堀・埋戻・基面整正)数量総括表

	床堀	埋戻	基面整正	備考
	砂質土・機械	Fu (D)	人力	
2号管渠工	0.7	0.4	0.5	計第8-1表
4号管渠工	8.3	7.3	2.2	計第8-3表
〃	4.8	3.9	2.4	計第8-3表
5号管渠工	6.1	3.5	4.4	計第8-5表
計	19.9	15.1	9.5	

測 点	NO. 1+2.8～+4.0右側		土工延長	1.2 m
名 称	規 格	算 式		数 量
床 堀	砂質土・機械	1.2 × 0.5 × 1.2		0.7 m3
埋 戻	Fu(D)	CAD読み		0.4 m3
基 面 整 正	人力	0.398 × 1.2		0.5 m2
測 点			土工延長	

測 点	N0. 2+8. 3	土工延長	4. 7 m
			
名 称	規 格	算 式	数 量
床 堀	砂質土・機械	$(2.27+1.27) \times 1 \div 2 \times 4.7$	8.3 m ³
埋 戻	Fu(D)	CAD読み	7.3 m ³
基 面 整 正	人力	0.472×4.7	2.2 m ²
測 点	N0. 8+5. 7~No. 8+11. 6左側	土工延長	5.0 m
			
名 称	規 格	算 式	数 量
床 堀	砂質土・機械	$1.272 \times 0.75 \times 5$	4.8 m ³
埋 戻	Fu(D)	CAD読み	3.9 m ³
基 面 整 正	人力	0.472×5	2.4 m ²

測 点	N0. 8+3. 6	土工延長	6. 2 m
			
名 称	規 格	算 式	数 量
床 堀	砂質土・機械	$1.514 \times 0.65 \times 6.2$	6. 1 m ³
埋 戻	Fu(D)		3. 5 m ³
基 面 整 正	人力	0.714×6.2	4. 4 m ²
測 点		土工延長	
名 称	規 格	算 式	数 量

計 第 9-1 表		盛土法面整形工			計 算 書			道路側		
測 点	距 離	盛土法面整形 L1								
		法 長	平 均	面 積		平 均	積		平 均	積
		2.5								
	1.0	2.1	2.30	2.3						
	1.6	1.0	1.55	2.5						
	2.5	1.2	1.10	2.8						
		2.3								
No.0+6.5	0.9	2.2	2.25	2.0						
BC.1	4.9	2.0	2.10	10.3						
SP.1	7.9	1.5	1.75	13.8						
	1.1	1.5	1.50	1.7						
		1.3								
	0.8	1.3	1.30	1.0						
	0.2	1.3	1.30	0.3						
	0.2	0.0	0.65	0.1						
小計				36.8						
		0.0								
No.1+4.2	2.8	0.8	0.40	1.1						
	0.3	0.0	0.40	0.1						
小計				1.2						
		0.6								
EC.1	1.1	0.6	0.60	0.7						
BC.2	9.8	1.0	0.80	7.8						
	1.5	1.1	1.05	1.6						
小計				10.1						
		1.1								
	0.2	1.1	1.10	0.2						
No.2	1.5	1.3	1.20	1.8						
SP.2	3.7	1.6	1.45	5.4						
	2.2	1.7	1.65	3.6						
		1.6	1.65							
	1.0	1.7	1.65	1.7						
		1.8	1.75							
EC.2	4.3	2.1	1.95	8.4						
BC.3	1.0	2.2	2.15	2.2						
No.3	5.2	2.4	2.30	12.0						

計 第 9-2 表 盛土法面整形工 計 算 書 道路側										
測 点	距 離	盛土法面整形 L1								
		法 長	平 均	面 積		平 均	積		平 均	積
No.3		2.4								
	0.9	2.4	2.40	2.2						
	0.7	2.2	2.30	1.6						
	0.2	1.8	2.00	0.4						
SP.3	0.4	1.7	1.75	0.7						
	0.5	0.0	0.85	0.4						
	0.8	1.6	0.80	0.6						
	5.8	0.0	0.80	4.6						
小計				45.8						
		0.0								
	3.2	1.0	0.50	1.6						
	0.1	0.7	0.85	0.1						
	1.0	0.8	0.75	0.8						
	2.0	0.0	0.40	0.8						
	1.6	1.8	0.90	1.4						
	0.2	1.9	1.85	0.4						
	0.8	2.0	1.95	1.6						
EC.3	1.5	2.0	2.00	3.0						
	7.5	2.0	2.00	15.0						
		0.8								
	0.6	0.8	0.80	0.5						
		2.0								
No.4	3.4	2.0	2.00	6.8						
BC.4	15.4	1.9	1.95	30.0						
	0.8	1.7	1.80	1.4						
No.5	3.5	1.7	1.70	6.0						
No.6	18.7	1.6	1.65	30.9						
SP.4	0.5	1.6	1.60	0.8						
No.7	18.1	1.5	1.55	28.1						
EC.4	5.4	1.4	1.45	7.8						
	12.6	1.4	1.40	17.6						
	0.9	1.3	1.35	1.2						
	0.6	0.0	0.65	0.4						
	0.9	1.0	0.50	0.5						

計 第 9-3 表		盛土法面整形工			計 算 書			道路側		
測 点	距 離	盛土法面整形 L1								
		法 長	平 均	面 積		平 均	積		平 均	積
		1.0								
	1.1	0.8	0.90	1.0						
	0.3	1.1	0.95	0.3						
	3.8	0.0	0.55	2.1						
小計				160.1						
		0.0								
	2.9	0.9	0.45	1.3						
	0.8	0.3	0.60	0.5						
	1.4	0.8	0.55	0.8						
No.8+1.9	0.9	0.0	0.40	0.4						
	0.7	1.0	0.50	0.4						
	1.7	0.9	0.95	1.6						
	2.0	0.8	0.85	1.7						
	1.8	0.8	0.80	1.4						
	0.6	0.9	0.85	0.5						
	0.4	0.9	0.90	0.4						
	0.6	2.7	1.80	1.1						
	1.8	2.7	2.70	4.9						
小計				15.0						
No.8+2.4		0.0								
	0.5	0.9	0.45	0.2						
	3.5	0.9	0.90	3.2						
小計				3.4						
		1.9								
	2.8	1.7	1.80	5.0						
	0.7	0.8	1.25	0.9						
	1.5	0.9	0.85	1.3						
	2.0	0.9	0.90	1.8						
小計				9.0						
合計				281.4						

擁 壁 工

擁壁工総括表

	延長	コンクリート	基礎コンクリート	基礎型枠	基礎碎石
1号擁壁工	2.9	1.4			2.2
2号擁壁工	9.2	3.8			6.2
計	12.1	5.2			8.4

1号ブロック積

	延長	ブロック積	裏込碎石	1号基礎工
1号ブロック積				
計				

小口止工

	箇所	コンクリート	型枠	基礎碎石
小口止工				
計				

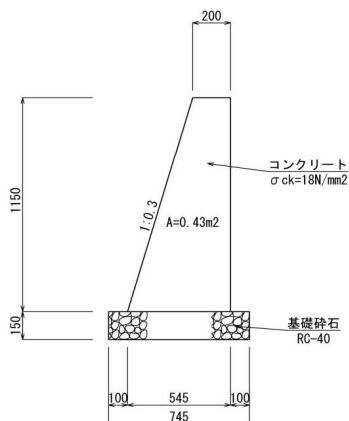
計 第 11 表

2号擁壁工

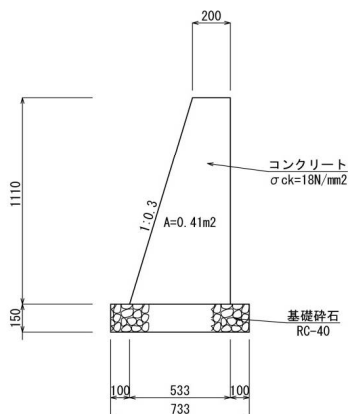
計 算 書

測 点	距 離	コンクリート			基礎砕石			擁壁高		備 考
		断面積	平 均	立 積	幅	平 均	面 積	高さ		
		0.43			0.7			H=1.15m		①
No.8+9.0	4.9	0.41	0.420	2.1	0.7	0.70	3.4	H=1.11m		②
	3.3	0.40	0.405	1.3	0.7	0.70	2.3	H=1.09m		③
	0.3	0.00	0.200	0.1	0.0	0.35	0.1	H=0m		折れ点
	0.3	0.40	0.200	0.1	0.7	0.35	0.1	H=1.09m		④
	0.4	0.40	0.400	0.2	0.7	0.70	0.3	H=1.09m		⑤
合計	9.2			3.8			6.2	ΣH=1.08m	平均高さ	

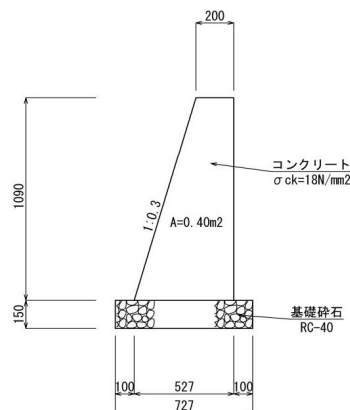
①



②



③ ④ ⑤



工 護 保 面 法

法面保護工数量総括表

種別	規格	単位	数量	備考
防草コンクリート	コンクリート厚 t=7cm	m ²	418.0	

(内 訳)	1m以下	20.7	20.7	21
	1m以上かつ2m以下	51.8	51.8	52
	2m以上	344.5	344.5	345

計 第 15-1 表 防草コンクリート 計 算 書										
測 点	距 離	防草コンクリート								
		法 長	平 均	面 積		平 均	積		平 均	積
		2.7								
	1.0	2.3	2.50	2.5						
	1.6	1.4	1.85	3.0						
	2.5	1.7	1.55	3.9						
		3.2								
No.0+6.5	0.9	3.1	3.15	2.8						
BC.1	4.9	2.9	3.00	14.7						
SP.1	7.9	2.4	2.65	20.9						
	1.1	2.4	2.40	2.6						
		2.0								
No.1	0.8	2.0	2.00	1.6						
	0.2	2.0	2.00	0.4						
		1.8								
	0.2	0.5	1.15	0.2						
小計				52.6						
		0.0								
No.1+4.2	0.3	0.8	0.40	0.1						
	2.8	0.0	0.40	1.1						
小計				1.2						
		1.5								
EC.1	1.1	1.5	1.50	1.7						
BC.2	9.8	1.9	1.70	16.7						
	1.3	2.0	1.95	2.5						
		1.7								
	0.2	1.7	1.70	0.3						
小計				21.2						
		1.7								
	0.2	1.7	1.70	0.3						
		2.0								
No.2	1.5	2.2	2.10	3.2						
SP.2	3.7	2.5	2.35	8.7						
	2.2	2.6	2.55	5.6						
		2.3								
	1.0	2.4	2.35	2.4						

計 第 15-3 表 防草コンクリート 計 算 書										
測 点	距 離	防草コンクリート								
		法 長	平 均	面 積		平 均	積		平 均	積
		2.9								
No.4	3.3	2.9	2.90	9.6						
BC.4	15.4	2.8	2.85	43.9						
	0.8	2.6	2.70	2.2						
No.5	3.5	2.6	2.60	9.1						
No.6	18.7	2.5	2.55	47.7						
SP.4	0.5	2.5	2.50	1.3						
No.7	18.1	2.4	2.45	44.3						
EC.4	5.4	2.3	2.35	12.7						
	12.6	2.3	2.30	29.0						
		2.0								
	0.9	2.0	2.00	1.8						
		1.8								
	0.6	0.5	1.15	0.7						
		0.0								
	0.9	1.0	0.50	0.5						
	1.1	0.8	0.90	1.0						
	0.3	1.1	0.95	0.3						
	3.8	0.0	0.55	2.1						
小計				241.2						
		0.0								
	2.9	0.9	0.45	1.3						
	0.8	0.3	0.60	0.5						
	1.4	0.8	0.55	0.8						
No.8+1.9	0.9	0.0	0.40	0.4						
		0.5								
	0.7	1.5	1.00	0.7						
		1.7								
	1.7	1.8	1.75	3.0						
	2.0	1.4	1.60	3.2						
	1.8	1.7	1.55	2.8						
		1.3								
	0.6	1.3	1.30	0.8						
	0.4	1.2	1.25	0.5						
	0.6	2.9	2.05	1.2						

計 第 15-4 表 防草コンクリート 計 算 書										
測 点	距 離	防草コンクリート								
		法 長	平 均	面 積		平 均	積		平 均	積
		2.9								
	1.8	2.7	2.80	5.0						
小計				20.2						
No.8+2.4		0.0								
	0.5	0.9	0.45	0.2						
	3.5	0.9	0.90	3.2						
小計				3.4						
		1.9								
	2.8	2.2	2.05	5.7						
	0.7	1.3	1.75	1.2						
		1.8								
	1.5	1.4	1.60	2.4						
	2.0	1.9	1.65	3.3						
小計				12.6						
合計				418.0						

排 水 工

排水工土工数量総括表

	床堀	埋戻	基面整正	備考
	砂質土,機械	Fu(D)	人力	
底張工			2.8	計第28表
1号横断溝	5.8	3.1	3.8	計第33表
2号横断溝	4.8	2.5	3.2	計第34表
1号集水桝	0.7	0.5	0.5	計第43表
2-1号集水桝				計第44表
2-2号集水桝				計第45表
3号集水桝	2.3	1.8	0.8	計第46表
8号集水桝	1.4	1.0	2.0	計第51表
9号集水桝	2.8	2.2	2.0	計第52表
12号集水桝	2.2	1.7	1.0	計第55表
13号集水桝				計第56表
14号集水桝				計第57表
15号集水桝				計第58表
16号集水桝	0.4	0.3	1.0	計第59表
17号集水桝				計第60表
18号集水桝	0.9	0.7	1.0	計第61表
19号集水桝	0.9	0.7	1.0	計第62表
20号集水桝	9.0	7.9	1.0	計第63表
21号集水桝				計第64表
22号集水桝				計第65表
23号集水桝	2.4	1.6	1.7	計第66表
24号集水桝	3.9	2.7	1.7	計第67表
25号集水桝	9.7	6.3	2.3	計第68表
26号集水桝				計第69表
27号集水桝	0.7	0.6	0.3	計第70表
計	47.9	33.6	26.1	

排水工延長調書

種 別	1号側溝	2号側溝	蓋		1号L型側溝(A)	1号L型側溝(B)	1号L型側溝(C)	
	FG300×300	FG400×400	PC4-B300	PC4-B400				
測 点								
No.0								
No.0+6.5						4.3		
BC.1						4.9		
SP.1					4.4	1.1	1.0	
EC.1					0.1	4.4	2.0	
BC.2					9.8			
No.2	2.5				2.2		1.0	
SP.2	6.1							
EC.2	12.9		(4.0+1.7) 5.7					
SP.3	6.8		6.8					
EC.3	5.8							
No.4	11.5		4.6					
BC.4	15.4		0.4					
No.5	4.9							
SP.4	21.9		(3.0+3.5) 6.5					
No.7	21.6							
EC.4	5.5							
No.8								
No.8+9.0								
合計	114.9		24.0		16.5	14.7	4.0	

排水工延長調書

種 別	1号水路	1号分水工	2号水路	蓋	2号分水工	3号水路	4号水路	底張工
	KF300	KF300用	KF350	KF350用	KF350用	現場打	現場打	
						300×300～400	300×300～430	
測 点								
No.0								
No.0+6.5						1.0		
BC.1						4.9		
SP.1						8.1		
EC.1						(1.1+0.9) 2.0		
BC.2						9.8		
No.2						(1.1+1.4) 2.5		
SP.2						3.2		
EC.2						(1.8+3.6) 5.4		
SP.3						7.5		
EC.3						1.7		
No.4						(7.3+3.3) 10.6		
BC.4						15.5		
No.5							4.2	
SP.4							18.5	
No.7							17.5	
EC.4							5.2	
No.8							12.6	
No.8+9.0	1.1							6.3
No.8+13.0								3.3
合計	1.1					72.2	58.0	9.6

排水工延長調書

種 別	5号水路	6号水路	1号L型水路	2号L型水路	1号横断溝	2号横断溝		
			現場打	現場打				
			300×400	300×500				
測 点								
No.0								
No.0+6.5			0.8					
BC.1								
SP.1								
EC.1					6.0			
BC.2								
No.2	1.0					5.0		
SP.2								
EC.2								
SP.3								
EC.3								
No.4		1.0						
BC.4								
No.5								
SP.4								
No.7								
EC.4								
No.8								
No.8+9.0								
合計	1.0	1.0	0.8		6.0	5.0		

計第 16-4-1 表

排水工延長調書

種 別	1号管渠工	2号管渠工	3号管渠工	4号管渠工	5号管渠工	6号管渠工	7号管渠工	8号管渠工
	HP φ 150	HP φ 200	HP φ 250	HP φ 300	HP φ 600	HP φ 300	HP φ 350	HP φ 600
	重圧管	重圧管	重圧管	重圧管	重圧管	重圧管	90° 基礎	180° 基礎
測 点								
No.0								
No.0+6.5								
BC.1								
SP.1								
EC.1		1.9		4.0				
BC.2								
No.2								
SP.2								
EC.2				9.2				
SP.3				0.5				
EC.3				5.3				
No.4			1.8					
BC.4								
No.5								
SP.4	3.2							
No.7								
EC.4								
No.8				0.8				
No.8+9.0				2.8	8.0			
No.8+13.0				5.9				
合計	3.2	1.9	1.8	28.5	8.0			

排水工延長調書

種 別	HP φ 150	HP φ 300	HP φ 400					
測 点								
No.0								
No.0+6.5								
BC.1								
SP.1								
EC.1		0.6						
BC.2								
No.2								
SP.2								
EC.2								
SP.3								
EC.3								
No.4								
BC.4								
No.5								
SP.4								
No.7								
EC.4								
No.8								
No.8+9.0								
No.8+13.0								
合計		0.6						

排水工延長調書

種 別	1号集水桝	2-1号集水桝	2-2号集水桝	3号集水桝	4号集水桝	5号集水桝	6号集水桝	7号集水桝
測 点								
No.0								
No.0+6.5								
BC.1								
SP.1								
EC.1				1.0				1.0
BC.2								
No.2	1.0							
SP.2								
EC.2								
SP.3								
EC.3								
No.4								
BC.4								
No.5								
SP.4								
No.7								
EC.4								
No.8								
No.8+9.0								
合計	1.0			1.0				1.0

排水工延長調書

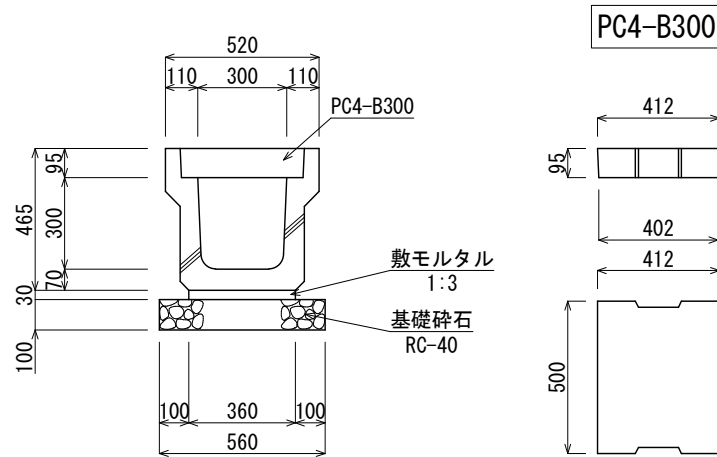
種 別	8号集水桝	9号集水桝	10号集水桝	11号集水桝	12号集水桝	13号集水桝	14号集水桝	15号集水桝
測 点								
No.0								
No.0+6.5								
BC.1								
SP.1								
EC.1								
BC.2								
No.2	1.0							
SP.2								
EC.2								
SP.3		1.0						
EC.3								
No.4	1.0							
BC.4								
No.5								
SP.4								
No.7								
EC.4								
No.8		1.0						
No.8+9.0			1.0	1.0				
No.8+13.0					1.0			
合計	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0			

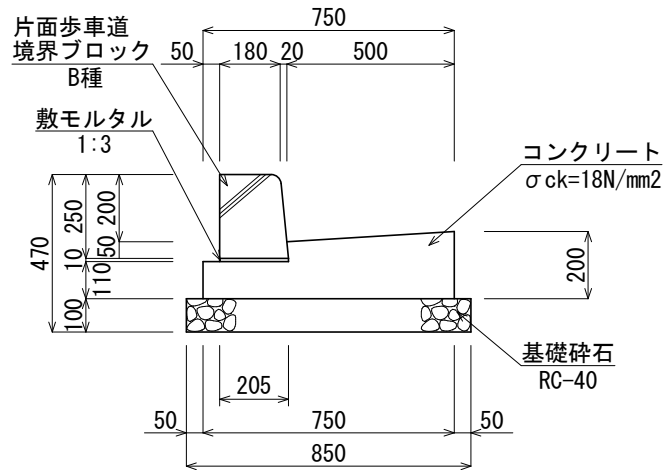
排水工延長調書

種 別	16号集水桝	17号集水桝	18号集水桝	19号集水桝	20号集水桝	21号集水桝	22号集水桝	23号集水桝
測 点								
No.0								
No.0+6.5								
BC.1								
SP.1								
EC.1				1.0				
BC.2								
No.2								
SP.2								
EC.2	1.0				1.0			
SP.3								
EC.3			1.0					
No.4								
BC.4								
No.5								
SP.4								
No.7								
EC.4								
No.8								
No.8+9.0								1.0
合計	1.0		1.0	1.0	1.0			1.0

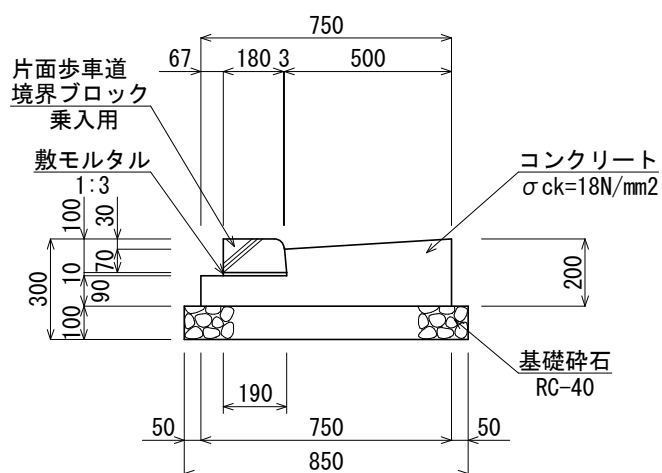
排水工延長調書

種 別	24号集水桝	25号集水桝	26号集水桝	27号集水桝				
測 点								
No.0								
No.0+6.5	1.0							
BC.1								
SP.1								
EC.1				1.0				
BC.2								
No.2								
SP.2								
EC.2								
SP.3								
EC.3								
No.4								
BC.4								
No.5								
SP.4								
No.7								
EC.4								
No.8								
No.8+9.0		1.0						
合計	1.0	1.0		1.0				

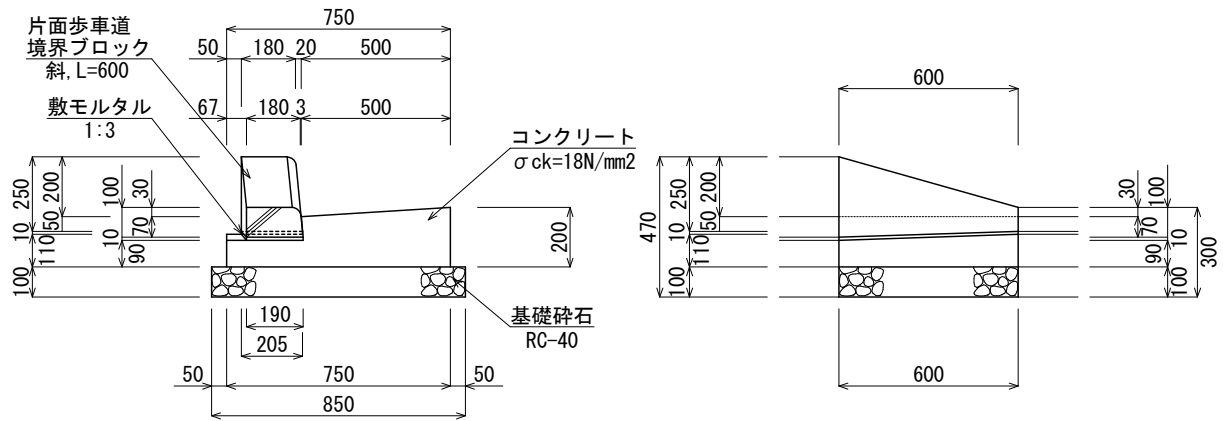
[illegible]



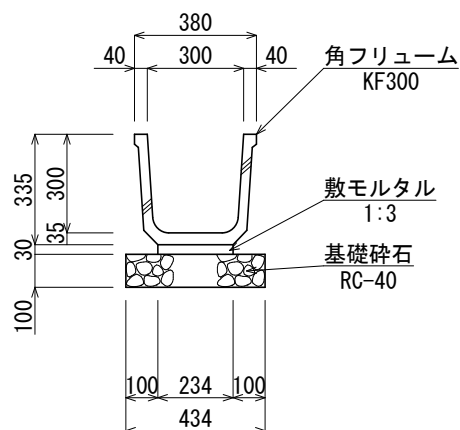
名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
片面歩車道 境界ブロック	B種	「広島県制定土木構造物標準設計図集」より	16.5		個
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	〃	1.198		m ³
型枠		〃	3.10		m ³
敷モルタル	1:3	$0.205 \times 0.01 \times 10.00$	0.021		m ³
基礎碎石	RC-40, t=100	「広島県制定土木構造物標準設計図集」より	8.50		m ²
床掘	砂質土・機械	土工で計上			
埋戻	Fu(D)	〃			
基面整正	人力	〃			

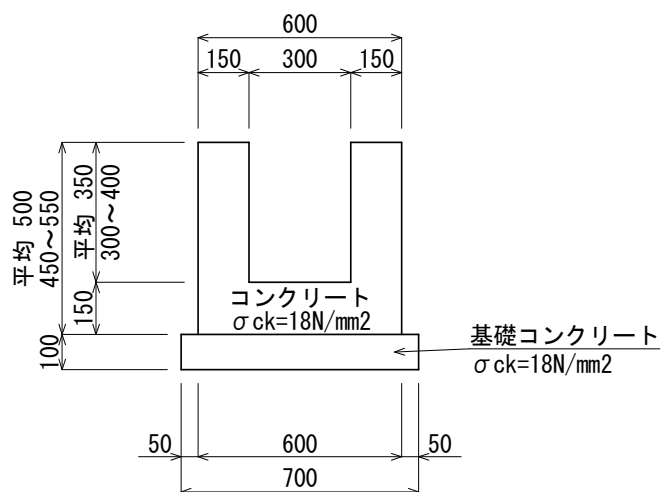


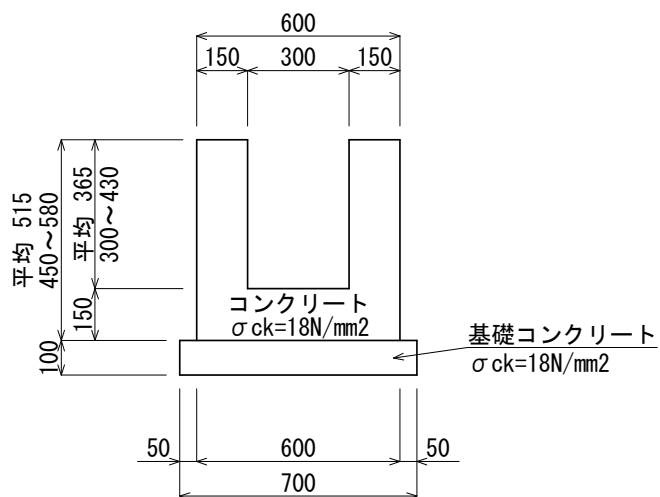
名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長 所 箇 所	数 量
片面歩車道 境界ブロック	乗入用	10.00/0.605	16.5		個
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(0.20+0.07+0.01+0.09)/2 \times 0.50 + 0.09 \times (0.067+0.18+0.003)\} \times 10.00$	1.150		m3
型枠		$(0.20+0.09) \times 10.00$	2.90		m2
敷モルタル	1:3	$0.19 \times 0.01 \times 10.00$	0.019		m3
基礎砕石	RC-40, t=100	0.85×10.00	8.50		m2
床堀	砂質土・機械	土工で計上			
埋戻	Fu(D)	〃			
基面整正	人力	〃			

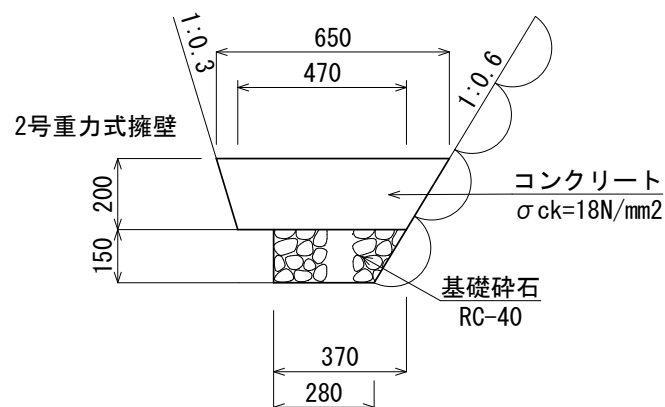


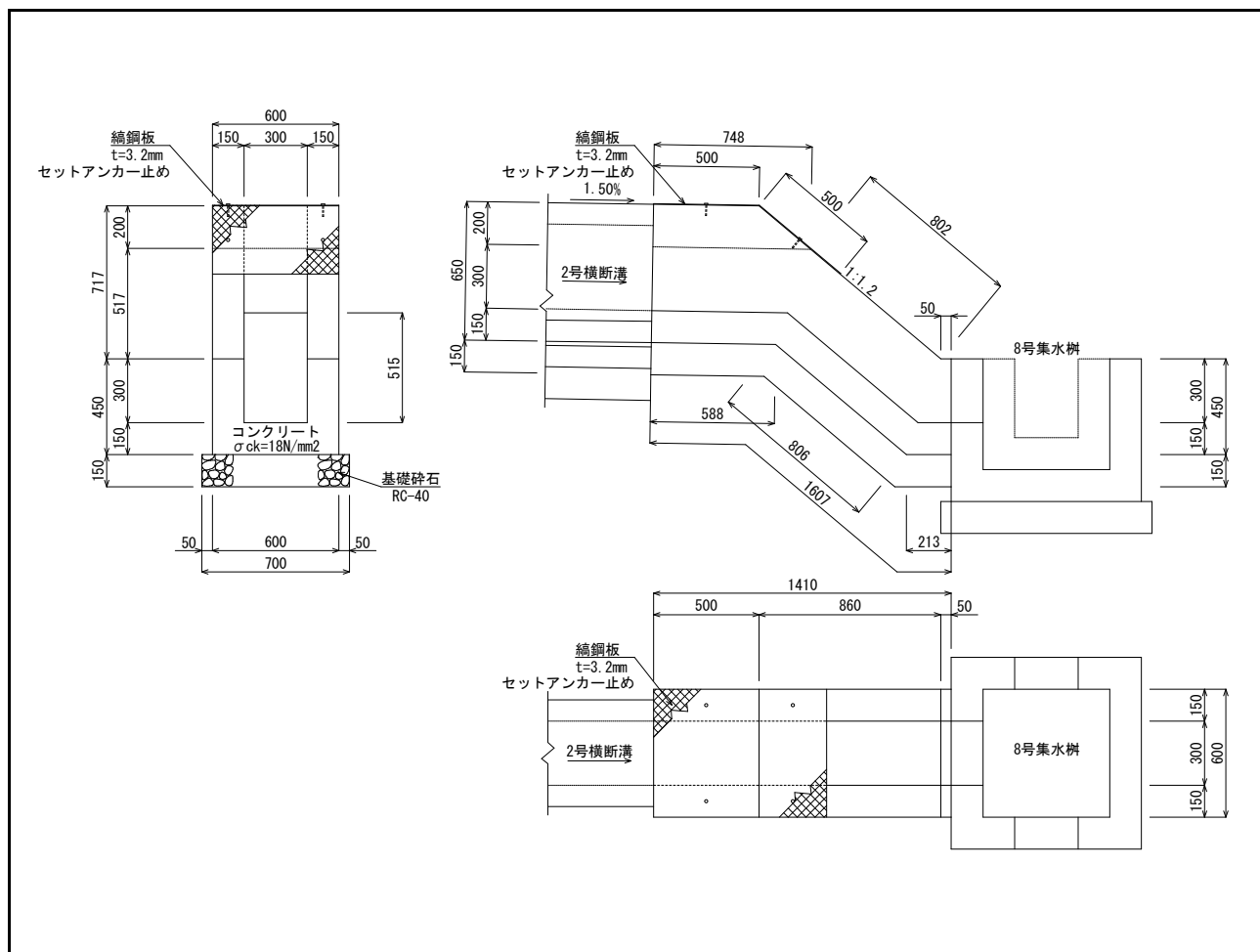
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
片面歩車道 境界ブロック	斜, L=600		1.0		個
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(0.20+0.09+0.01+0.07)/2 \times 0.50 + (0.09+0.11)/2 \times (0.067+0.18+0.003)\} \times 0.60$	0.071		m3
型枠		$\{(0.09+0.11)/2+0.20\} \times 0.60$	0.18		m2
敷モルタル	1:3	$(0.19+0.205)/2 \times 0.01 \times 0.60$	0.001		m3
基礎碎石	RC-40, t=100	0.85×0.60	0.51		m2
床堀	砂質土・機械	土工で計上			
埋戻	Fu(D)	"			
基面整正	人力	"			

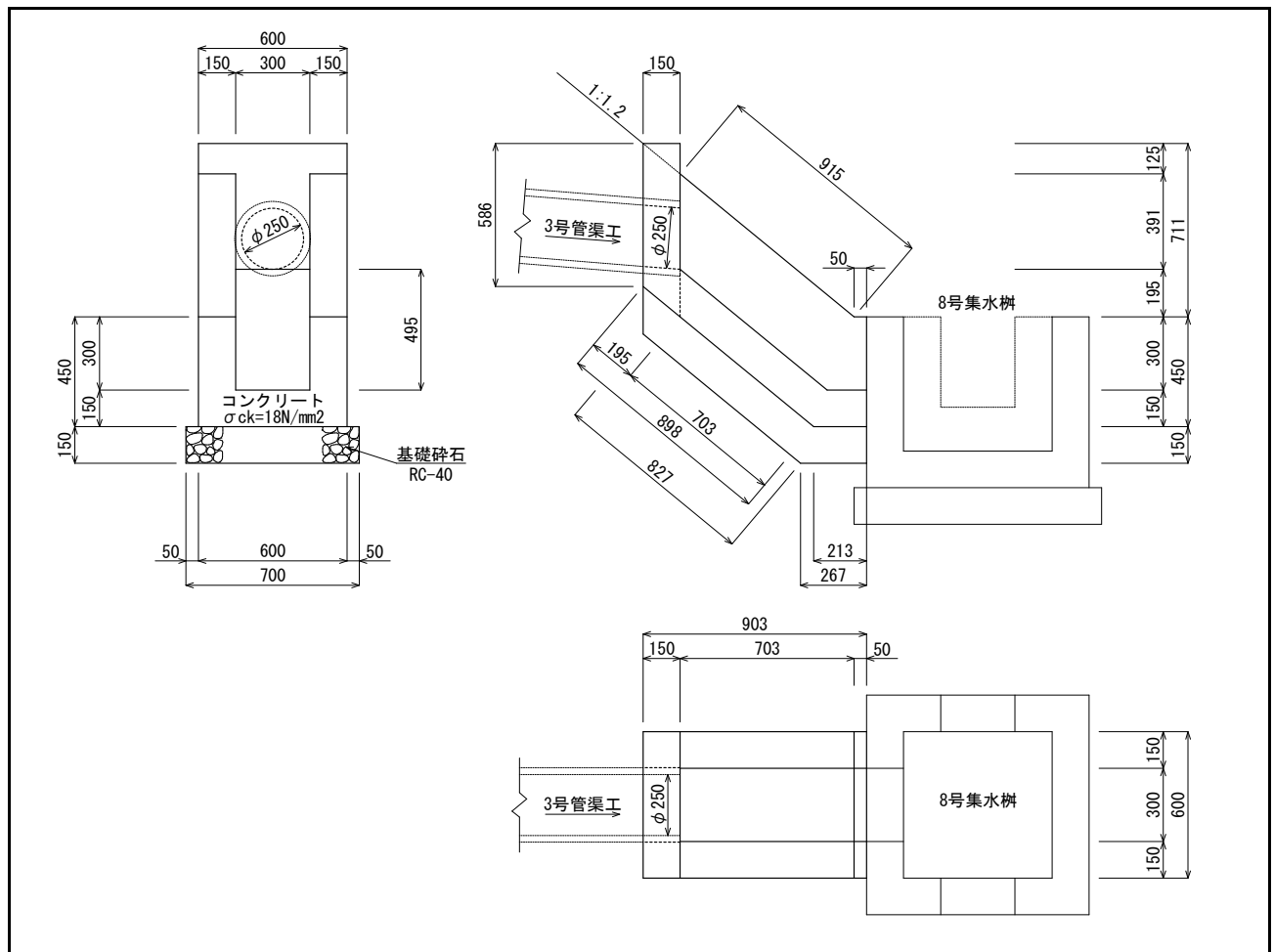
[illegible]

[illegible]

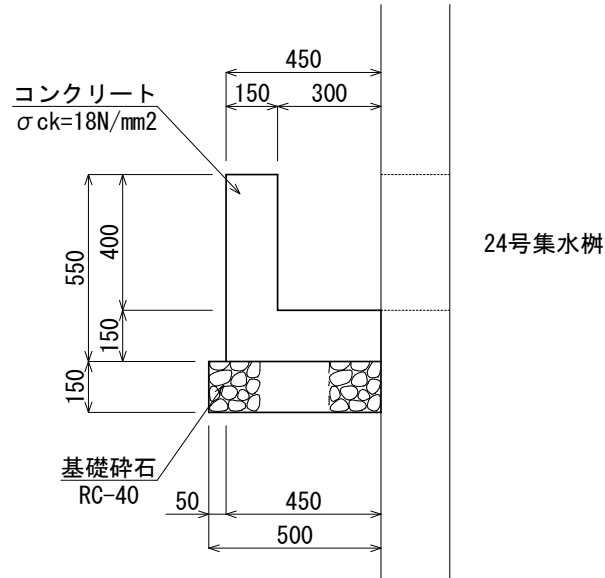
[illegible]

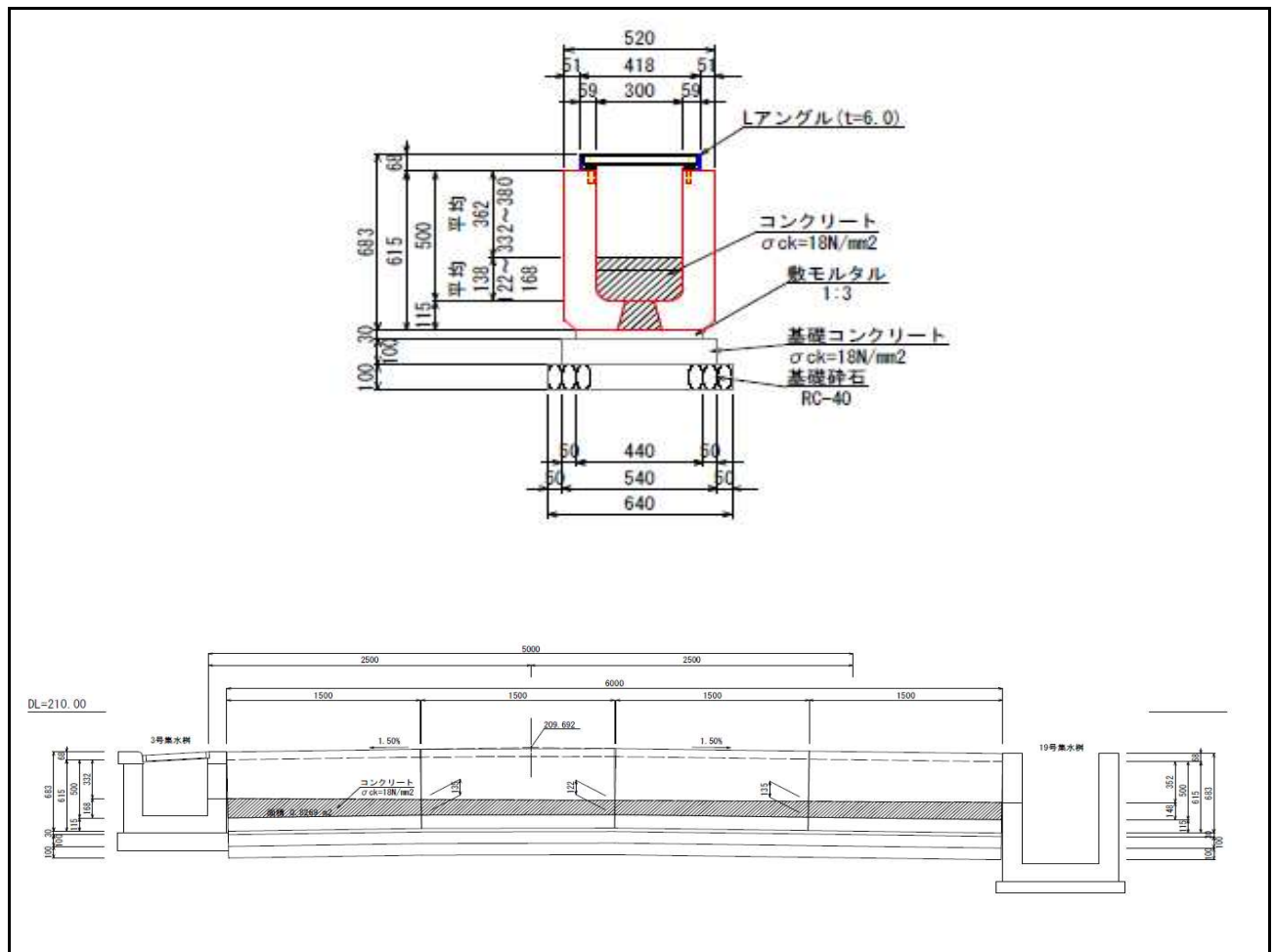
[illegible]

[illegible]

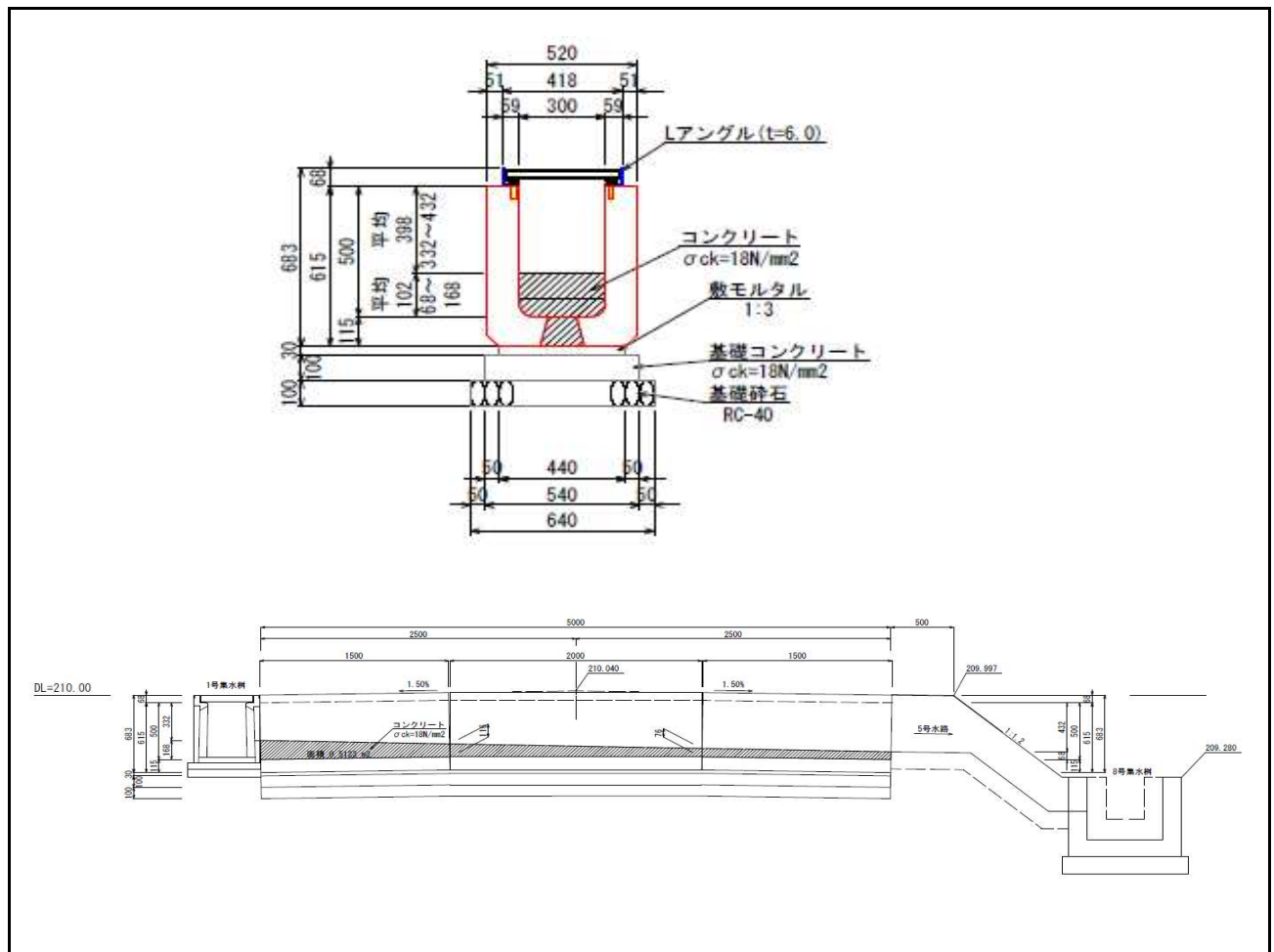


名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.60 \times 0.45 - 0.30 \times 0.30) \times$ $(0.915 + 0.05 + 0.703 + 0.213) / 2$ $+ 0.15 \times (0.586 + 0.711) / 2 \times 0.60$	0.228	1.00	0.228 m3
型枠	小型 I	$(0.915 + 0.05 + 0.703 + 0.213) / 2 \times 0.45 \times 4$ $+ 0.30 \times 0.391 + 0.60 \times (0.586 + 0.125)$ $+ (0.586 + 0.711) / 2 \times 0.15 \times 2$	2.43		2.43 m2
基礎砕石	RC-40, t=150	$(0.989 + 0.213 + 0.827 + 0.267) / 2 \times 0.70$	0.80		0.80 m2
床堀	砂質土・機械	土工計上なし			
埋戻	Fu(D)	"			
基面整正	人力	"			

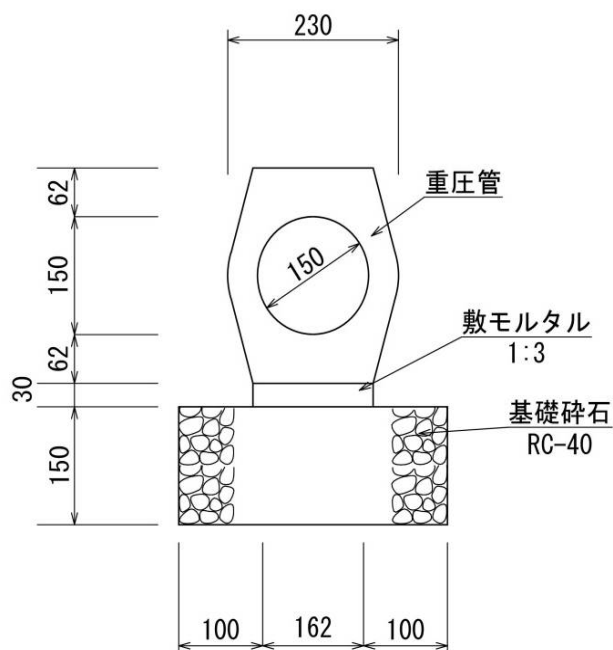
[illegible]

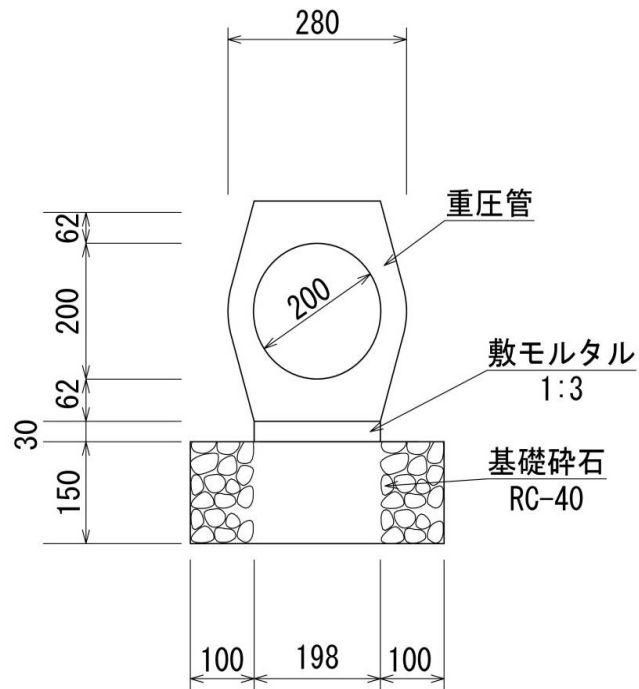


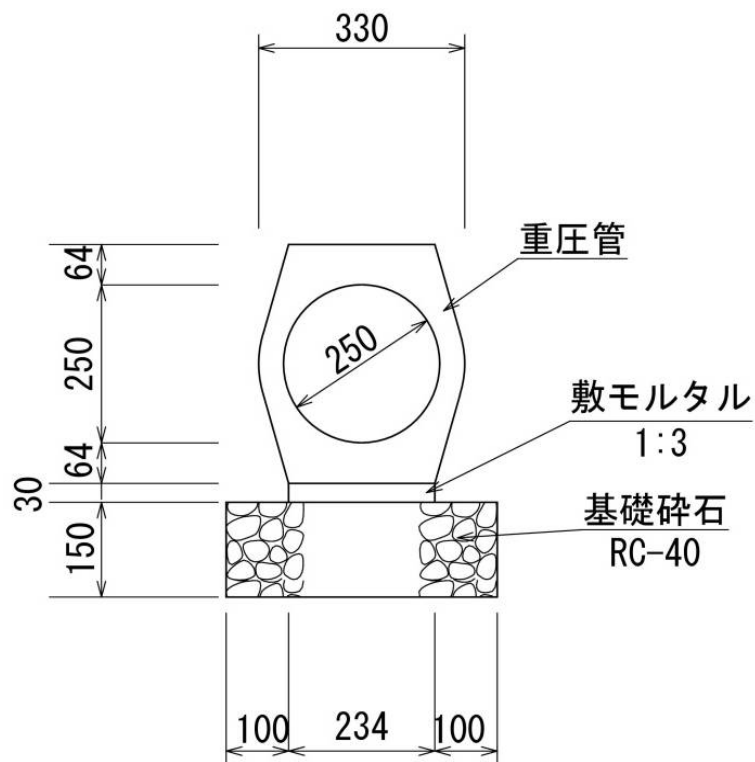
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 所 箇 所	数 量
横断工	W300×h500 L=1.500		4.0		個
					個
コンクリート	σ ck=18N/mm2		0.247		m3
敷モルタル	1:3	0.03×0.44×6.00	0.079		m3
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm2	0.54×0.10×6.00	0.324		m3
基礎コン型枠		0.10×2×6.00	1.20		m2
基礎砕石	RC-40, t=100	0.64×6.00	3.84		m2
床堀	砂質土・機械	0.85×1.14×6.00	5.8		m3
埋戻	Fu(D)	5.8-(0.65×0.50+0.64×0.20)×6.00	3.1		m3
基面整正	人力	0.64×6.00	3.8		m2

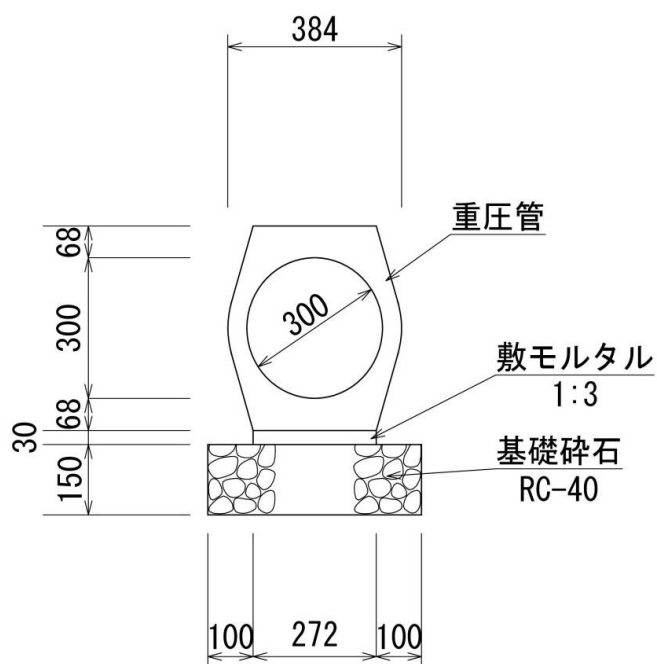


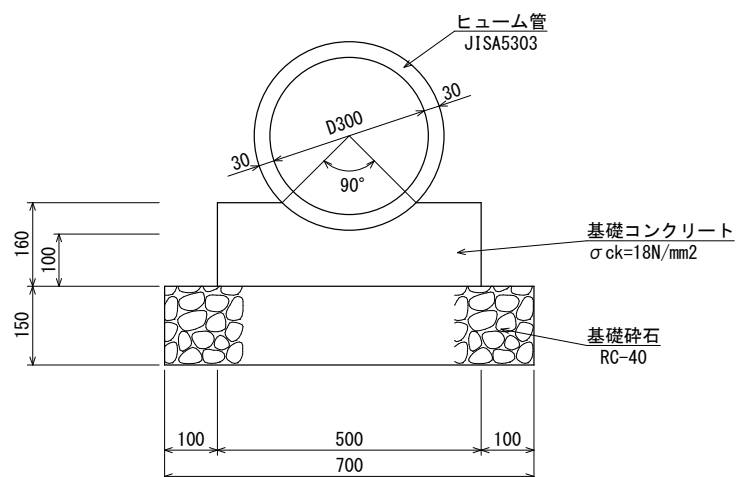
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 所 箇 所	数 量
横断工	W300×h500 L=2.000		1.0		個
横断工	W300×h500 L=1.500		2.0		個
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$		0.154		m ³
敷モルタル	1:3	$0.03 \times 0.44 \times 5.00$	0.066		m ³
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.54 \times 0.10 \times 5.00$	0.270		m ³
基礎コン型枠		$0.10 \times 2 \times 5.00$	1.00		m ²
基礎砕石	RC-40, t=100	0.64×5.00	3.20		m ²
床掘	砂質土・機械	$0.85 \times 1.14 \times 5.00$	4.8		m ³
埋戻	Fu(D)	$4.8 - (0.65 \times 0.50 + 0.64 \times 0.20) \times 5.00$	2.5		m ³
基面整正	人力	0.64×5.00	3.2		m ²

[illegible]

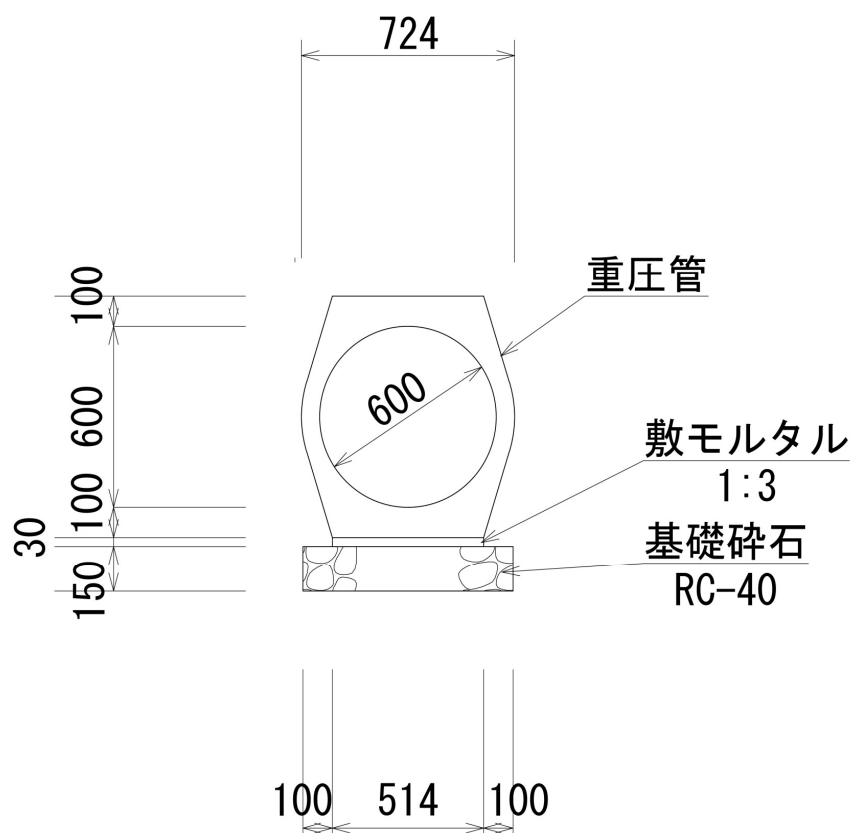
[illegible]

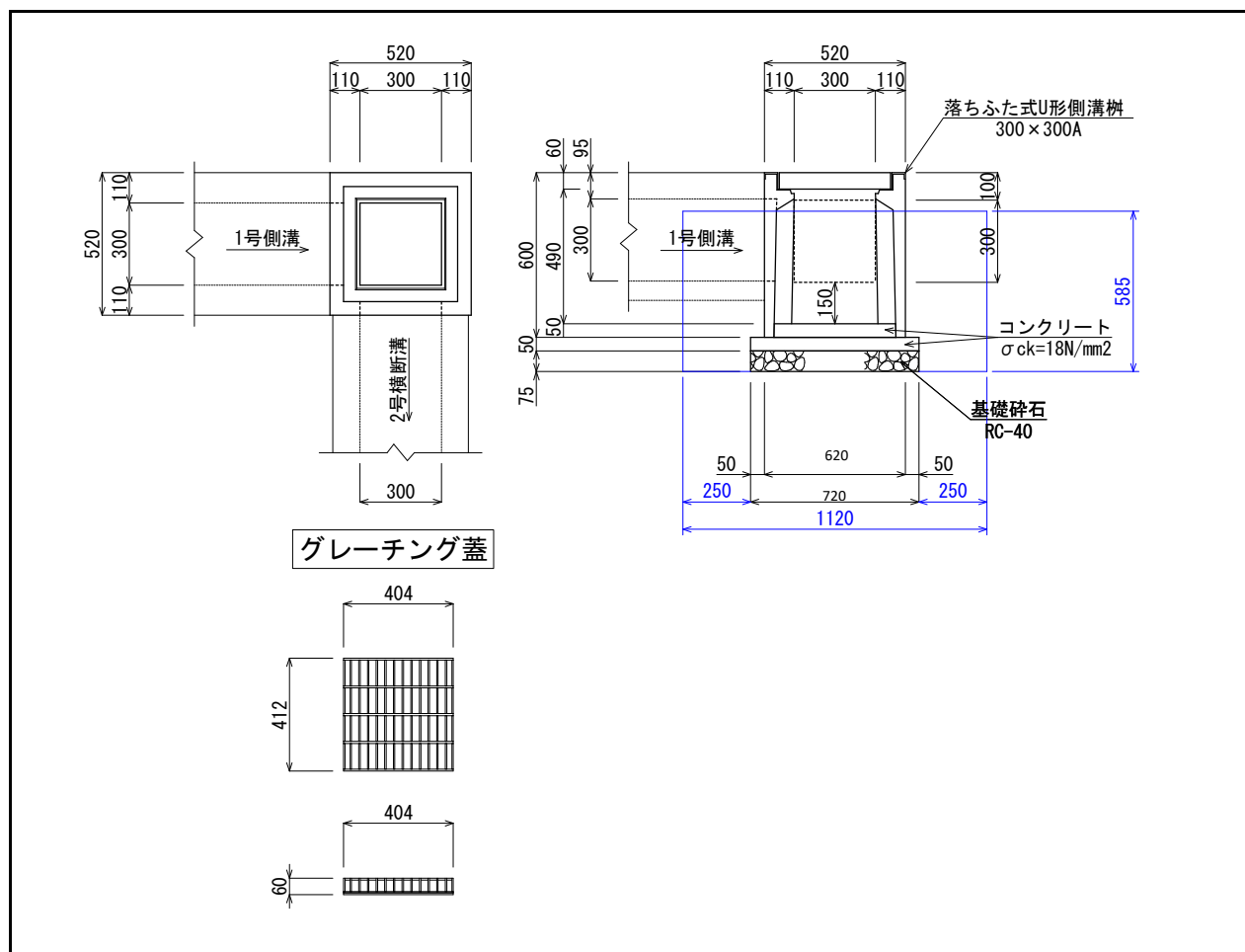
[illegible]

[illegible]

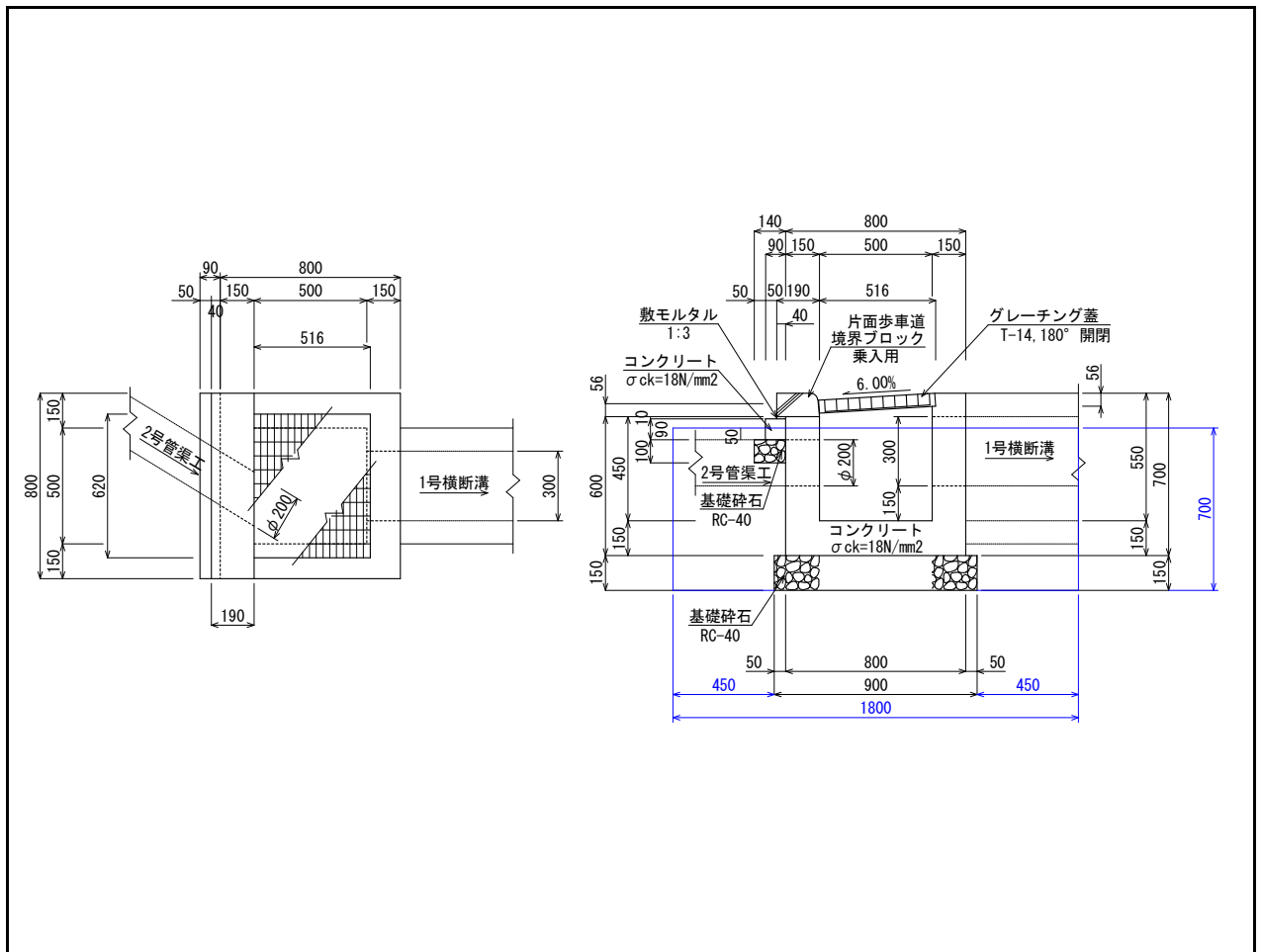


名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長 所	数 量
ヒューム管	P1-RC-D300	「広島県制定土木構造物標準設計図集」より	5.0		本
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	〃	0.688		m3
型枠	小型 I	〃	3.20		m2
基礎砕石	RC-40, t=150	〃	7.00		m2
床堀	砂質土・機械	土工で計上			
埋戻	Fu(D)	〃			
基面整正	人力	〃			

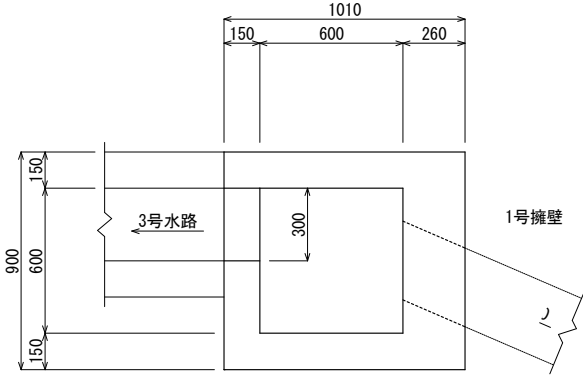
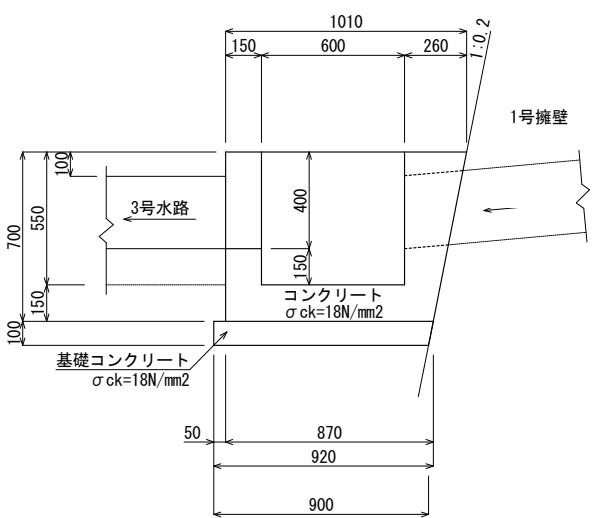
[illegible]

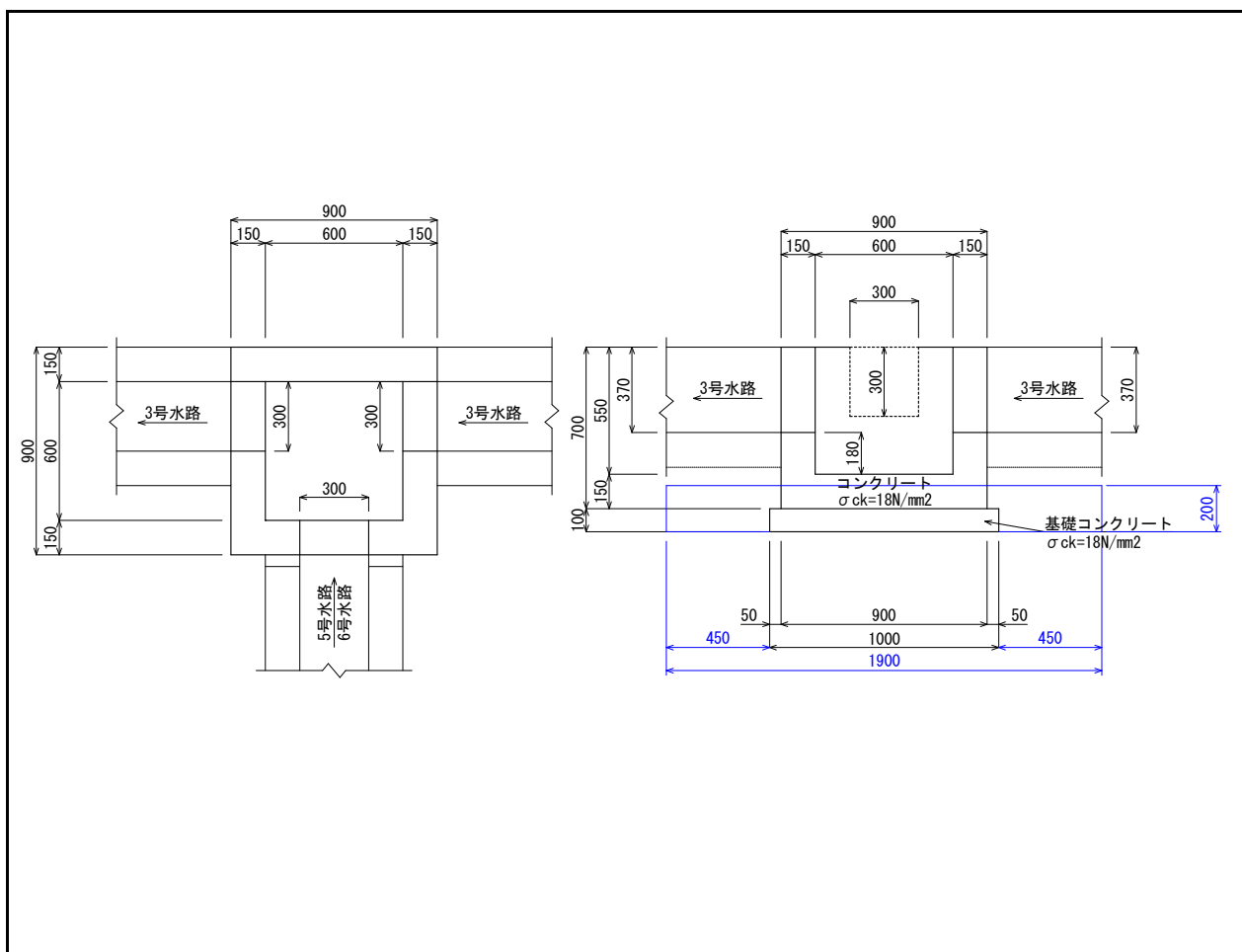


名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 所	数 量
落ちふた式 U形側溝樹	300×300A		1. 0		箇所
コンク リート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.30 \times 0.30 \times 0.05$	0. 005		m3
基礎コンク リート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.62 \times 0.62 \times 0.05$	0. 019		m3
基礎コン型枠		$0.62 \times 0.05 \times 4$	0. 12		m2
基礎碎石	RC-40, t=75	0.72×0.72	0. 52		m2
床堀	砂質土・機械	$1.12 \times 1.12 \times 0.585$	0. 7		m3
埋戻	Fu (D)	$0.7 - (0.72 \times 0.72 \times 0.125 + 0.52 \times 0.52 \times 0.46)$	0. 5		m3
基面整正	人力	0.72×0.72	0. 5		m2

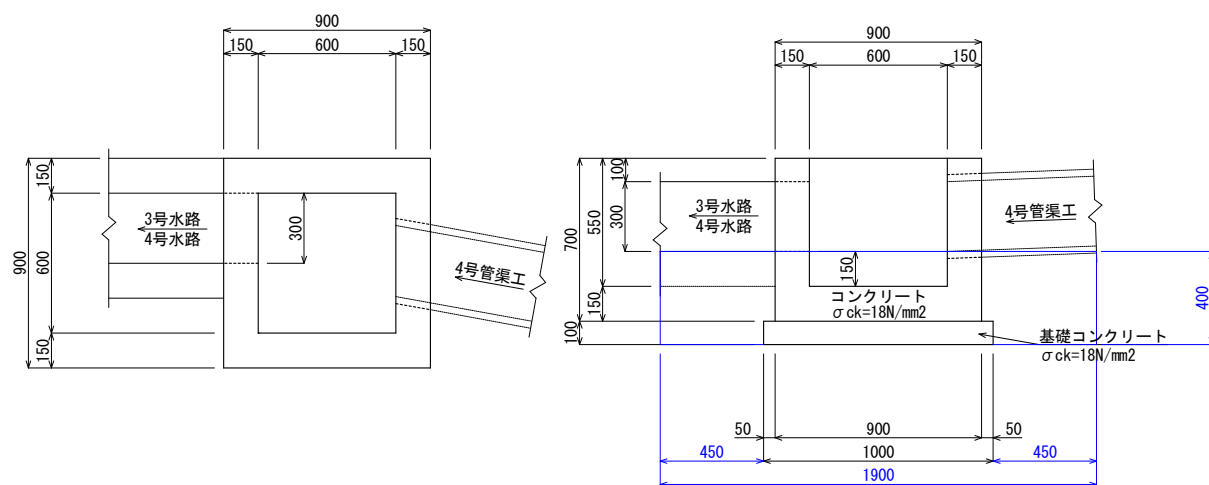


名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.80 \times 0.80 \times (0.656 + 0.70) / 2$ $- 0.50 \times 0.50 \times (0.45 + 0.494) / 2$ $- 0.516 \times 0.620 \times 0.056 - 0.80 \times 0.15 \times 0.056$	0.291		m3
型枠	小型Ⅱ	$(0.80 + 0.50) \times (0.656 + 0.70) / 2 \times 4$ $- (0.80 + 0.15) \times 0.056 \times 2$	3.42		m2
基礎碎石	RC-40, t=150	0.90×0.90	0.81		m2
片面歩車道 境界ブロック	乗入用	$0.80 / 0.605$	1.3		個
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.09 \times 0.09 \times 0.80$	0.006		m3
型枠		0.09×0.80	0.07		m2
敷モルタル	1:3	$0.04 \times 0.01 \times 0.80$	0.0003		m3
基礎碎石	RC-40, t=100	0.14×0.80	0.11		m2
グレーチング蓋	T-14, 180° 開閉	500×500桝用枠付	1.0		枚
床堀	砂質土・機械	$1.8 \times 1.8 \times 0.7$	2.3		m3
埋戻	Fu(D)	$2.3 - (0.9 \times 0.9 \times 0.15 + 0.8 \times 0.8 \times 0.55) - (0.09 \times 0.05 + 0.14 \times 0.10) \times 0.80$	1.8		m3
基面整正	人力	0.9×0.9	0.8		m2

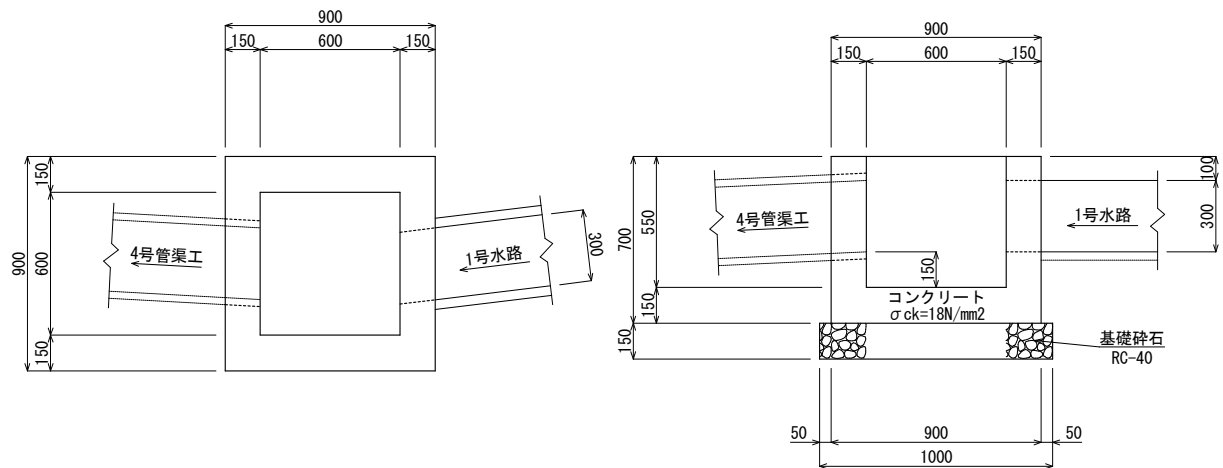
 					
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 所	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	$(1.01+0.87)/2 \times 0.90 \times 0.70 - 0.60 \times 0.60 \times 0.55$	0.394		m3
型枠	小型Ⅱ	$\{(1.01+0.87)/2 \times 2 + 0.90 + 0.60 \times 4\} \times 0.70 - 0.30 \times 0.40 \times 2 + (0.30 + 0.40 \times 2) \times 0.15$	3.55		m2
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm2	$(0.92+0.90)/2 \times 1.00 \times 0.10$	0.091		m3
基礎コン型枠		$\{(0.92+0.90)/2 \times 2 + 1.00\} \times 0.10$	0.28		m2
床堀	砂質土・機械	土工計上なし			
埋戻	Fu(D)	〃			
基面整正	人力	〃			



名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 0.70 - 0.60 \times 0.60 \times 0.55$ $- (0.30 \times 0.37 \times 0.10) \times 2$	0.347		m3
型枠	小型Ⅱ	$(0.90 + 0.60) \times 0.70 \times 4 - 0.30 \times 0.37 \times 2$ $- 0.30 \times 0.37 \times 4 + (0.30 \times 2 + 0.37 \times 4) \times 0.15$	3.85		m2
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.00 \times 1.00 \times 0.10$	0.100		m3
基礎コン型枠		$1.00 \times 0.10 \times 4$	0.40		m2
床堀	砂質土・機械	$1.9 \times 1.9 \times 0.2$	0.7	2.0	1.4 m3
埋戻	Fu(D)	$0.7 - (1.0 \times 1.0 \times 0.1 + 0.9 \times 0.9 \times 0.1)$	0.5	2.0	1.0 m3
基面整正	人力	1.0×1.0	1.0	2.0	2.0 m2

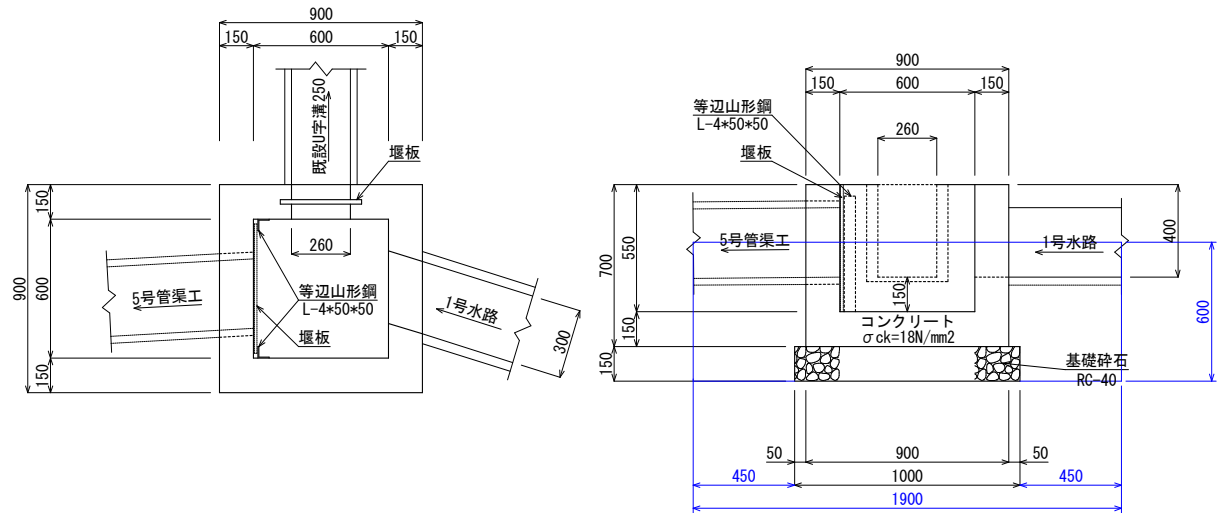


名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 0.70 - 0.60 \times 0.60 \times 0.55$	0.369		m3
型枠	小型Ⅱ	$(0.90 + 0.60) \times 0.70 \times 4$	4.20		m2
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.00 \times 1.00 \times 0.10$	0.100		m3
基礎コン型枠		$1.00 \times 0.10 \times 4$	0.40		m2
床堀	砂質土・機械	$1.9 \times 1.9 \times 0.4$	1.4	2.0	2.8 m3
埋戻	Fu(D)	$1.4 - (1.0 \times 1.0 \times 0.1 + 0.9 \times 0.9 \times 0.3)$	1.1	2.0	2.2 m3
基面整正	人力	1.0×1.0	1.0	2.0	2.0 m2

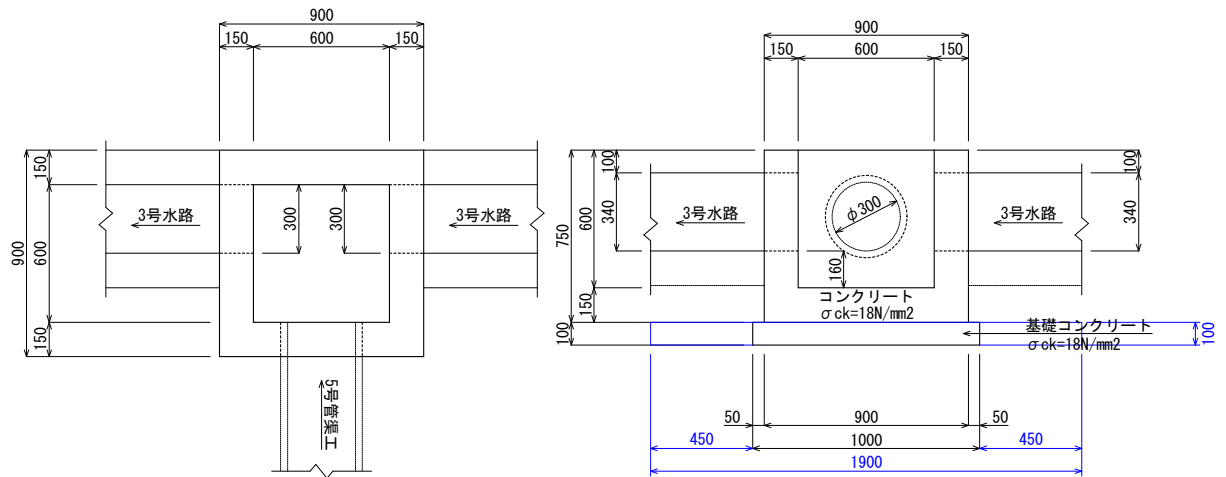


名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 0.70 - 0.60 \times 0.60 \times 0.55$	0.369		m ³
型枠	小型Ⅱ	$(0.90 + 0.60) \times 0.70 \times 4$	4.20		m ²
基礎碎石	RC-40, t=150	1.00×1.00	1.00		m ²
床堀	砂質土・機械	土工計上なし			
埋戻	Fu(D)	〃			
基面整正	人力	〃			

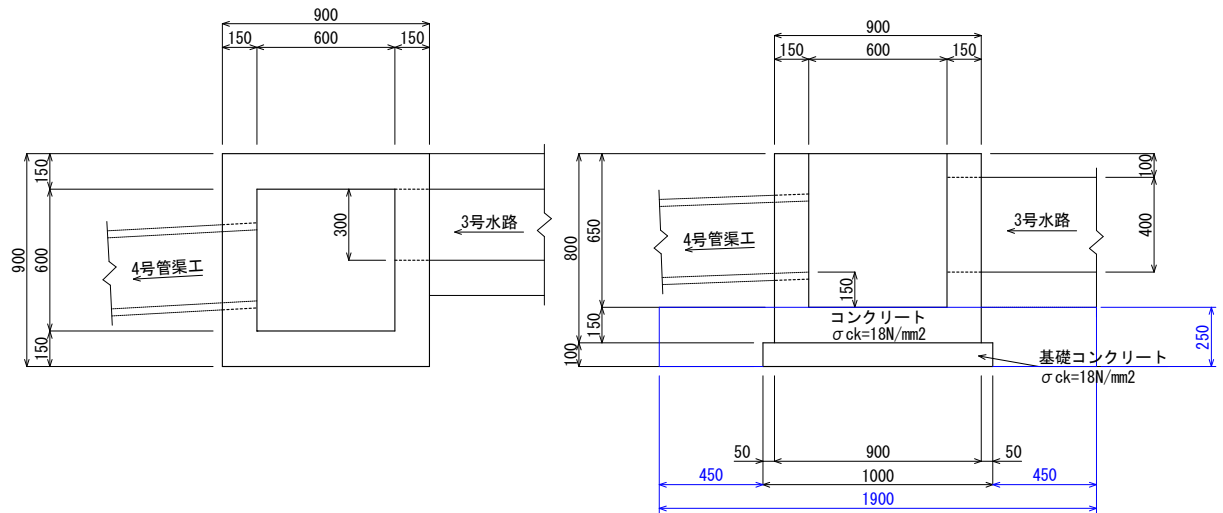
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 0.70 - 0.60 \times 0.60 \times 0.55$	0.369		m3
型枠	小型Ⅱ	$(0.90 + 0.60) \times 0.70 \times 4$	4.20		m2
基礎碎石	RC-40, t=150	1.00×1.00	1.00		m2
床堀	砂質土・機械	土工計上なし			
埋戻	Fu(D)	"			
基面整正	人力	"			



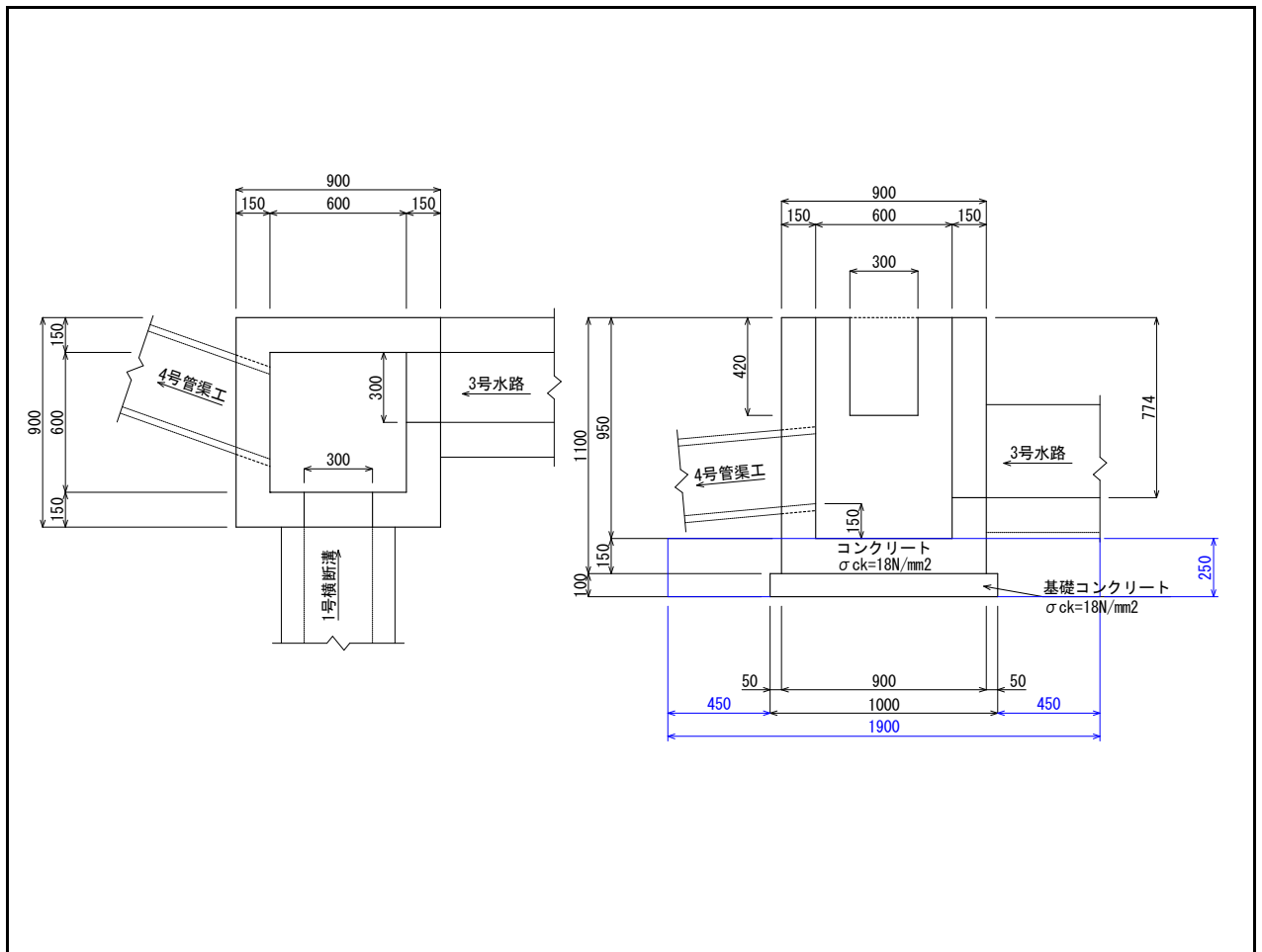
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 0.70 - 0.60 \times 0.60 \times 0.55$ $- 0.26 \times 0.40 \times 0.15 - 0.30 \times 0.40 \times 0.15$	0.335		m ³
型枠	小型Ⅱ	$(0.90 + 0.60) \times 0.70 \times 4 - 0.26 \times 0.40 \times 2$ $- 0.30 \times 0.40 \times 2 + (0.26 + 0.40 \times 2) \times 0.15$ $+ (0.30 + 0.40 \times 2) \times 0.15$	4.08		m ²
基礎碎石	RC-40, t=150	1.00×1.00	1.00		m ²
等辺山形鋼	L-4*50*50 (3.06kg/m), L=0.50m		2.0		ヶ所
床堀	砂質土・機械	$1.9 \times 1.9 \times 0.6$	2.2		m ³
埋戻	Fu(D)	$2.2 - (1.0 \times 1.0 \times 0.15 + 0.9 \times 0.9 \times 0.45)$	1.7		m ³
基面整正	人力	1.0×1.0	1.0		m ²



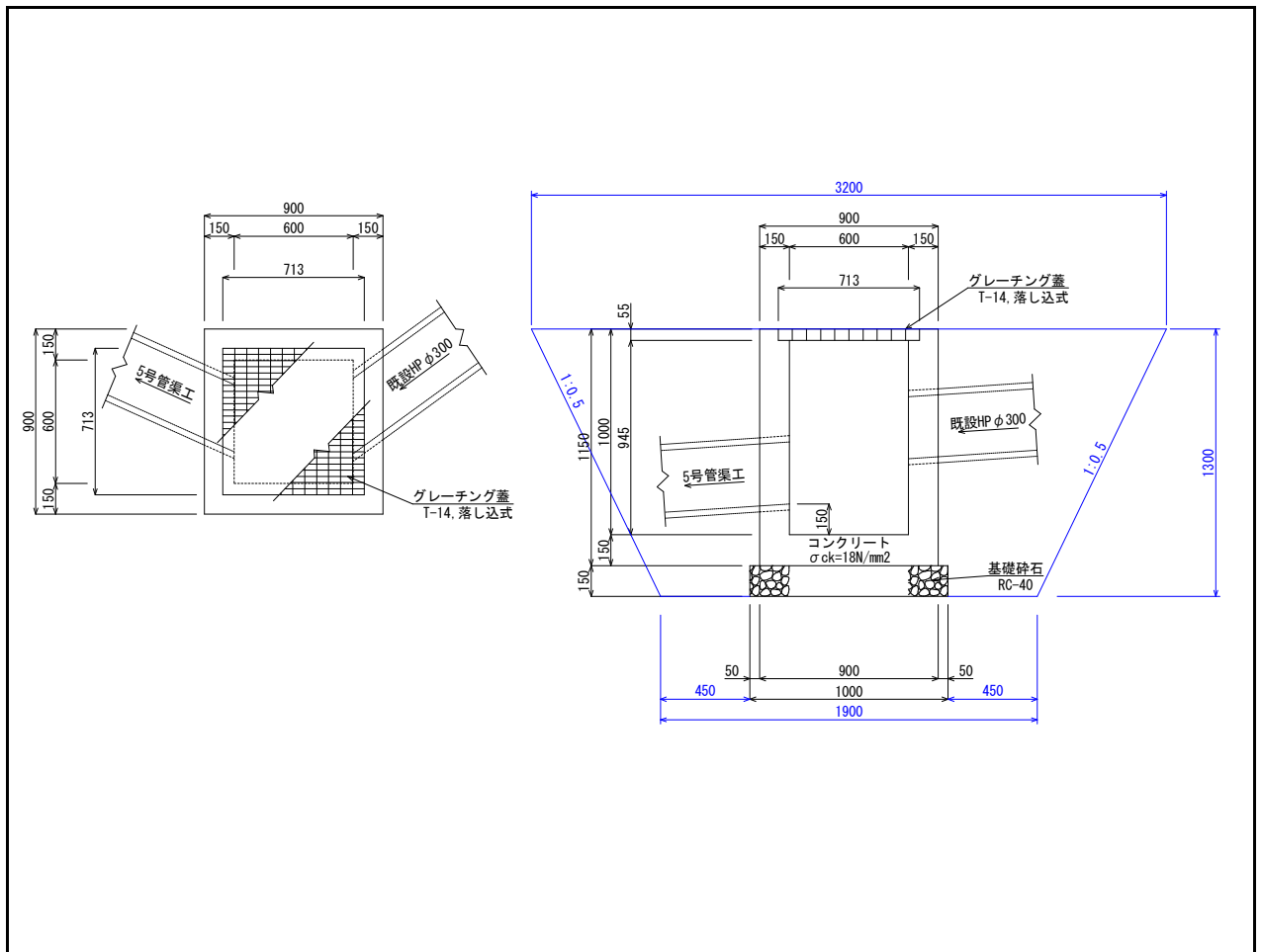
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 0.75 - 0.60 \times 0.60 \times 0.60$ $- (0.30 \times 0.34 \times 0.15) \times 2$	0.361		m ³
型枠	小型Ⅱ	$(0.90 + 0.60) \times 0.75 \times 4$ $- 0.30 \times 0.34 \times 4 + (0.30 \times 2 + 0.34 \times 2) \times 0.15 \times 2$	4.48		m ²
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.00 \times 1.00 \times 0.10$	0.100		m ³
基礎コン型枠		$1.00 \times 0.10 \times 4$	0.40		m ²
床堀	砂質土・機械	$1.9 \times 1.9 \times 0.1$	0.4		m ³
埋戻	Fu(D)	$0.4 - 1.0 \times 1.0 \times 0.1$	0.3		m ³
基面整正	人力	1.0×1.0	1.0		m ²



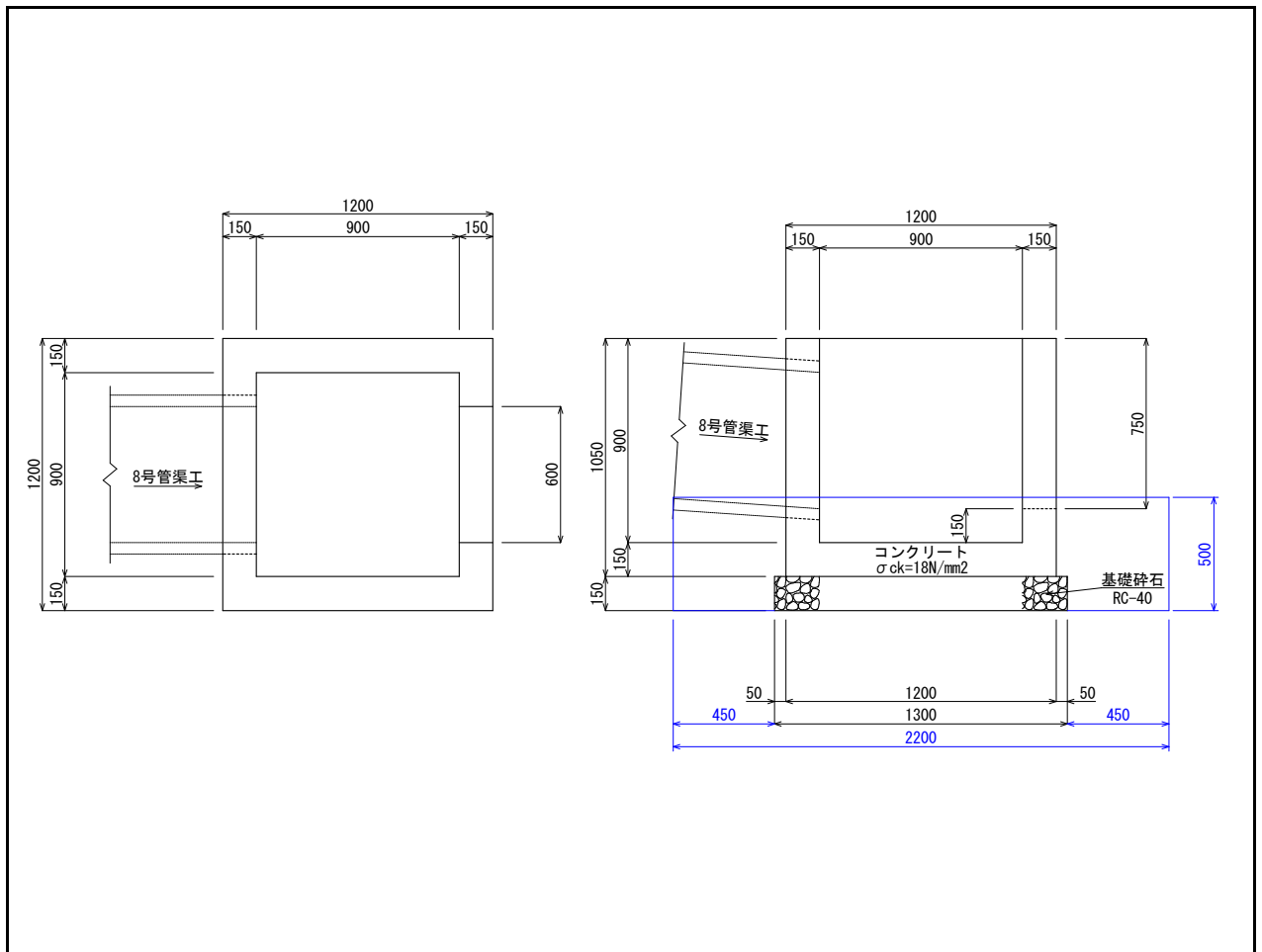
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 0.80 - 0.60 \times 0.60 \times 0.65$ $- 0.30 \times 0.40 \times 0.15$	0.396		m3
型枠	小型Ⅱ	$(0.90 + 0.60) \times 0.80 \times 4 - 0.30 \times 0.40 \times 2$ $+ (0.30 + 0.40) \times 2 \times 0.15$	4.77		m2
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.00 \times 1.00 \times 0.10$	0.100		m3
基礎コン型枠		$1.00 \times 0.10 \times 4$	0.40		m2
床堀	砂質土・機械	$1.9 \times 1.9 \times 0.25$	0.9		m3
埋戻	Fu(D)	$0.9 - (1.0 \times 1.0 \times 0.1 + 0.9 \times 0.9 \times 0.15)$	0.7		m3
基面整正	人力	1.0×1.0	1.0		m2



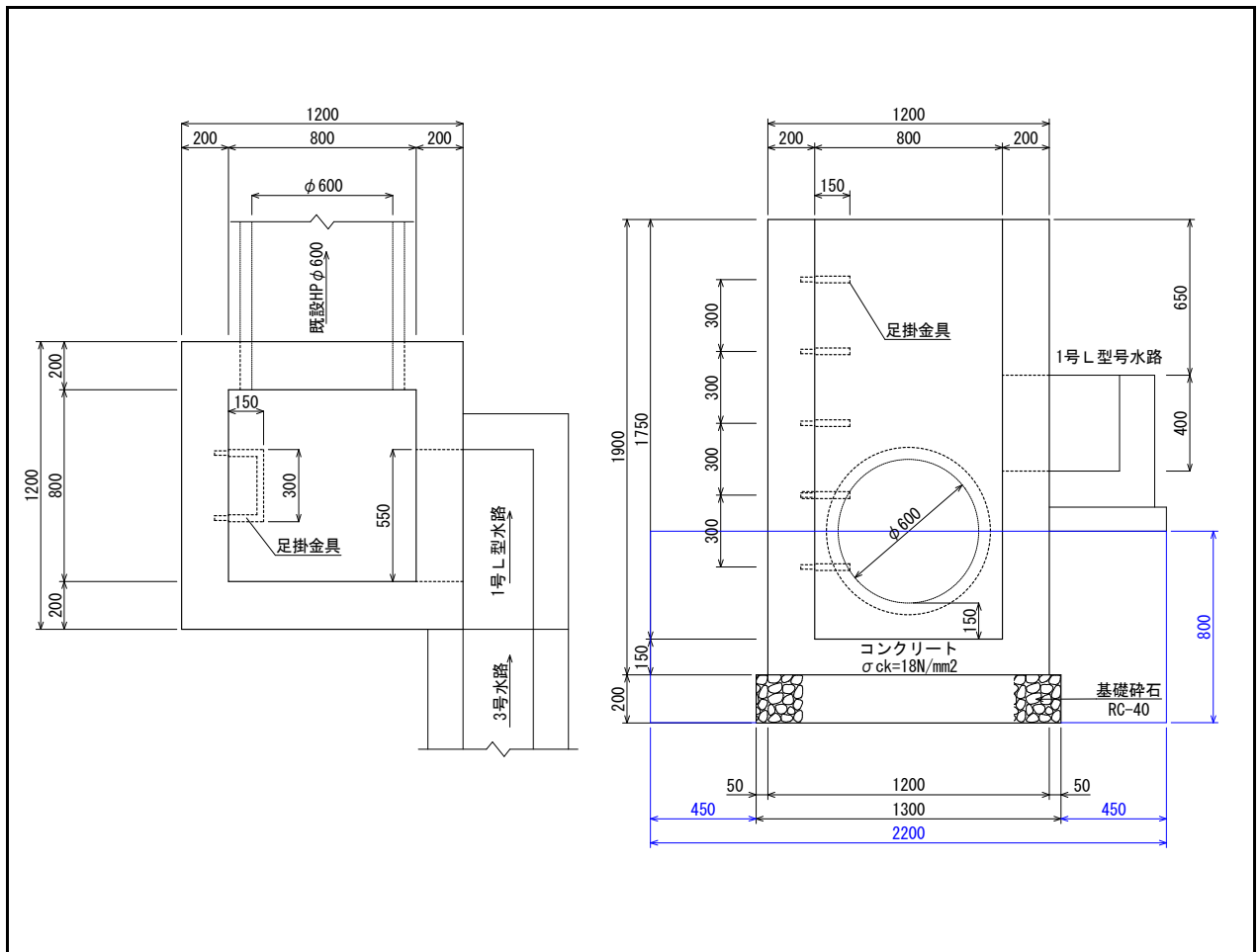
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 1.10 - 0.60 \times 0.60 \times 0.95$ $- 0.30 \times 0.42 \times 0.15 - 0.30 \times 0.774 \times 0.15$	0.495		m ³
型枠	小型Ⅱ	$(0.90 + 0.60) \times 1.10 \times 4 - 0.30 \times 0.42 \times 2$ $- 0.30 \times 0.774 \times 2 + (0.30 + 0.42 \times 2) \times 0.15$ $+ (0.30 + 0.774 \times 2) \times 0.15$	6.33		m ²
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.00 \times 1.00 \times 0.10$	0.100		m ³
基礎コン型枠		$1.00 \times 0.10 \times 4$	0.40		m ²
床堀	砂質土・機械	$1.9 \times 1.9 \times 0.25$	0.9		m ³
埋戻	Fu(D)	$0.9 - (1.0 \times 1.0 \times 0.1 + 0.9 \times 0.9 \times 0.15)$	0.7		m ³
基面整正	人力	1.0×1.0	1.0		m ²



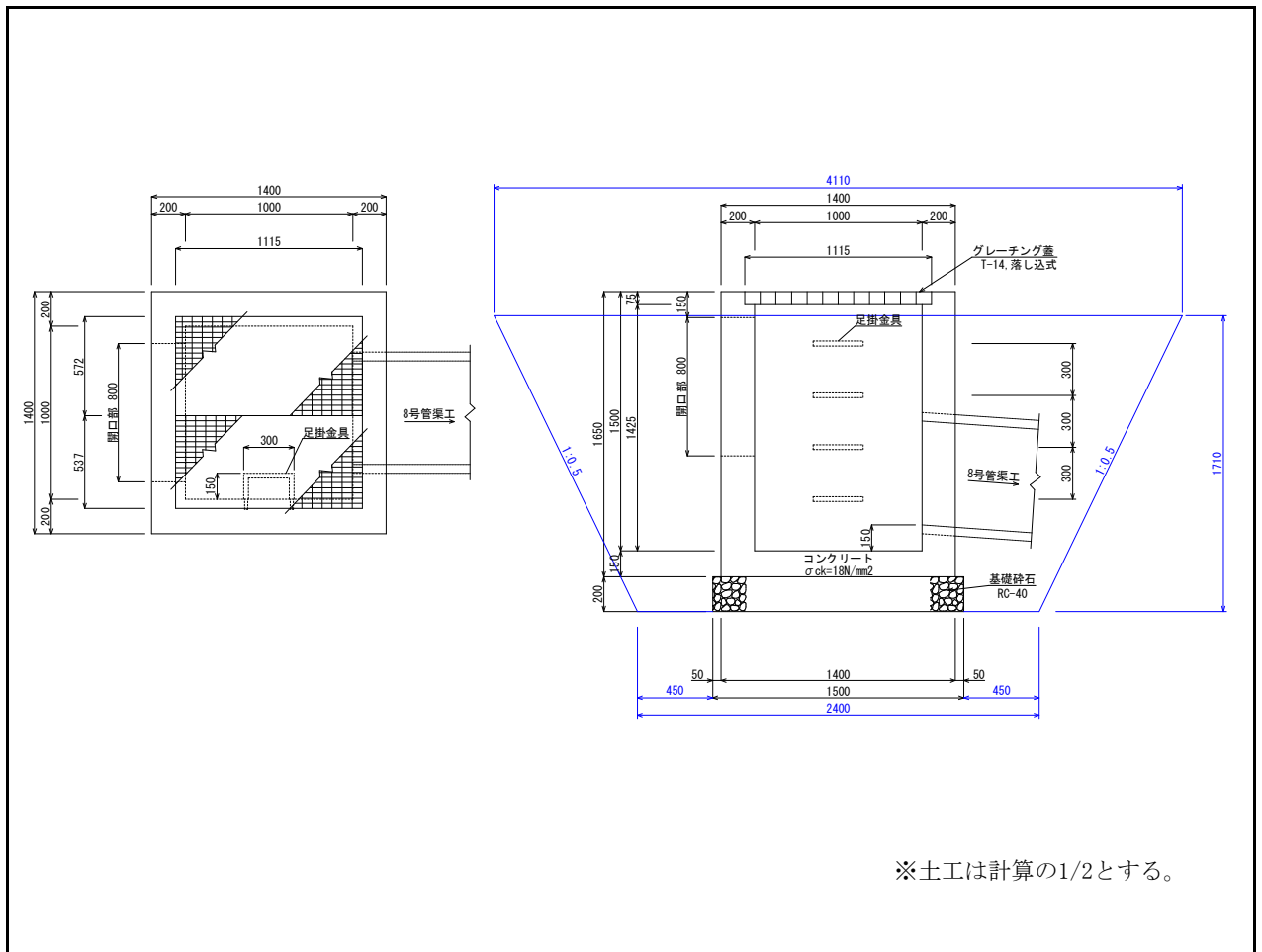
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 1.15 - 0.60 \times 0.60 \times 0.945$ $- 0.713 \times 0.713 \times 0.055$	0.563		m ³
型枠	小型Ⅱ	$(0.90 + 0.60) \times 1.15 \times 4$	6.90		m ²
基礎碎石	RC-40, t=150	1.00×1.00	1.00		m ²
グレーチング蓋	T-14, 落し込式	600×600桝用枠付	1.0		枚
床堀	砂質土・機械	$(3.2 \times 3.2 + 1.9 \times 1.9) / 2 \times 1.3$	9.0		m ³
埋戻	Fu(D)	$9.0 - (1.0 \times 1.0 \times 0.15 + 0.9 \times 0.9 \times 1.15)$	7.9		m ³
基面整正	人力	1.0×1.0	1.0		m ²



名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.20 \times 1.20 \times 1.05 - 0.90 \times 0.90 \times 0.90$ $- 0.60 \times 0.60 \times \pi / 4 \times 0.15 - 0.60 \times 0.75 \times 0.15$	0.673		m ³
型枠	小型Ⅱ	$(1.20 + 0.90) \times 1.05 \times 4 - 0.60 \times 0.60 \times \pi / 4 \times 2$ $- 0.60 \times 0.75 \times 2 + 0.60 \times \pi \times 0.15$ $+ (0.60 + 0.75 \times 2) \times 0.15$	7.95		m ²
基礎碎石	RC-40, t=150	1.30×1.30	1.69		m ²
床堀	砂質土・機械	$2.2 \times 2.2 \times 0.5$	2.4		m ³
埋戻	Fu(D)	$2.4 - (1.3 \times 1.3 \times 0.15 + 1.2 \times 1.2 \times 0.35)$	1.6		m ³
基面整正	人力	1.3×1.3	1.7		m ²

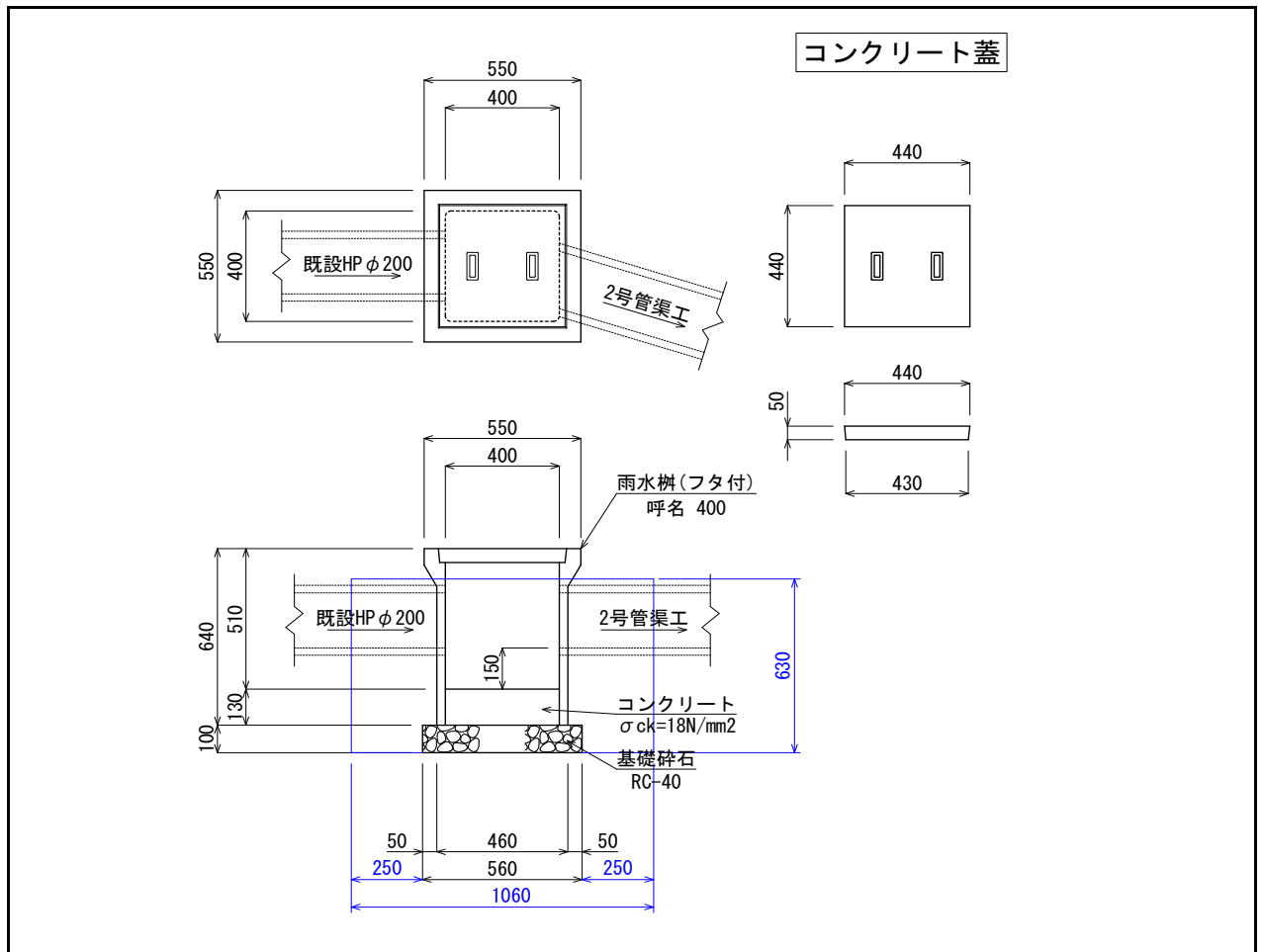


名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.20 \times 1.20 \times 1.90 - 0.80 \times 0.80 \times 1.75$ $- 0.55 \times 0.40 \times 0.20 - 0.60 \times 0.60 \times \pi / 4 \times 0.20$	1.515		m ³
型枠	小型Ⅱ	$(1.20 + 0.80) \times 1.90 \times 4$ $- 0.55 \times 0.40 \times 2 - 0.60 \times 0.60 \times \pi / 4 \times 2$ $+ (0.55 + 0.40) \times 0.20 \times 2 + 0.60 \times \pi \times 0.20$	14.95		m ²
基礎碎石	RC-40, t=200	1.30×1.30	1.69		m ²
足掛金具	足掛幅300		5.0		本
床堀	砂質土・機械	$2.2 \times 2.2 \times 0.8$	3.9		m ³
埋戻	Fu(D)	$3.9 - (1.3 \times 1.3 \times 0.2 + 1.2 \times 1.2 \times 0.6)$	2.7		m ³
基面整正	人力	1.3×1.3	1.7		m ²



※土工は計算の1/2とする。

名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.40 \times 1.40 \times 1.65 - 1.00 \times 1.00 \times 1.425$ $- 0.80 \times 0.80 \times 0.20 - 0.60 \times 0.60 \times \pi / 4 \times 0.20$ $- 1.115 \times (0.537 + 0.572) \times 0.075$	1.532		m3
型枠	小型Ⅱ	$(1.40 + 1.00) \times 1.65 \times 4 - 0.80 \times 0.80 \times 2$ $- 0.60 \times 0.60 \times \pi / 4 \times 2$ $+ (0.80 + 0.80) \times 2 \times 0.20 + 0.60 \times \pi \times 0.20$	15.01		m2
基礎砕石	RC-40, t=200	1.50×1.50	2.25		m2
グレーチング蓋	T-14, 落し込式	1000×1000桝用枠付	1.0		枚
足掛金具	足掛幅300		4.0		本
床堀	砂質土・機械	$(4.11 \times 4.11 + 2.4 \times 2.4) / 2 \times 1.71 \times 1/2$	9.7		m3
埋戻	Fu(D)	$9.7 - (1.5 \times 1.5 \times 0.2 + 1.4 \times 1.4 \times 1.51)$	6.3		m3
基面整正	人力	1.5×1.5	2.3		m2



名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長 箇 所	数 量
雨水桝(フタ付)	呼名 400		1.0		箇所
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.40 \times 0.40 \times 0.13$	0.021		m ³
基礎碎石	RC-40, t=100	0.56×0.56	0.31		m ²
床堀	砂質土・機械	$1.06 \times 1.06 \times 0.63$	0.7		m ³
埋戻	Fu(D)	$0.7 - (0.56 \times 0.56 \times 0.1 + 0.46 \times 0.46 \times 0.53)$	0.6		m ³
基面整正	人力	0.56×0.56	0.3		m ²

工 装 舖

舗装工数量総括表

工種	種別	規格	単位	数量	備考
表層工	再生密粒度As	t=4cm	m ²	1012.1	計第71表
上層路盤工	再生粒調碎石	t=12cm	〃	1032.7	計第71表
路床改良工	セメント安定処理	t=50cm	〃	692.1	計第73表

区画線	白線・実線	W=0.15m	m	316.4	計第74表
	〃	W=0.45m	〃	18.6	〃
	白線・破線	L=1.0m, W=0.15m	〃		〃
	〃	L=0.5m, W=0.3m	〃		〃
交差点表示	白線・実線	W=0.3m	〃	2.4	〃

計 第

71-1 表

舗装工

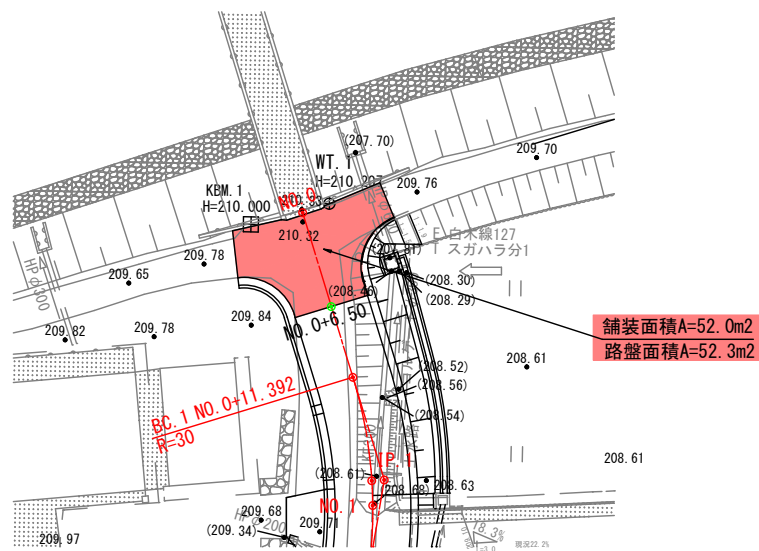
計 算 書

測 点	距 離	W1-1(表層工 t=4cm)			W2-1(上層路盤工 t=12cm)					
		幅	平 均	面 積	幅	平 均	面 積		平 均	
No.0～+6.5(別紙舗装数量-1)				52.0			52.3			
No.0+6.5		5.00			5.10					
BC.1	4.9	5.00	5.00	24.5	5.10	5.10	25.0			
SP.1	7.0	5.00	5.00	35.0	5.10	5.10	35.7			
No.1	1.6	5.00	5.00	8.0	5.10	5.10	8.2			
	0.4	5.00	5.00	2.0	5.10	5.10	2.0			
		5.00			5.00					
	3.3	5.00	5.00	16.5	5.00	5.00	16.5			
		5.00			5.10					
EC.1	1.7	5.00	5.00	8.5	5.10	5.10	8.7			
BC.2	9.8	5.00	5.00	49.0	5.10	5.10	50.0			
	2.2	5.00	5.00	11.0	5.10	5.10	11.2			
		5.00			5.10					
NO.2	2.2	5.00	5.00	11.0	5.10	5.10	11.2			
SP.2	4.8	5.00	5.00	24.0	5.10	5.10	24.5			
EC.2	9.7	5.00	5.00	48.5	5.10	5.10	49.5			
SP.3	7.5	5.00	5.00	37.5	5.10	5.10	38.3			
	0.7	5.00	5.00	3.5	5.10	5.10	3.6			
		5.00			5.00					
	2.1	5.00	5.00	10.5	5.00	5.00	10.5			
		5.00			5.10					
EC.3	3.7	5.00	5.00	18.5	5.10	5.10	18.9			
NO.4	11.5	5.00	5.00	57.5	5.10	5.10	58.7			
BC.4	15.4	5.00	5.00	77.0	5.10	5.10	78.5			
NO.5	4.6	5.00	5.00	23.0	5.10	5.10	23.5			
SP.4	20.6	5.00	5.00	103.0	5.10	5.10	105.1			
NO.7	19.4	5.00	5.00	97.0	5.10	5.10	98.9			
EC.4	5.8	5.00	5.00	29.0	5.10	5.10	29.6			
	14.1	5.00	5.00	70.5	5.10	5.10	71.9			
		5.00			5.00					
NO.8	0.1	5.00	5.00	0.5	5.00	5.00	0.5			
	1.9	5.00	5.00	9.5	5.00	5.00	9.5			
		5.00			5.10					
	0.8	5.00	5.00	4.0	5.10	5.10	4.1			
		4.17			4.27					
	1.4	4.17	4.17	5.8	4.27	4.27	6.0			
		5.00			5.10					
	0.1	5.00	5.00	0.5	5.10	5.10	0.5			
	m			m ²			m ²			
小 計	157.3			837.3			852.9			

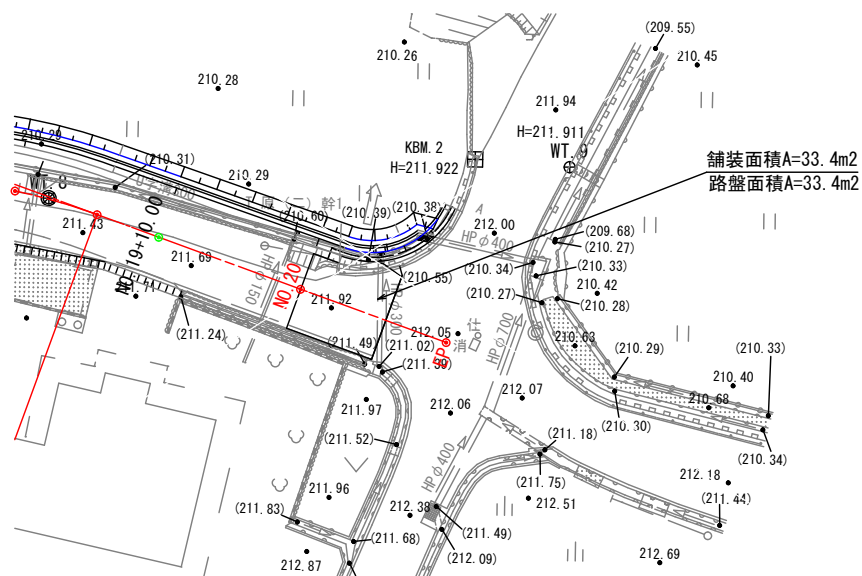
計 第		71-2 表		舗装工(W>4.5m)		計 算 書				
測 点	距 離	W1-1(表層工 t=4cm)			W2-1(上層路盤工 t=12cm)					
		幅	平 均	面 積	幅	平 均	面 積		平 均	
		5.00			5.00					
NO.8+9.0	4.8	5.00	5.00	24.0	5.00	5.00	24.0			
	3.8	5.00	5.00	19.0	5.00	5.00	19.0			
		5.00			5.10					
NO.2～NO.8+3付近(右)別紙舗装数量-2				72.4			72.4			
NO.8+4～NO.8+13付近(右)別紙舗装数量-3				6.5			6.5			
No.1付近(右)別紙舗装数量-5				9.3			10.1			
SP.2付近(右) 別紙舗装数量-5				7.3			8.2			
BC.3付近(右) 別紙舗装数量-5				18.8			20.5			
No.8+9付近(左)別紙舗装数量-6				17.5			19.1			

舗装数量-1

NO. 0付近



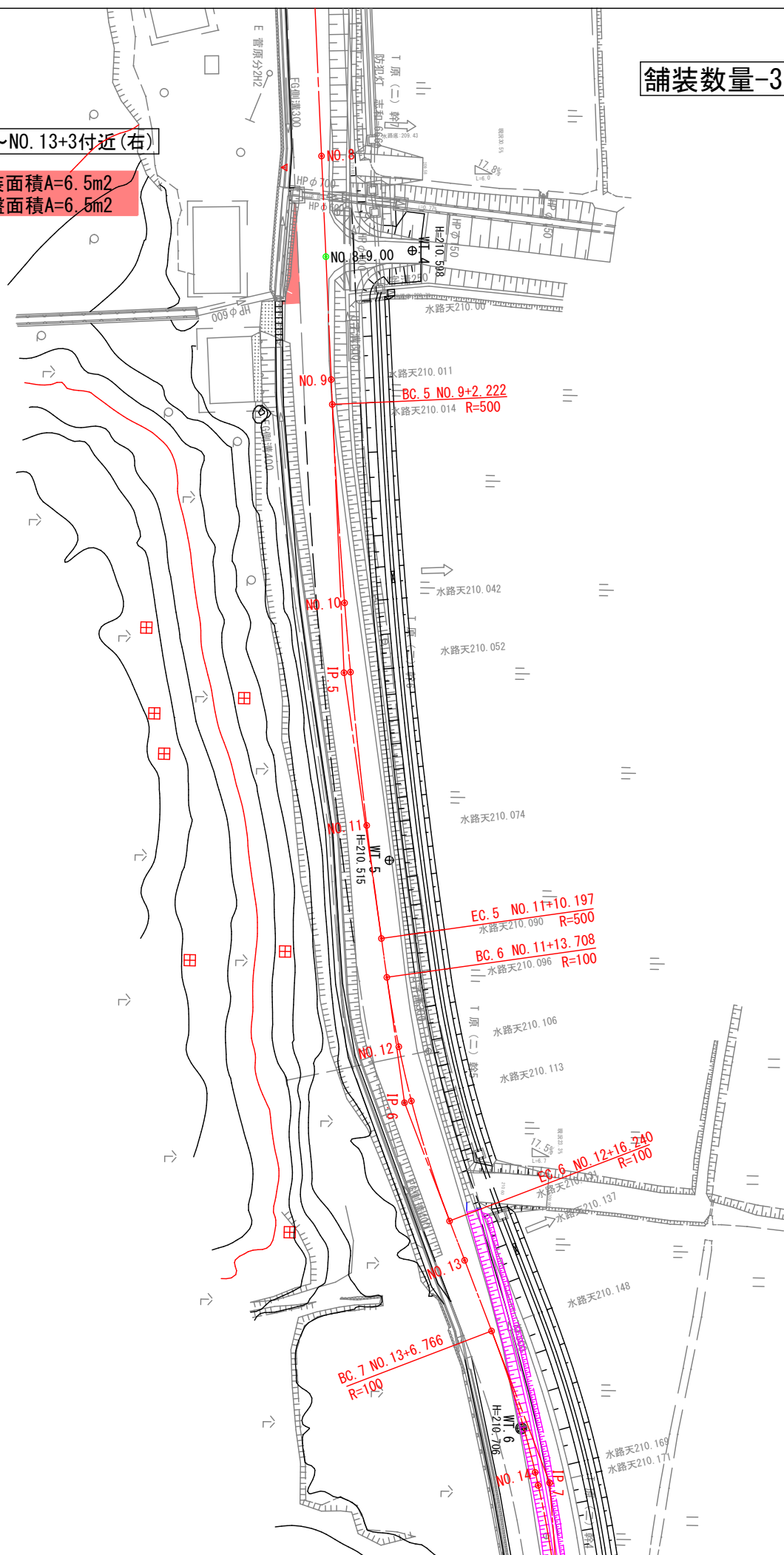
NO. 20～EP付近



舗装数量-3

NO. 8+4~NO. 13+3付近(右)

舗装面積A=6.5m²
路盤面積A=6.5m²



計 第

73-2 表

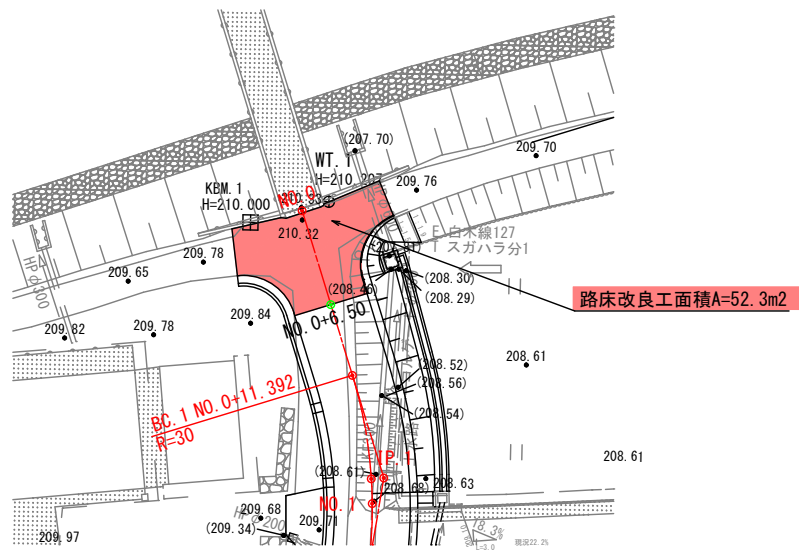
路床改良工

計 算 書

測 点	距 離	W3(路床改良工, t=50cm)								
		W3	平 均	面 積		平 均			平 均	
	m			m ²						
小 計										
別途										
NO.0付近				52.3						
	m			m ²						
小 計				52.3						
	m			m ²						
合 計	166.6			692.1						

路床改良工数量-1

NO. 0付近



計 第 74-1 表			区画線		延 長 調 書	
白線・実線 (W=0.15m)			白線・破線 (L=1.0m, W=0.15m)			
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要	
No. 0+2.8 ~ No. 1+3.8	22.1	左側				
No. 1+4.3 ~ No. 1+17.2	12.7	〃				
No. 1+17.8 ~ No. 8+4.8	123.8	〃				
No. 0+3.3 ~ No. 1+3.8	20.1	右側				
No. 1+4.3 ~ No. 1+17.2	13.3	〃				
No. 1+17.8 ~ No. 2+14.1	18.4	〃				
No. 3+0.9 ~ No. 6+18.8	79.1	〃				
No. 6+18.8 ~ No. 8+2.7	24.2	〃				
No. 8+4.1 ~ No. 8+6.8	2.7	〃				
計	316.4 m		計	m		

計 第 74-2 表			排 水 工		延 長 調 書	
白線・破線 (L=0.5m, W=0.3m)			白線・実線 (W=0.45m) ゼブラ			
測 点	数 量	摘 要	測 点	数 量	摘 要	
			No. 3付近 (右)			
			2.9+5.0+6.7+1.7+1.7+0.6	18.6		
計	m		計	18.6 m		

計 第 74-3 表			交差点表示			延 長 調 書		
白線・実線 (W=0.3m)								
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要			
No. 3付近 (右)		T 表 示						
1. 5+0. 85	2. 35							
計	2. 35 m		計					

計 第 表			延 長 調 書		
測 点	数 量	摘 要	測 点	数 量	摘 要
計			計		

事 工 雜

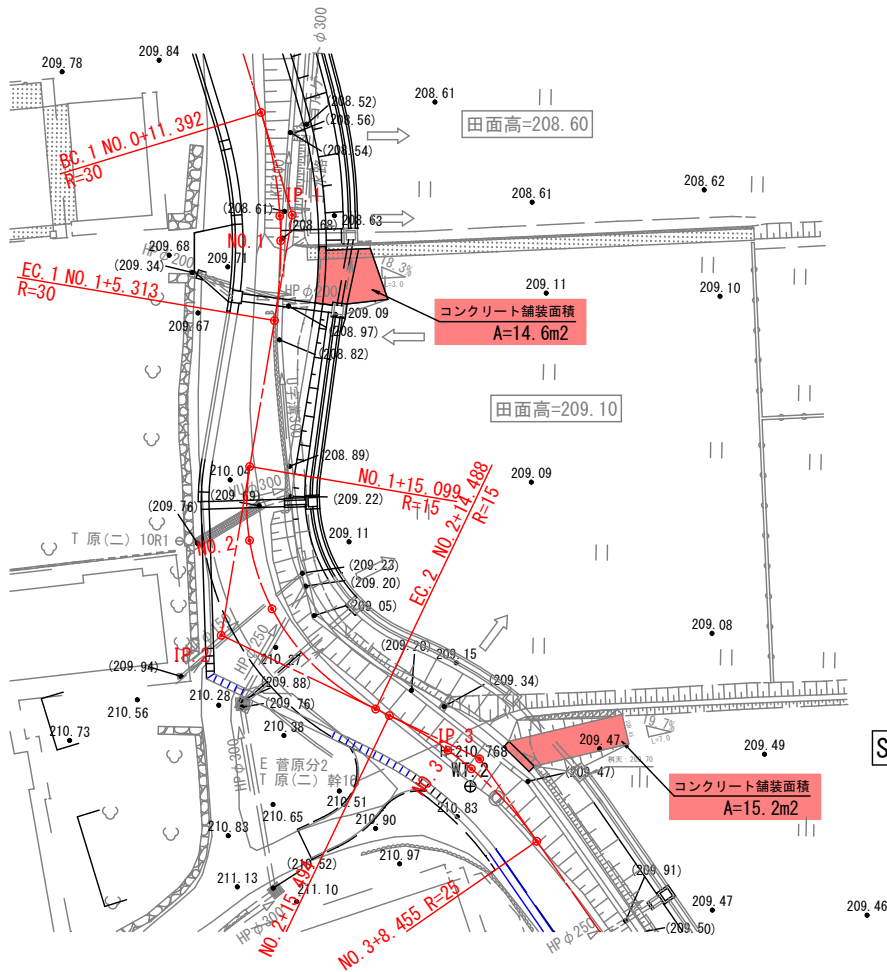
雑工事数量総括表

種別	規格	単位	数量	備考
コンクリート舗装	t=10cm	m ²	61.1	計第78表
間詰コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.0	計第79表

計 第 78 表 コンクリート舗装 計 算 書										
測 点	距 離	コンクリート舗装								
		幅	平 均	面 積		平 均	積		平 均	積
(右)										
		0.5								
SP.4	15.3	0.5	0.50	7.7						
No.7	22.0	0.3	0.40	8.8						
	5.5	0.3	0.30	1.7						
小計	42.8			18.2						
(右)										
小計										
小計										
No.1付近(左)		コンクリート舗装数量1		14.6						
SP.3付近(左)		コンクリート舗装数量1		15.2						
No.8付近(左)		コンクリート舗装数量1		13.1						
合 計	42.8			61.1						

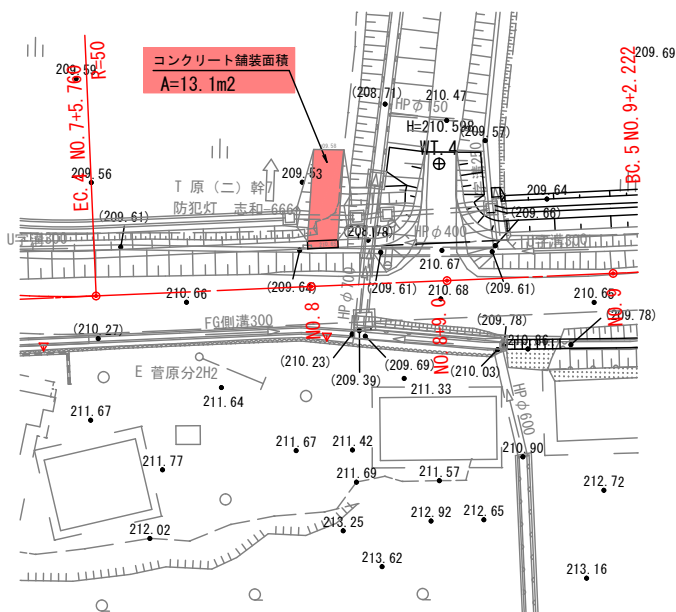
コンクリート舗装数量-1

NO. 1 付近 (左)



SP. 3付近(左)

N0. 8付近(左)



雑工事数量総括表

種別	規格	単位	数量	備考
As取壊し	t=5cm	m ²	704.0	計第80表
		m ³	35.2	〃
		t	82.7	〃
コンクリート取壊し	無筋	m ³	13.6	コンクリート取壊し数量総括表
		t	31.9	〃
切断工	As t=15cm以下	m	29.1	計第82表
	Con	〃		〃

計 第 80-1 表

As取壊し

計 算 書

測 点	距 離	As取壊し(t=5cm)								
		幅	平 均	面 積		平 均	積		平 均	積
No.0～+6.5		別紙As取壊し数量-1			44.5					
No.0+6.5		3.3								
BC.1	4.9	3.3	3.30	16.2						
SP.1	7.0	3.6	3.45	24.2						
	0.8	3.6	3.60	2.9						
No.1	0.8	4.1	3.85	3.1						
	2.5	4.0	4.05	10.1						
		3.6								
EC.1	2.9	3.5	3.55	10.3						
BC.2	9.8	3.7	3.60	35.3						
No.2	4.9	3.9	3.80	18.6						
SP.2	4.8	5.2	4.55	21.8						
	1.0	6.2	5.70	5.7						
	0.5	7.1	6.65	3.3						
	1.2	6.3	6.70	8.0						
		5.5	5.90							
	0.4	5.3	5.40	2.2						
	0.8	4.4	4.85	3.9						
	1.0	3.1	3.75	3.8						
EC.2	4.8	3.0	3.05	14.6						
BC.3	1.0	2.9	2.95	3.0						
No.3	4.5	2.2	2.55	11.5						
SP.3	2.0	2.2	2.20	4.4						
EC.3	6.5	3.0	2.60	16.9						
		3.3								
No.4	11.5	3.8	3.55	40.8						
BC.4	15.4	3.0	3.40	52.4						
No.5	4.6	3.0	3.00	13.8						
No.6	20.0	4.0	3.50	70.0						
SP.4	0.6	4.1	4.05	2.4						
	8.6	6.3	5.20	44.7						
	3.0	5.4	5.85	17.6						
		4.6								
No.7	7.8	4.0	4.30	33.5						
EC.4	5.8	3.9	3.95	22.9						
No.8	14.2	3.4	3.65	51.8						
小 計	153.6			614.2						

計 第 80-2 表		As取壊し			計 算 書					
測 点	距 離	As取壊し(t=5cm)								
		幅	平 均	面 積		平 均	積		平 均	積
No.8		3.4								
	2.6	3.0	3.20	8.3						
		2.0								
	2.5	2.9	2.45	6.1						
	2.4	5.3	4.10	9.8						
No.8+9.0	1.5	6.0	5.65	8.5						
	0.7	5.6	5.80	4.1						
		5.0								
	1.3	3.5	4.25	5.5						
	1.4	3.9	3.70	5.2						
	4.0	3.9	3.90	15.6						
	0.2	3.5	3.70	0.7						
No.9										
BC.5										
No.10										
SP.5										
No.11										
EC.5										
BC.6										
No.12										
SP.6										
EC.6										
No.13										
BC.7										
No.14										
SP.7										
EC.7										
No.15										
No.15+10										
No.16										
No.16+15.1										
小 計	16.6			63.8						

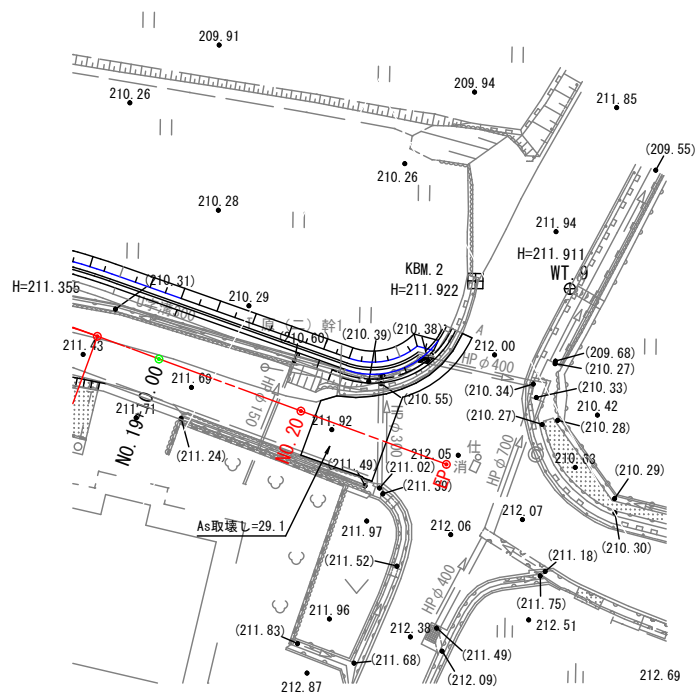
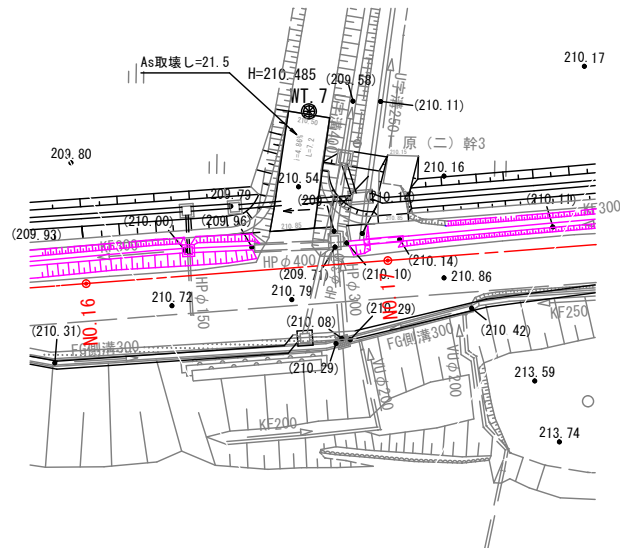
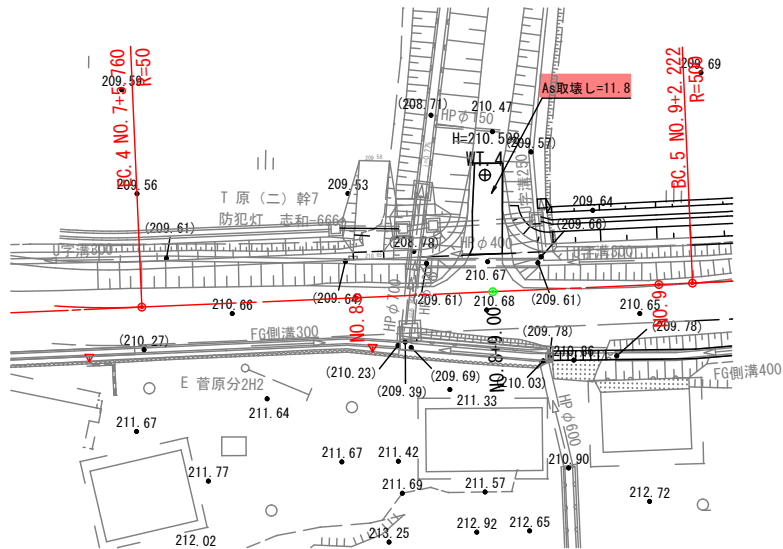
計 第 80-3 表

As取壊し

計算書

測 点	距 離	As取壊し(t=5cm)				平 均	積		平 均	積
		幅	平 均	面 積						
No.16+15.1										
	0.5									
	2.2									
No.17	2.2									
	5.3									
	0.9									
No.18	13.8									
BC.8	8.6									
	2.1									
SP.8	6.4									
No.19	2.9									
EC.8	5.7									
No.19+10	4.3									
No.20	10.0									
	1.0									
EP付近										
小 計	65.9									
No.3付近右側		別紙As取壊し数量-1		14.2						
No.8+9.0左側		別紙As取壊し数量-2		11.8						
No.16+15.0左側										
合 計	236.1			704.0						
		704.0×0.05×2.35		82.7						

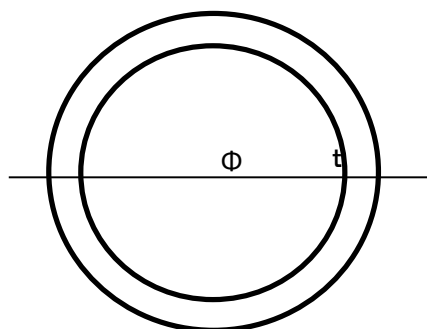
As取壊し数量-2



コンクリート取壊し数量総括表

種別	規格	単位	数量	備考
コンクリート水路(A)	無筋	m ³	1.1	計第81表
コンクリート水路(B)	〃	〃	0.5	〃
コンクリート水路(C)	〃	〃	4.3	〃
コンクリート水路(D)	〃	〃	1.2	〃
コンクリート水路(E)	〃	〃		〃
集水枥(A)	〃	〃	0.9	〃
集水枥(B)	〃	〃	0.3	〃
集水枥(C)	〃	〃		〃
集水枥(D)	〃	〃		〃
集水枥(E)	〃	〃		〃
ヒューム管	〃	〃	5.1	〃
既設コンクリート舗装	〃	〃		〃
コンクリート壁(A)	〃	〃	0.2	〃
コンクリート壁(B)	〃	〃		〃
ブロック基礎	〃	〃		〃
ブロック積(控0.35)		m ³		計第81表
合 計		m ³	13.6	
		t	31.9	2.35t/m3

コンクリート水路(A)	グレーチング蓋	kg	192.5	計第81表
集水枥(B)	〃	〃	38.4	〃
合 計		〃	230.9	



Φ	t	L
150	26	8.4
200	27	7.3
250	28	8.4
400	35	7.4
700	58	4.8

[illegible]

計 第 82 表			切断工		延 長 調 書	
Asカッター切断 (t=15cm以下)			コンクリートカッター切断			
測 点	延 長	摘 要	名 称	数 量	摘 要	
No. 0付近 (左) 別紙Asカッター切断数量-1	2.6					
No. 0付近 (右) 別紙Asカッター切断数量-1	2.5					
No. 3付近 (右) 別紙Asカッター切断数量-1	18.3					
No. 8+9付近 (左) 別紙Asカッター切断数量-2	5.7	1.9+3.8				
計	29.1 m		計	m		

計 第 表			延 長 調 書		
名 称	数 量	摘 要	名 称	数 量	摘 要
計			計		

Asカッター一切断数量-1

